

取扱説明書 詳細操作編 デジタルメディアプレーヤー

品番 UN-MT300



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（取扱説明書 基本操作編）を必ずお読みください。



困ったときは？

こんな表示が出たら : 223 ページ
故障かな!? : 224 ~ 230 ページ
Q&A(よくあるご質問) : 231 ページ

水のかかるところで ご使用の前に

15 ~ 16 ページを必ずお読みください。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/>

とくちょう Feature UN-MT300 で いろいろな扉を開こう



お部屋ジャンプリンク対応の
DIGA※¹ や VIERA※² と
無線 LAN 接続して楽しめます。

91 ページ

※¹ DIGA（ディーガ）
当社製レコーダー
※² VIERA（ビエラ）
当社製テレビ



ビデオプレーヤー

本機で録画した番組を再生したり、
DIGA※¹ から持ち出した動画
ファイルを本機で見ることが
できます。

79 ページ



音楽プレイヤー

パソコンから転送した音楽や、
カードに記録した音楽を聴くこと
ができます。

85 ページ



Google™、Google ロゴ、Android™、Google+™、Google+ ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google マップナビ™、Google マップナビ ロゴ、Google トーク™、Google トーク ロゴ、Google Latitude™、Google Latitude ロゴ、Google プレイス™、Google プレイス ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google 音声検索™、Google 音声検索 ロゴ、YouTube™ および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

●一部のコンテンツは、Google が作成、提供しているコンテンツをベースに変更したもので、クリエイティブコモンズの表示 3.0 ライセンスに記載の条件に従って使用しています。

Feature

とくちょう

アウトドアの 楽しみを倍増させる



山歩きパート
ナー

山歩きの計画を立て、
記録をとり、
振り返ることができます。

119 ページ



コンパス

方角や標高を確認する
ことができます。

143 ページ



FMラジオ

FM ラジオが
聴けます。

63 ページ



GPS情報

GPS の位置情報を確認
することができます。

145 ページ

ホーム画面の切り換え方



目次

準備

付属品	8
まずお読みください	9
防水について（ご使用前に必ずお読みください）	15
各部の名前	17
カードを入れる / 取り出す	18
ステレオインサイドホンとソフトケースの使い方	19
電源の準備をする	21

基本の操作

電源を入れる / 切る	23
タッチパネルの操作	24
ホーム画面からの基本操作	27
アプリケーションについて	31
ステータスバーの見方（画面上部の表示）	34
文字を入力する	36
音量を調節する	40

ワンセグ放送を楽しむ

ワンセグ放送について	41
ワンセグ放送を見るための準備をする	42
ワンセグ放送を見る	44
データ放送を利用する	48
ワンセグ放送を録画する	50
本機での録画について	54
予約を確認 / 変更 / 取り消しする	56
予約結果を確認する	58
チャンネル設定を変更する	59
ワンセグの設定	61

FM ラジオを聴く

FM ラジオを聴くための準備をする	63
FM ラジオを聴く	65
プリセット一覧の変更 / 消去	70
FM ラジオの設定	72

再生ファイルの準備

再生ファイルの準備	73
パソコンのファイルを転送する	76

ビデオ・音楽を楽しむ

ビデオを再生する	79
ビデオを消去する	84
音楽を聴く	85
音楽を探す	88
プレイリストを作る	89
音楽を選んで操作する（消去 / 検索 / その他）	90

DLNA 対応機器と接続

お部屋ジャンプリnkについて	91
DIGA/VIERA のコンテンツを本機で見る	93
本機のコンテンツを VIERA に映す	100
DLNA 対応機器のコンテンツを本機で再生する	102
本機のコンテンツを DLNA 対応機器で再生する	103
再生中の操作	105
ファイルを転送する	110
使用機器と転送先を変更する	118

山歩きの楽しむ

山歩きパートナーについて	119
山歩きプランを立てる	121
山歩きの始める	135
山歩き記録を振り返る	139
山歩きパートナーの設定	141
コンパスを表示する	143
GPS 情報を表示する	145

インターネットを楽しむ

ウェブサイトを見る	148
ブックマークと閲覧履歴を管理する	152
ブラウザの設定をする	154
YouTube 動画を見る	156
メールアカウントを設定する	157
メールを読む	159
メールを送る	161
連絡先を登録する	163
連絡先を管理する	166

便利な機能

写真やビデオを撮影する	168
ギャラリーを見る	169
時計とアラームを使う	172
カレンダーを使う	176
音声を録音する	177
検索する	178
Play ストアを使う（アプリケーションの追加 / 更新 / 消去）	179

無線 LAN 接続

無線 LAN 機能の使用上のお願い	180
無線 LAN に接続する	181
無線 LAN 機能の設定をする	185

各種設定

ホーム画面を変更する	186
アプリケーションの使用を制限する	191
Bluetooth® 対応機器と接続する	193
音の設定をする	195
表示の設定をする	196
現在地情報とセキュリティーの設定をする	197
エコナビの設定をする	200
充電の設定をする（エコ充電）	201
アプリケーションを管理する	202
アカウントと同期の設定をする	205

バックアップと復元の設定をする.....	207
カードと内蔵メモリーのデータを管理する	209
言語とキーボードの設定をする	211
音声入出力の設定をする	215
ユーザー補助の設定をする	216
日付と時刻を設定する	217
タッチパネルを調整する	218
本機の情報を見る.....	219
取扱説明書（本書）をカードにコピーする	220
ファームウェアを更新する	221

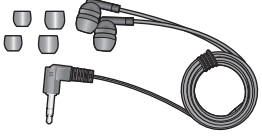
その他

こんな表示が出たら.....	223
故障かな!?	224
Q&A（よくあるご質問）	231
耐衝撃性能について.....	232
使用上のお願い	233
仕様.....	238
さくいん.....	245

付属品

付属品をご確認ください。

記載の品番は、2012年5月現在のものです。変更されることがあります。

AC アダプター (RFEA509J) 	ステレオインサイドホン (RFEV343PZKJ: 付け替え用イヤークラス S、L サイズ付属) 	ソフトケース (RFC0157) 	固定バンド (RFC0158) 
<p>本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。</p>			

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

別売品のご紹介 (2012年5月現在)

イヤークラス

RP-PD3

CLUB Panasonic

Pana Sense



付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm/>

まずお読みください




記録内容の補償はできません

- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品および内蔵メモリーやカードの不具合で記録されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 故障や修理などによる内蔵メモリーのデータ消失に備えて、日常的にパソコンやカードなどにデータのバックアップをとることをお勧めします。

本機を改造しないでください




- 改造が施された機器は故障修理をお断りする場合があります。

アプリケーションについて

- アプリケーション（本製品にプリインストールされているものを含む）、およびこれに関連するサービス、コンテンツ等（以下、「アプリケーション等」という）は、各サービス提供会社が提供、運営しているものであり、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。また、アプリケーション等の変更により、本製品で使用できなくなる場合があります。アプリケーション等の変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。
- 万一、アプリケーション等に起因して、動作不良が生じた場合、その他お客様または第三者が損害を被った場合、またはアプリケーション等の全部または一部が本製品で利用できない場合においても、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーション等についての不具合、ご質問等は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- Google Play からのアプリケーション等の購入および返金等については、当社では一切対応できかねますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーション等のインストールまたは更新は、安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる場合があります。また、音量などの設定が変更され、大音量になることも想定されますのでお気をつけください。
- アプリケーション等によっては、インターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。インターネット接続の方法によっては、通信料金が高額になることも考えられますのでお気をつけください。
- 万一本機を紛失した場合は、ネットショッピングなどを他の人に利用されないように、パソコンより各種サービスアカウントのパスワードを変更してください。
- カードをデータの保存先を選択して、実際にカードに保存できるアプリケーションは、「お部屋ジャンプリンク」、DLNA、ワンセグ」です。それ以外のアプリケーションでは内蔵メモリーのユーザー領域に格納されます。（任意のフォルダー等を選択できるアプリケーションはこの限りではありません）

次のページに続く

本機を登山など屋外で使用するときは下記の事項にお気をつけください

- 万一本機を紛失した場合は、ネットショッピングなどを他の人に利用されないように、パソコンより各種サービスアカウントのパスワードを変更してください。
- 本機の電池持続時間（P240）は目安です。使用条件によって短くなる場合がありますのでお気をつけください。電池持続時間を伸ばすために、Wi-Fi® や Bluetooth® を停止した状態（機内モード）でのご利用をお勧めします。
- 外出先での充電には、Panasonic USB モバイル電源 QE-QL101、QE-QL201 をお勧めします。
- 本機搭載の「 山歩きパートナー」を使用する場合は、「 山歩きパートナー」の情報は参考として利用するにとどめ、必ず事前に現地役場などから最新情報を入手し、現地の案内や実際の状況に基づいたご自身の判断を優先してください。また、何らかの理由により、本データが予期せず故障や不具合、動作不良等によって使用できなくなる可能性があります。また、山中では GPS の受信感度によって正確な現在地を特定できない可能性があります。登山にあたっては、「 山歩きパートナー」の利用とあわせて、必ず紙の地図も携行し、常に紙の地図でも現在地を確認するようにしてください。

GPS について

起動しているアプリケーションによって、画面が消灯していても GPS が動作している場合があります。


- GPS の測位には数分かかるので、実際の位置とずれが生じることがあります。

■ 測位について

- 次のような場所では GPS 衛星からの電波が正しく受信できないため、測位できなかったり、測位に時間がかかったり、実際とは誤差のある位置を表示する場合があります。
 - 屋内、地下
 - ビルの近くや谷間
 - 森の中、トンネルの中
 - 高压電線の近く
 - 電車や自動車などで移動中
 - 大雨、雪などの悪天候
 - コンクリートやアスファルトの上
- 初めて測位するときやしばらく GPS を使用していなかった場合は、**電波の受信状態が良くても測位成功までに 2 ～ 3 分かかります。**
- GPS 衛星の位置は刻々と変化していますので、測位する場所や状況により、正しく測位できなかったり、誤差が生じる場合があります。

■ 海外旅行などでお使いの場合

- 中国および中国と隣接する周辺国の国境付近で GPS が動かない場合があります。（2012年5月現在）国や地域によっては、GPS の使用などが規制されている場合があります。本機には GPS 機能がありますので、海外旅行などで外国に持ち込む場合は、事前に GPS 機能付きの機器について持ち込み制限などがないか、大使館や旅行代理店などにご確認ください。

次のページに続く 

内蔵地図について

地図情報について

本機搭載の「 山歩きパートナー」と「 全国地図」で利用される内蔵地図は、MAPPLE デジタル地図データを利用しています。

MAPPLE デジタル地図データについて

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図 20 万分の 1 地勢図 100 万分の 1 日本、50 万分の 1 地方図を使用しています。(承認番号 平 23 情使、第 15-M055541 号 平 23 情使、第 13-M055541 号 平 23 情使、第 12-M055541 号)

- 本機に搭載されている内蔵地図は、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- MAPPLE デジタル地図データに関する著作権は、株式会社昭文社に帰属します。



MAPPLE は株式会社昭文社の登録商標または商標です。

ナビゲーション機能について

本機はナビゲーション機能を搭載していません。

「 山歩きパートナー」ご利用にあたって

山岳地帯特有の気象状況や施設の営業状況の変化などにより、本製品に掲載されている登山関連情報と現地の状況とが異なっている場合があります。登山にあたっては、登山関連情報は参考として利用するにとどめ、必ず事前に現地役場などから最新情報を入手し、現地の案内や実際の状況に基づいたご自身の判断を優先してください。また、本製品の予期せぬ故障やバッテリー切れなどに備えて、本製品の利用とあわせて、必ず紙の地図も携行し、常に紙の地図でも現在地を確認するようにしてください。

次のページに続く



山歩きガイドデータ（有料）について

本使用規定（「本規定」）は、お客様とパナソニック株式会社間における、山歩きガイドデータ（以下、「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。本データご使用前に必ずお読みください。本データを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

山歩きガイドデータ使用規定

本データを、「山歩きパートナー」アプリケーションとともに使用する目的は、主に現在地を確認するためのものであり、経路誘導、経路検索するものではないこと、また、本データの使用、使用不能または不具合により生じた危険、事故、トラブル、その他生命、身体もしくは財産上の一切の損害、損失、または第三者からのいかなる請求について、弊社はいかなる責任も負いかねますことをあらかじめご了承ください。

登山関連情報の特性

本データで使用している地図データや、登山道、山小屋、水場など登山に関連する情報（以下、総称して「登山関連情報」）は、株式会社昭文社が 2011 年 12 月までの現地調査を経て制作・出版した『山と高原地図』『山あるきナビ』に掲載の情報を利用して作成したものです（ただし、2011 年以前の現地調査による部分も一部含まれています）。そのため、GPS を基に作成した精度の位置情報ではなく、出版物に掲載の情報を使用していますので、登山関連情報に収録された地点情報の位置と実際の位置とが大きく離れている場合があります。また、現地調査に際しては、より正確を期すよう十分注意を払っておりますが、山岳地帯特有の気象状況や施設の営業状況の変化などにより、登山関連情報と現地の状況とが異なっている場合があります。また、本データの利用により生じた危険、事故、トラブル等による、生命、身体もしくは財産に生じた一切の損害、損失について、株式会社昭文社はいかなる責任も負いかねますことをあらかじめご了承ください。

本データの利用上の注意

登山にあたっては、本データおよび登山関連情報は参考として利用するにとどめ、必ず事前に現地役場などから最新情報を入手し、現地の案内や実際の状況に基づいたご自身の判断を優先してください。また、何らかの理由により、本データが予期せず故障や不具合、動作不良等、あるいは山中における GPS の受信感度レベルの低下によって正確な現在地を特定できない可能性があります。登山にあたっては、本データの利用とあわせて、必ず紙の地図も携行し、常に紙の地図でも現在地を確認するようにしてください。

[次のページに続く](#)



登山をする場合の注意点

- 無計画な登山は慎み、ゆとりのある登山スケジュールを組んでください。
- 登山には万全な装備でのぞんでください。
- 入山前には必ず登山計画書を登山ポストに提出してください。登山ポストが無い場合は現地の警察署や交番に提出してください。
- 本データで使用されている地図データや携行した紙の地図と周囲の地形を見比べた結果、現在位置の特定に不安を感じたら面倒でも現在位置を確認できるところまで戻ってください。
- 事故や遭難の多くは下山時に起きています。最後まで注意して行動してください。

免責事項

弊社は、本データの使用、使用不能または不具合、並びに登山関連情報の内容や位置の精度に関し、いかなる保証もするものではありません。万一、本データもしくは登山関連情報の使用、使用不能または不具合によって、事故、トラブル、その他損害・損失・損傷がお客様に発生した場合、または第三者からいかなる請求を受けた場合でも、弊社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

また、本データおよびこれに関連するサービス、コンテンツは、予告なく変更や終了することがあります。本データおよびこれに関連するサービス、コンテンツの変更や終了に関わるいかなる損害、損失に対しても、弊社は責任を負いません。

本データのお問い合わせ

弊社は、本データ収録の内容詳細に関するお問い合わせについて一切お答えできないことをあらかじめご了承ください。

[次のページに続く](#)



本書内の表記とイラストについて

- 本書では、本機で利用できるカード（P236）を「microSD カード」または「カード」と記載しています。
- 本書内の製品姿図・イラスト・画面などは実物と多少異なりますが、ご了承ください。
- お使いのファームウェアのバージョンにより、本書で記載の画面と異なる場合があります。

アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。本書の記載と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の見方（本機で見える場合）

本書をご覧になる際は、本機を横向きにしてください。

画面を上下にフリックすると、表示がスクロールして前後のページを見ることができます。

画面をタップすると、以下の操作アイコンが表示されます。

（表示されるまで数秒かかる場合があります）

シークバーから探す

左右にドラッグすると、目的のページへ素早く移動できます。



キーワードで検索する

キーワードを入力して「検索」を選ぶと、入力したキーワードを含むページへ移動します。

しおりから探す

しおりとは、本書のタイトル部分をリストにした目次のことです。見たいタイトルを選ぶと、該当するページが表示されます。

右端の「▶」を選ぶと、目次の詳細タイトルが表示されます。



防水について（ご使用前に必ずお読みください）

本機は、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IP コード）」の IPX6/IPX7 相当の防水仕様となっています。

IPX6/IPX7 について

IPX6（噴流に対する保護等級）

常温の水道水にて、機器から約 3 m 離れて、内径 12.5 mm のノズルであらゆる方向から約 100 L/分の水を 3 分以上注水したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

IPX7（浸水に対する保護等級）

常温の水道水にて、水深 1 m に機器を静かに沈め、30 分間放置して取り出したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

本機の防水対象液体

対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、入浴剤、洗剤、温泉水、プールの水、海水

※ 非対応の液体につけないでください。

水のかかるところで使用するときはカードふたと端子ふたをしっかりと確実に閉じて、以下のことをしないでください

- AC アダプターを接続して使用しない
ぬれた手などで触ると感電のおそれがあります。
- ステレオインサイドホンを接続して使用しない
接続部から水が入り故障の原因になります。
- カードを入れたり交換したりしない
水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。

カードふたと端子ふたをしっかりと閉じていても以下のことをしないでください

- 故意に水の中や湯ぶねの中などに入れたり、水中で操作しない
誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って柔らかい布でふいてください。
- 石けん水やシャンプーなどの液体をかけない
誤ってかかった場合は、速やかに洗い流し、柔らかい布でふいてください。
① 常温の水道水を弱めの水量にして洗い流してください。（洗剤で洗わないでください）
② ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- 浴室など湿気の多い場所に放置しない
使用後は、柔らかい布で水滴をふき取り、浴室から持ち出して室内に置いてください。
- サウナで使用しない
- 寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない
本機が冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起きて本機内部に水滴が付くことがあり、故障の原因になります。

次のページに続く

防水性を保つには、以下のことに気をつけて取り扱ってください

故意に本機を落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけない

本機が変形や破損し、防水性が保てなくなります。

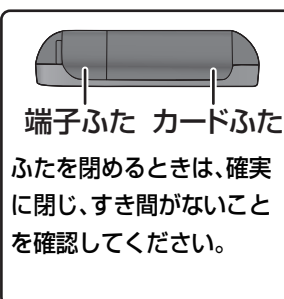
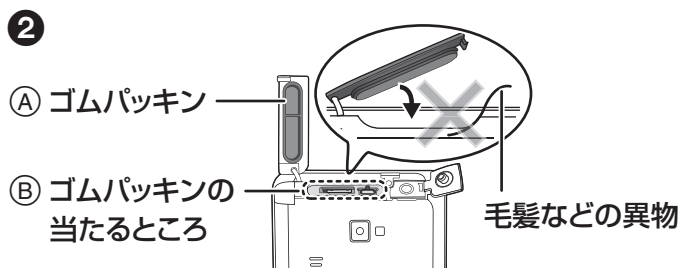
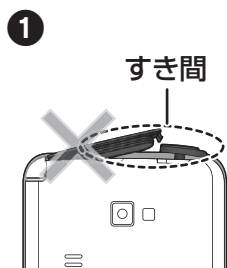
●本機は、耐衝撃性能（P232）を備えていますが、無破壊、無故障を保証するものではありません。

カードふた / 端子ふたの取り扱いについて

ふたをしっかり確実に閉じてください。

ふたが開いたまま使用すると、本機内部に水が入り故障します。以下の場合も内部に水が入り故障します。

- ① ふたが完全に閉じられておらず、すき間がある
- ② ゴムパッキン（A）、ゴムパッキンの当たるところ（B）に毛髪、糸くず、砂、ほこりなどの異物が付着したまま閉じている



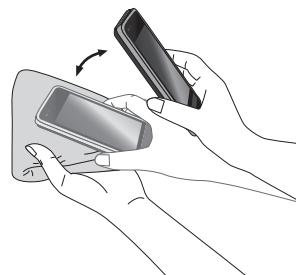
- 水のかかるところで使用するときは、カードふた / 端子ふたを確実に閉じ、本機とふたの間にすき間がないことを確認してください。
- ゴムパッキンにひび割れや変形がある場合は、そのまま使用しないでください。

防水性を維持するため、2年に1度はゴムパッキンなどの防水に関する部品の交換（有料）をお勧めします。

- 手がぬれた状態や本機に水滴が付いたままふたを開けたり閉めたりしないでください。水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。

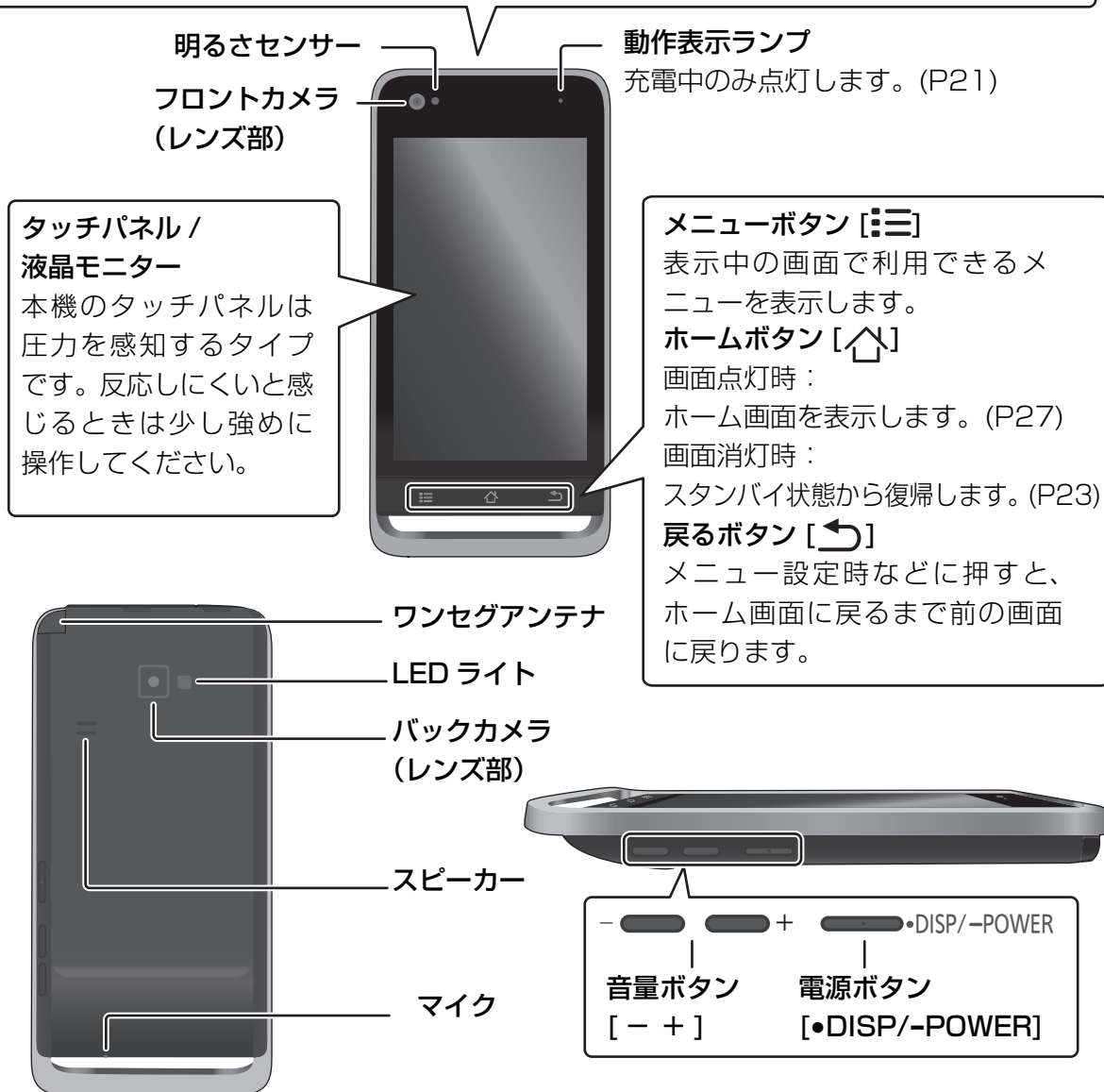
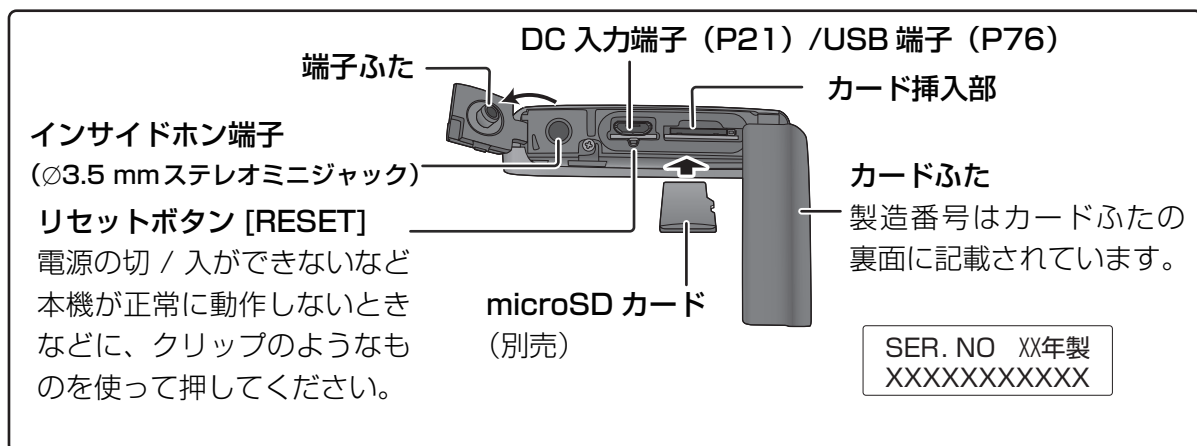
水のかかるところでご使用後のお手入れ

- 本機のスピーカー部およびマイク部に水がたまり、音が小さくなったり、ひずんだりする場合があります。
- 本機をしっかり持ち、背面を下側にして軽く数回振って水を抜いてから、乾いた柔らかい布で本機をふいてください。
- 寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、ふたが開かなくなるなどの原因になります。
- その他のお手入れについてはP233をお読みください。

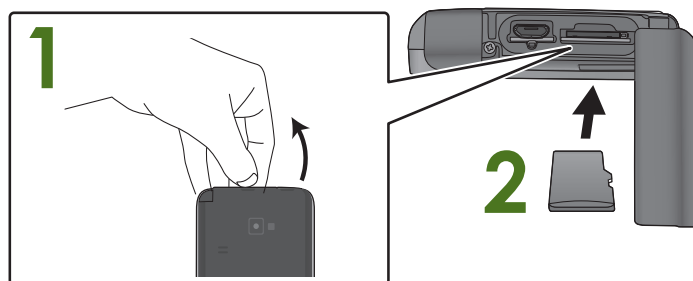


万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は保証対象外となります。なお、付属品は防水仕様ではありません。

各部の名前



カードを入れる / 取り出す



1 カードふたを開ける

カードふたのくぼみに指をかけ、持ち上げてください。

2 カードを入れる（取り出す）

入れるとき

カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れてください。

取り出すとき

カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。

本機を使用中にカードを取り出すときは

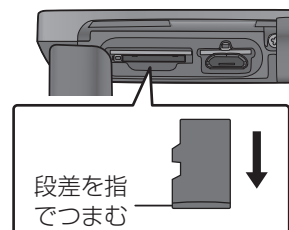
本機を操作していないときや、スタンバイ状態でも、バックグラウンドでカードにデータの書き込みが行われている場合があります。データの消失やカードの破損を防ぐため、カードを取り出す前に必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してください。

🔧 「カードのマウントを解除する」(P209)

3 カードふたを閉じる

カードの取り出し方

カードを取り外すとき、カードスロットからカードが充分に出てこないことがあります。カードの段差となっている部分を指でつまんで取り出してください。



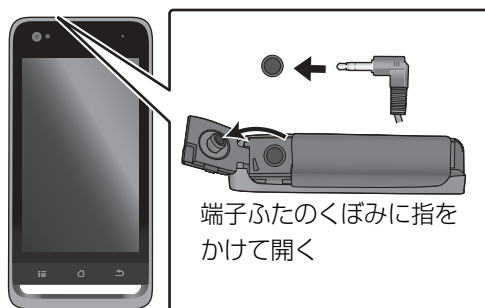
お知らせ

- データの転送中や再生中などカードへのアクセス中は、カードを取り出さないでください。カードの内容が破壊される場合があります。取り出す前に必ずマウント解除の操作をしてください。(P209)
- カードをご購入後、初めて使用される際は、本機でカードをフォーマットすることをお勧めします。(P210)
- ぬれた手でカードを持ったり、水のかかるところでカードの出し入れをしないでください。
- 本機に水滴が付いているときは、水滴を柔らかい布でふき取ってからカードを出し入れしてください。

ステレオインサイドホンとソフトケースの使い方

ステレオインサイドホンを本機に接続する

ステレオインサイドホン(付属)
を本機のインサイドホン端子に
差し込む

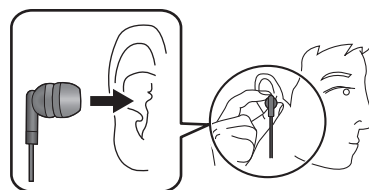


ステレオインサイドホンを耳に装着する

ステレオインサイドホンについて

ステレオインサイドホンの L (左) と R (右) の表示を確認し
て耳へ装着する

- 少し回すようにすると、奥まで入れやすくなり、耳にぴったりと装着しやすくなります。
- ステレオインサイドホンを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

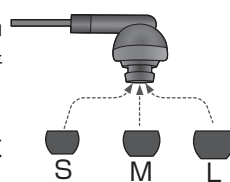


イヤークピースについて

イヤークピースが耳の穴にフィットしていないと、密閉性が低下し、低音が出ないことがあります。より良い音で聴いていただくために、耳に正しく装着してください。

お買い上げ時には、M サイズが装着されています。サイズが耳の穴に合わない場合は、付属の S サイズや L サイズに付け替えてください。

- イヤークピースは長期の使用または保存により、劣化することがあります。このような場合は、別売のイヤークピース (RP-PD3) をお買い求めください。

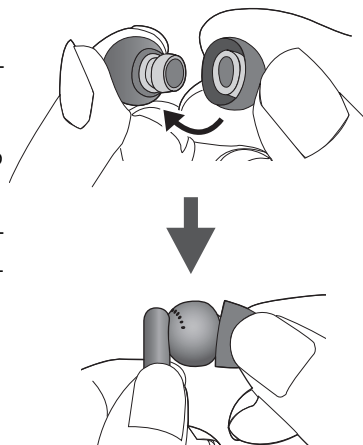


次のページに続く

イヤピースを取り付けるときは

イヤピースを取り付ける方向を確認し、確実に取り付けてください。

- 取り付けが不十分な場合、ステレオインサイドホンから外れやすくなります。
- 回すようにして、確実に取り付けてください。取り付けが不十分な場合、ステレオインサイドホンから外れやすくなります。



お知らせ

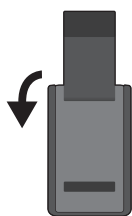
- 音楽などを聴きながら歩いたりすると、ガサガサというこすれ音が聞こえることがあります。これはコードが衣服などにこすれる音で、密閉性の高いステレオインサイドホンのコードを伝って聞こえる音です。故障ではありません。
- 冬場など空気が乾燥しているときは、静電気によってプチプチと異音が聞こえたり、耳元でパチッと放電することがあります。これは衣服などに帯電した静電気によるもので故障ではありません。市販の静電気防止スプレーなどを使用することで軽減することがあります。

ソフトケースを取り付ける

ソフトケースに本機を入れ、ベルトやリュックなどに取り付けて持ち運ぶことができます。

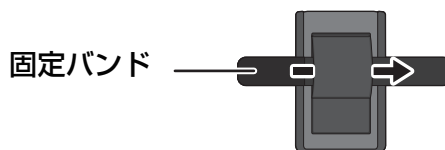
ベルトに取り付ける

ベルト着脱時は、ソフトケースの落下に気を付けてください。



リュックに取り付ける

ソフトケース裏面に固定バンドを通してください。



お知らせ

- 本機の画面が点灯しているときは、バッテリーが消耗します。ソフトケースを使用するときは、本機をスタンバイ状態（P23）にしてください。
- ベルトやリュックなどに取り付ける場合は、外れないようにしっかりとマジックテープで固定してください。

電源の準備をする

本機は AC アダプターを使って充電したり、電源として使用することができます。

- AC アダプターを電源として使用する場合でも、内蔵されている電池があらかじめ充電されていないと、すぐにはご使用いただけないことがあります。

充電する

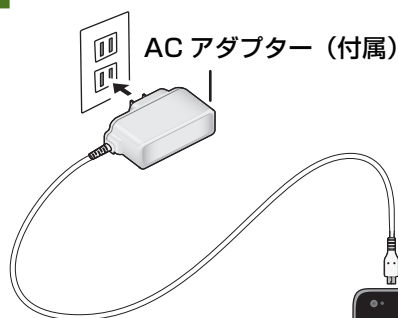
お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- 本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

準備

- 本機の電源を切っておく (P23)

1 AC アダプターをコンセントに差し込む



2 カードふたを開け、向きを確認めて奥まで差し込む



カードふたを閉めるときは

確実にふたを閉め、本機とふたの間にすき間がないことを確認してください。

充電中は
動作表示ランプが点灯します。
充電が完了すると
動作表示ランプが消灯します。

- 画面が点灯し、Panasonic ロゴが表示されたあと、充電開始を表す電池アイコンがアニメーション表示されます。数秒後、画面は自動的に消灯します。
- 電池が十分に充電されている場合、画面は点灯しません。

本機に水滴が付いているときは

本機に水滴などが付いた状態で AC アダプターを接続しないでください。この場合、柔らかい布で水滴をふき取ってから電源の準備をしてください。

次のページに続く

充電時間と充電回数

	通常充電	エコ充電 (P201)
充電時間※	約 3 時間 30 分	約 3 時間 30 分
充電回数	約 500 回	通常充電時の約 2 倍

※ 周囲温度 25℃、電池を使い切った状態で、電源「切」状態で充電時

スタンバイ時または本機使用中の充電について

スタンバイ（画面消灯）状態または本機を使用中でも充電は行われますが、本機の動作状態によって、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、複数のアプリケーションを同時に連続して使用すると、充電中でも電池残量が減り続け、電源が切れる場合があります。

充電中の電池残量表示 (P35)


「」：充電中 「」：充電完了

お知らせ

- AC アダプターは本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器の AC アダプターを本機に使用しないでください。
- ぬれた手で AC アダプターを接続したり、水のかかるところで AC アダプターを使用しないでください。
- 電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電は周囲温度 5℃～35℃で行ってください。
- 長期間使用しなかった場合、充電開始後、数分間、電源を入れられないことがあります。
- USB 接続ケーブル（市販品）で本機とパソコンを接続すると充電されますが、AC アダプター使用時より時間がかかります。

AC アダプターを本機の電源として使用する

AC アダプターを使用すると、電池残量を気にせず長時間連続して使用できます。

 AC アダプターに接続する (P21)

電源を入れる / 切る

電源を入れる

[●DISP/—POWER] ボタンを画面に Panasonic ロゴが表示されるまで押したままにする

- Panasonic ロゴが表示されてからホーム画面 (P27) が表示されるまでに数十秒かかります。

初期設定について

お買い上げ後、初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。「取扱説明書 基本操作編」に従って設定してください。



スタンバイ状態にする

本機をしばらく操作しないときなどに、電源は入れたまま画面を消して電池の消耗を抑えます。

[●DISP/—POWER] ボタンをポンと押す


- スタンバイ状態から復帰するには
[●DISP/—POWER] ボタンをポンと押す

電源を切る

電源を完全に切り、電池の消耗を抑えます。

- 1 **[●DISP/—POWER] ボタンを確認画面が表示されるまで押したままにする**
- 2 **確認画面で「OK」を選ぶ**

お知らせ

- 電源を切った場合、次に電源を入れるとホーム画面が表示されるまでに数十秒かかります。
- ワンセグ録画中に電源を切らないでください。録画内容が失われるおそれがあります。
- 電源が切れていると、予約録画 (P50) や自動転送 (P114) などのタイマー動作は実行されません。
- お買い上げ時の設定では、スタンバイ状態になると、節電のため無線 LAN 接続が切れます。スタンバイ状態で「 お部屋ジャンプリnk」の自動転送をしたい場合は、「Wi-Fi のスリープ設定」(P185) を「スリープにしない」に変更してください。

タッチパネルの操作

本機は画面（タッチパネル）に直接指で触れて操作します。

タップする

画面に触れて離す操作です。

アイコンや項目名などを選ぶときに使います。

- 選びたいものの中心部をタップしてください。
- タップしたものと違うものが選択されたり、反応しない場合などは、設定画面からタッチパネルの調整をしてください。
(P218)



長くタッチする

画面に長く触れる（約 1 秒以上）操作です。

アイコンを移動できる状態にしたり、サブメニューを表示させたりするときに使います。



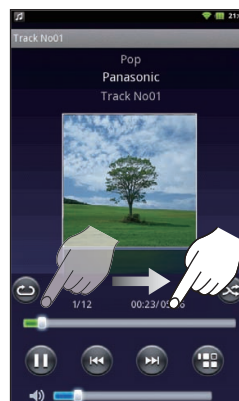
次のページに続く



ドラッグする

画面に触れたまま指を動かす操作です。

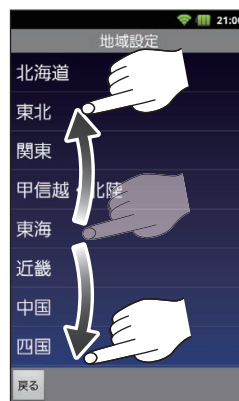
音楽やビデオの再生中に表示されるシークバーを動かすときなどに使います。



フリックする

画面を上下または左右にはらう操作です。

再生中の写真をスキップさせたり、画面を素早くスクロールさせたりするときに使います。



ピンチアウト / ピンチインする

2本の指で画面に触れたまま、指の間隔を広げる / 狭める操作です。

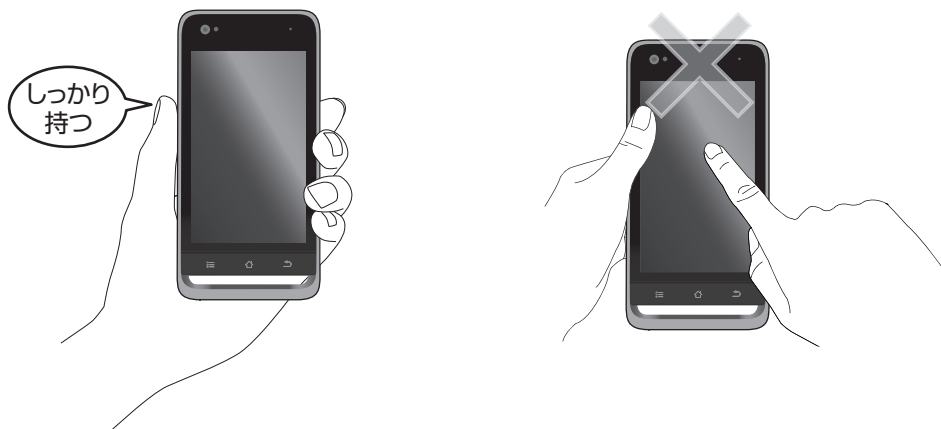
画面上の表示を拡大 / 縮小するときなどに使います。



次のページに続く

 お知らせ

- 本機のタッチパネルは、指の圧力を感知する方式です。市販の画面保護シートを貼って使用している場合や反応しにくいと感じるときは、**少し強めに操作してください**。
- 市販の画面保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。
(画面保護シートの種類によっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります)
- 本機を持つ手が画面（タッチパネル）を押さえていると、タッチパネルは正常に動作しません。



- 先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- 爪を立てて操作しないでください。
- 画面（タッチパネル）が指紋などで汚れた場合は、電源を切るかスタンバイ状態にしてから乾いた柔らかい布でふいてください。
- 画面（タッチパネル）を強い力でこすったり、押したりしないでください。
- 3点以上の同時操作には対応していません。

画面の向きについて

本機は縦向きまたは横向きで使用できます。本機の向きに合わせて自動的に画面の表示が回転します。

- 本書では主に縦向きの状態で説明しています。横向きの場合、画面のデザインやボタンの配置などが本書の画面写真と異なることがあります。

 お知らせ

- 表示中の画面によっては、一定の向きにしか対応していない場合があります。
- 自動回転しないように設定することもできます。(P196)

ホーム画面からの基本操作

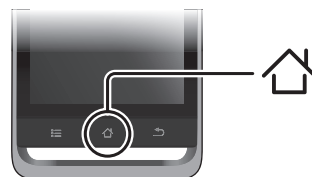
すべての操作の起点となるのがホーム画面です。ここからアイコンを選んで、さまざまなアプリケーションを使うことができます。

準備

- 電源を入れて、画面を点灯させておく（P23）

1 [⬆] ボタンを押す

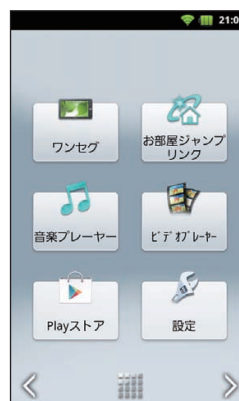
ホーム画面が表示されます。



2 アイコンを選ぶ

■元の画面に戻るには

戻りたい画面になるまで [⬅] ボタンを押す



ホーム画面

アイコンの種類（例）



アプリケーション（例：ワンセグ）

タップするとアプリケーションが起動します。

- 「↓」が表示されているアプリケーションは、初回起動時に最新版のダウンロードとインストールが必要です。（P29）

次のページに続く

ホーム画面を切り換える

利用シーンに合わせて使い分けられるよう、4つのホーム画面が用意されています。

「」「」をタップして画面を切り換える

- 画面を左右にフリックして切り換えることもできます。



ホーム画面 1		
ショートカットやウィジェットなどを配置して、自分だけのホーム画面を作れます。(P188)		
ホーム画面 2		
 ワンセグ (P41)	 お部屋ジャンプリンク (P91)	 音楽プレーヤー (P85)
 ビデオプレーヤー (P79)	 Playストア (Google Play) (P179)	 設定
ホーム画面 3		
 山歩きパートナー (P121)	 全国地図	 コンパス (P143)
 GPS 情報 (P145)	 カレンダー	 FM ラジオ (P63)
ホーム画面 4		
 Sky Shot 2 Single!	 スイングチェッカー plus	 ゴルフダイジェスト・アプリ
 パーゴルフ	 ゴルフダイジェスト・オンライン	 ALBA.Net

お知らせ

- お好みに合わせてアイコンを入れ替えるなどの変更ができます。(P187)
本書ではお買い上げ時のホーム画面を基準に説明しています。

次のページに続く 

インストールの必要なアプリケーション

「↓」が表示されているアプリケーションは、初回起動時に最新版のダウンロードとインストールが必要です。

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

1 「↓」が表示されているアプリケーションを選ぶ

「Play ストア」(P179) の画面が表示されます。

- Google アカウントを設定していない場合はメッセージが表示されます。「はい」を選び、画面の指示に従って設定してください。
- お買い上げ後、初めて使うときは利用規約への同意が必要です。
- 選択したアプリケーションのダウンロード画面が表示されない場合は、[↶] ボタンを押してホーム画面またはランチャー画面に戻り、再度アプリケーションのアイコンを選んでください。

2 「ダウンロード」/「インストール」/「更新」→「同意してダウンロード」を選ぶ

アプリケーションのインストールが始まります。ステータスバーに処理状況が表示されます。インストールが終わると「↓」が消え、アプリケーションを起動できるようになります。

お知らせ

- 「Play ストア」のアプリケーションは随時更新されるため、アイコン、アプリケーションの名称、画面のデザインや表示されるメニューなどが異なる場合があります。

すべてのアプリケーションを見る (ランチャー画面)

ホーム画面から起動できるアプリケーション以外にも、たくさんのアプリケーションが入っています。

☞ 「アプリケーションについて」(P31)



画面下の「」を選ぶ

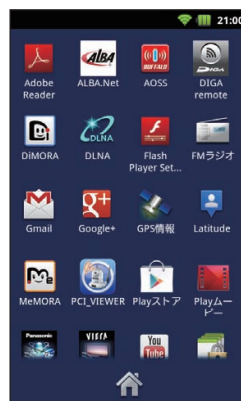
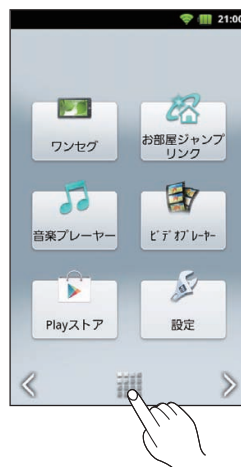
ランチャー画面が開きます。

- ランチャー画面を上下にフリックすると続きが見られます。
- ランチャー画面のアイコン配置はインストールされているアプリケーションの内容によって変わるため、本書に掲載している画面とは異なる場合があります。


■ ホーム画面に戻るには

画面下部の「」を選ぶ

または[]ボタンまたは[]ボタンを押す




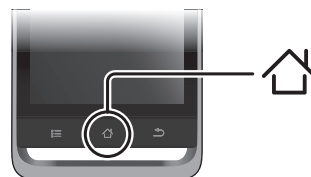
ランチャー画面 (例)

次のページに続く 

最近使ったアプリケーションを見る

最近使ったアプリケーションを簡単に呼び出せます。







- 1 **[]** ボタンを押したままにする
最近使ったアプリケーションが表示されます。
- 2 使いたいアプリケーションを選ぶ



オプションメニューを使う

[] ボタンを押す


画面下部にオプションメニューが表示されます。

追加	ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加できます。  「アイテムを追加する」(P188)
壁紙	ホーム画面の背景画像を変更できます。  「壁紙を変更する」(P186)
検索	本機内やインターネット上の情報を検索します。  「検索する」(P178)
通知	通知画面を開きます。  「ステータスバーの見方 (画面上部の表示)」(P34)
設定	本機の設定画面を開きます。
ホーム設定	ホーム画面の設定をします。  「トップメニューをオフにする」(P188)  「標準ホーム画面を変更する」(P187)



オプションメニュー

お知らせ

- オプションメニューはホーム画面以外にもさまざまな場面で使用します。各アプリケーションを使用中に [] ボタンを押すと、その画面に応じたメニューが表示されます。(画面によっては表示されないこともあります)

アプリケーションについて

- アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。
- ↓印のアプリケーションは、初回起動時にダウンロードとインストールが必要です。インターネット接続されたルーターに本機を無線 LAN 接続し (P181)、ホーム画面またはランチャー画面からアプリケーションを選んでインストールしてください。
- ※印のアプリケーションに関するご質問は、パナソニックお客様ご相談センターへお問い合わせください。
- ★印のアプリケーションは、インターネットを経由して利用します。



Adobe Reader

PDF ファイルを閲覧できます。



ALBA.Net ★

株式会社 ALBA パートナーズが運用するゴルフ情報サイトです。ツアー情報・ギア情報・ゴルフ場予約など様々な情報が得られます。



AOSS

株式会社バッファロー製の無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) と本機との Wi-Fi® 接続を簡単に設定できます。詳細は下記 Web サイトをご参照ください。
<http://mbuffalo.jp/aoss/>



DIGA remote ※

本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製レコーダーを操作できます。



DiMORA ※ ★

当社製レコーダーを遠隔操作できる DiMORA (ディモーラ) のサイトに接続します。サイトを通じて録画予約の追加や変更などができます。



DLNA (P102) ※

ネットワーク上の DLNA 対応機器と接続して、ファイルの再生や転送ができます。



Flash Player Settings

Flash Player に関する設定ができます。

- 通常はお買い上げ時の設定のままお使いいただけます。



FM ラジオ ※

FM ラジオ放送を受信します。



Gmail ★

Google アカウントのメールサービスを利用できます。

- ログイン後、[≡] ボタンを押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



Google+ ★

Google+ にログインしてコミュニケーションを楽しめます。

- ログイン後、[≡] ボタンを押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



GPS 情報 (P145) ※

GPS 衛星の位置情報を確認することができます。



Latitude (Google Latitude) ★

友だち同士で互いの位置を確認しあうことができます。



MeMORA ※ ★

当社製レコーダーで録画した番組のシーン情報や商品・店舗情報を確認できる MeMORA (ミモーラ) のサイトに接続します。



PCI_VIEWER

別売のネットワークカメラ (DY-NC10) の映像を見ることができます。



Play ストア (Google Play) (P179) ★

アプリケーションの追加や更新などができます。



Play ムービー (Google Play) ★

動画のレンタルサービスを利用できます。

- ログイン後、[≡] ボタンを押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



Remote 2012 ※

本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製ブルーレイディスクプレーヤーを操作できます。



Sky Shot 2 Single! ↓ ★

コースマップを表示したり、グリーンまでの距離を測ることができます。



VIERA remote ※

本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製テレビを操作できます。



YouTube (P156) ★

動画共有サイトの動画を再生したり、動画をアップロードしたりできます。



アプリ起動ロック (P191) ※

お子様に使わせたくないアプリケーションの起動を制限できます。



お部屋ジャンプリンク (P91) ※

お部屋ジャンプリンク対応の当社製レコーダー (DIGA) やテレビ (VIERA) と無線接続して、写真やビデオを再生できます。



カメラ (P168)

ビデオや写真を撮影できます。



カレンダー (P176)

予定を入力し、スケジュールを管理できます。



ギャラリー (P169)

本機の内蔵メモリーやカードに保存されたビデオや写真を再生します。



ゴルフダイジェスト・アプリ ↓ ★

ゴルフに関するコラムや動画を楽しむことができます。



ゴルフダイジェスト・オンライン ★

ゴルフサイト「ゴルフダイジェスト・オンライン」を開きます。



コンパス (P143) ※

コンパスで方角を表示します。



スイングチェッカー plus ↓

スイングをチェックすることができます。



ダウンロード

ブラウザなどでダウンロードしたファイルを管理できます。



トーク (Google トーク) ★

家族や友だちとチャットを楽しめます。

- ログイン後、[≡] ボタンを押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



ナビ (Google マップナビ) ★

目的地までの運転経路を検索し、ナビゲーションを利用できます。



ニュースと天気 ★

ニュースと天気情報を見ることができます。



パーゴルフ ★

ゴルフサイト「パーゴルフ」を開きます。



ビデオプレーヤー (P79) ※

内蔵メモリーまたはカードに保存されたビデオを再生します。

「ワンセグ」で録画した番組も再生できます。



ブラウザ (P148) ★

ウェブサイトを閲覧できます。



プレイス (Google プレイス) ★

現在地周辺のお店や施設を見つけたり、キーワードやジャンルで場所を検索し、星を付けて格付けしたりできます。



マップ (Google マップ) ★

地図や航空写真を見ることができます。

- 起動後、[≡] ボタンを押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



メール (P157) ★

E メールを送受信できます。



メッセージャー ★

Google+ にログインしてメッセージを送受信できます。



ワンセグ (P41) ※

ワンセグ放送を受信します。



愛用者登録 ※ ★

当社の会員サイト「CLUB Panasonic」のご愛用者登録ページに接続します。



音楽プレーヤー (P85) ※

本機の内蔵メモリーやカードに保存されている音楽を再生できます。



音声レコーダー (P177)

音声を録音できます。

**音声検索（Google 音声検索）★**

本機に向かってキーワードを話すだけで Google 検索を利用できます。

**検索（Google 検索）(P178) ★**

Google 検索サービスを利用できます。

**山歩きパートナー (P119) ※**

山歩きの計画、ガイド、記録に利用することができます。また、山の付帯情報などの詳細データが地図上に表示される「山歩きガイドデータ（有料）」を利用することもできます。

**時計 (P172)**

時計を表示します。アラームも設定できます。

**取扱説明書 詳細操作編 ※**

本機の取扱説明書 詳細操作編（本書）を見ることができます。

- Adobe Reader で表示されます。

**設定 ※**

本機のいろいろな設定をします。

- ホーム画面で [≡] ボタンを押し、「設定」を選んで設定することもできます。

**全国地図 ※**

日本地図を見たり、地名を検索することができます。

**電卓**

計算ができます。

**連絡先 (P163)**

メールアドレスなどを登録できます。

**簡単カメラ設定 ※**

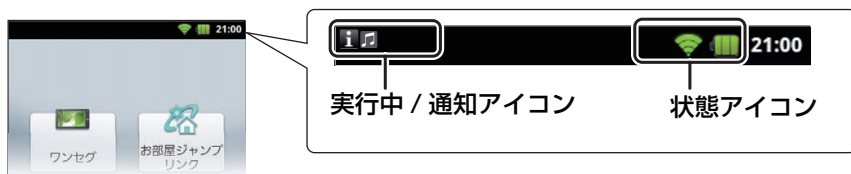
別売のネットワークカメラ（DY-NC10）の設定ができます。

お知らせ

- 各アプリケーションやサービスは、それぞれの利用規約や操作方法をご確認のうえご利用ください。それぞれのサービス用のアカウント作成が必要なものもあります。アカウント作成時に携帯電話の番号や携帯電話のメールアドレスが必要な場合もあります。
- 「山歩きパートナー」、「山歩きガイドデータ」および「全国地図」は、UN-MT300 でのみ使用することができます。
- 「山歩きパートナー」、「山歩きガイドデータ」および「全国地図」の解析（逆コンパイル、逆アッセンブルなどのリバースエンジニアリングを含む）または改造を行うことは禁止されています。
- 「山歩きパートナー」、「山歩きガイドデータ」および「全国地図」の地図情報、ガイド情報等に関するお問い合わせについて、当社は一切お答えできません。

ステータスバーの見方（画面上部の表示）

画面上部のステータスバーには、本機の状態がアイコンで表示されます。



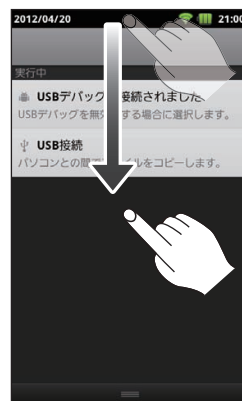
実行中 / 通知アイコン

アプリケーションの動作状況やデータの送受信状況、新着メールやバージョンアップのお知らせなどを表示します。主なアイコンには次のようなものがあります。

 <p>内蔵メモリー / カードの読み込み中</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 下記の場合などに読み込みを行います。 <ul style="list-style-type: none"> – 本機の電源を入れたとき – カードを入れたとき – パソコンとの接続を解除したとき ● 本機の操作ができない場合は、「」が消えてから操作してください。 ● 初めてカードを入れた場合やファイル数が多い場合は読み込みに時間がかかります。 	 「  音楽プレーヤー」再生中
	 「  ワンセグ」放送受信中
	 パソコンと接続中
	 ファームウェア更新などのお知らせ
	 「  お部屋ジャンプリンク」や「  DLNA」などでファイルをダウンロード中

ステータスバーを下にドラッグすると内容を確認できます。

- 個々の通知を選ぶと該当のアプリケーションに移ります。
- 「通知を消去」を選ぶと通知が消えます。（実行中のアプリケーションのアイコンは消えません）



次のページに続く 

状態アイコン

バッテリーの残量や無線 LAN の電波状況など、本機の使用全般に関わる情報を表示します。

 <p>無線 LAN 接続中の電波状況</p> <p>弱     強</p> <ul style="list-style-type: none"> Google アカウントが本機に未登録またはログインされていない場合、アイコンの色が白になります。（例：） 	 カードあり
 <p>バッテリー残量</p> <p> →  →  → </p> <ul style="list-style-type: none"> AC アダプターを接続している場合 充電中： / 充電完了： 「」が表示された場合は温度異常です。 	 Bluetooth® が有効（P193）
 <p>入力中の文字の種類（P36）</p> <p>：かな / ：英字 / ：数字</p>	 Bluetooth® 機器を使用中（P193）
	 GPS から位置情報を取得中（P197） <ul style="list-style-type: none"> GPS データは通常、数分で取得できますが、場所や環境によっては時間がかかる場合があります。
	 アラーム設定あり（P173）
	 通知音オフ（P40）

お知らせ

- 画面によってはステータスバーが表示されない場合があります。

文字を入力する

文字入力欄をタップすると、画面上にキーボードが表示されます。このキーボードをタップして文字を入力します。

- 文字入力画面から元の画面に戻るには
[↩] ボタンを押す



文字入力欄

タップするとキーボードが表示されます。

画面例：

「🌐 ブラウザ」

キーボードを切り換える

- 1 「文字」を長くタッチする



- 2 「📱」または「🌐」を選ぶ



📱 かなキーボード



🔗 「かなキーボードを使う」(P37)

🌐 ローマ字キーボード



🔗 「ローマ字キーボードを使う」(P38)

- お買い上げ時は「📱 (かなキーボード)」に設定されています。

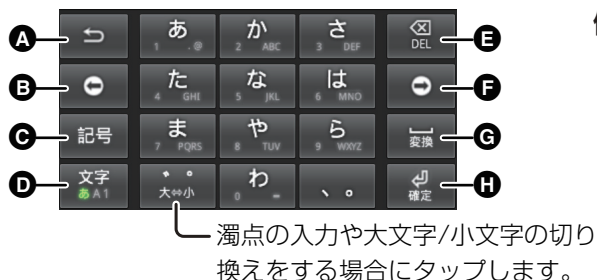
🔗 お知らせ

- キーボードや漢字変換などの設定を変更するには、「言語とキーボードの設定をする」(P211)をお読みください。
- 「キー操作音」を設定すると、タップ操作が受け付けられたことを音で確認しながら操作できます。(P212)

次のページに続く ➤

かなキーボードを使う

入力したい文字が属する行のキーを複数回タップして入力します。



例：「あお」と入力する場合



A 同じキーを繰り返しタップして文字を変更する場合に、逆順に表示

B カーソル移動（左）
 ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。

C 全角記号 / 半角記号 / 顔文字一覧の切り換え
 【ひらがな入力時】カタカナや英数字への変換

D ひらがな / 英字 / 数字入力の切り換え
 「あ」：ひらがな入力
 「A」：半角英字入力
 「1」：半角数字入力
 ● 入力中の文字種はステータスバーにもアイコンで表示されます。
 ● 文字入力欄によっては、入力できる文字の種類が制限されている場合があります。
長くタッチすると下記の切り換え
 ● 全角（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字）
 ● キーボード
 ● 半角（カタカナ / 英字 / 数字）

E 文字消去
 ● カーソルの前の文字を消去します。
 ● 長くタッチすると連続して消去できます。

F カーソル移動（右）
 ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。



G 【ひらがな入力時】変換候補の表示
 ● 文字未入力時はスペースを入力します。
 【英字 / 数字入力時】スペース

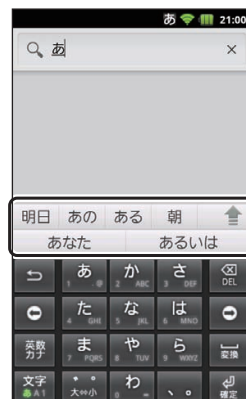
H 入力文字や変換文字の確定 / 改行
 ● 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

次のページに続く

予測変換について

文字を入力すると、キーボードの上部に予測変換候補が表示されます。表示された候補をタップして文字を確定することもできます。


- 「」をタップするとすべての予測変換候補が表示されます。候補画面を閉じるには「」をタップします。
- 予測変換候補を表示したくない場合は、設定画面から「予測変換」をオフにしてください。(P212)




ローマ字キーボードを使う

入力したい文字のキーをタップして入力します。





- A**  **大文字 / 小文字の切り換え**
- 数字入力時にタップすると記号を切り換えます。


- B**  **ひらがな/英字/数字入力の切り換え**
- 「あ」：ローマ字かな変換入力
「A」：半角英字入力
「1」：半角数字入力
- 文字入力欄によっては、入力できる文字の種類が制限されている場合があります。



長くタッチすると下記の切り換え

- 全角（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字）
- キーボード
- 半角（カタカナ / 英字 / 数字）

- C**  **文字消去**
- カーソルの前の文字を消去します。
 - 長くタッチすると連続して消去できます。

- D**  **入力文字や変換文字の確定 / 改行**
- 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

- E**  **半角記号 / 全角記号 / 顔文字一覧の切り換え**

- F**  **【ひらがな入力時】変換候補の表示**
- 文字未入力時はスペースを入力します。
-  **【英字 / 数字入力時】スペース**

次のページに続く

Android キーボードを使う

Android キーボードを使うと、欧米言語の特殊文字なども入力できます。

文字入力欄を長くタッチし、「入力方法」→「Android キーボード」を選ぶ

特殊文字の入力

① キーを長くタッチする

- 特殊文字が割り当てられていないキーもあります。

② 画面に触れたまま、入力したい文字の上まで指を動かす

③ 指を離す



■ 日本語入力に戻すには

文字入力欄を長くタッチし、「入力方法」→「Japanese IME」を選ぶ

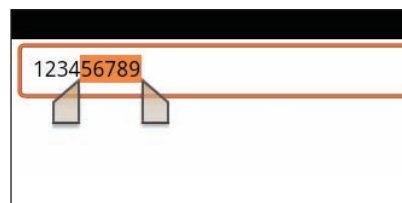
文字の切り取りやコピーをする

1 文字入力欄を長くタッチし、「語句を選択」を選ぶ

- 文字入力欄内のすべての文字を選択したい場合は、「すべて選択」を選んでください。

2 「」、「」をドラッグして開始位置と終了位置を指定する

3 文字入力欄を長くタッチし、「切り取り」または「コピー」を選ぶ




切り取りやコピーした文字を貼り付ける

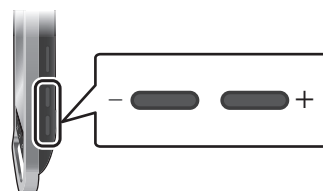
文字入力欄を長くタッチし、「貼り付け」を選ぶ

音量を調節する


本機では「メディア」、「アラーム」、「通知」の音量を別々に調節できます。

メディア	音楽やビデオなどを再生・視聴するときの音量です。
アラーム	「  時計」(P172) で設定できるアラームの音量です。
通知	通知が入ったときに鳴る音の音量です。





[- +] ボタンを押す



通常は「通知」の音量が変更されます。

- [- +] ボタンを何回か押して通知音をオフにすると、ステータスバーに「」が表示されます。
- 「メディア」や「アラーム」の音量には影響しません。



「 ワンセグ」、「 ビデオプレーヤー」、「 音楽プレーヤー」、「 YouTube」などの画面を表示中、またはバックグラウンドで音声を再生中は、「メディア」の音量が変更されます。



お知らせ

- 設定メニューから音量を変更することもできます。「音の設定をする」(P195) をお読みください。

ワンセグ放送について

本機は地上デジタル放送（ワンセグ）を受信して視聴できます。

ワンセグ（地上デジタルテレビ放送1セグメント部分受信サービス）とは

携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらでも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。2006 年 4 月 1 日より、NHK および民放各社からサービスが開始されています。（お住まいの地域によっては、放送されない地域もあります）

- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

- 本機は緊急警報放送には対応していません。
- ワンセグは画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。



日時設定の自動補正について

ワンセグを含む地上デジタル放送には、TOT（Time Offset Table）と呼ばれる時刻情報が含まれています。本機はワンセグ放送を受信すると自動的に日時設定を補正します。

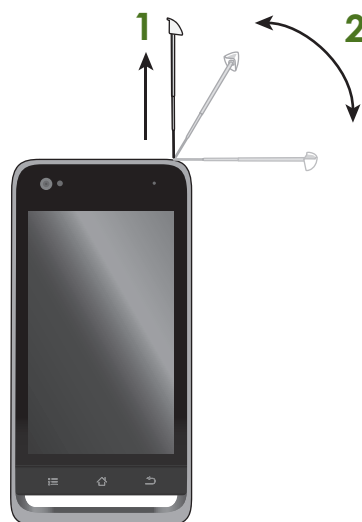
ワンセグ放送を見るための準備をする

ワンセグアンテナの準備

1 ワンセグアンテナの先端を引き出し、止まるまで伸ばす

2 受信しやすい方向に動かす

- 動かせる方向はワンセグアンテナの付け根の向きによって異なります。
- ワンセグ放送を視聴または録画するとき以外は、ワンセグアンテナを収納しておいてください。
- ワンセグアンテナを収納するときは、根もとのほうから少しずつ押し込んでください。
- ワンセグアンテナに無理な力を加えないでください。また、ワンセグアンテナをつかんで本機を持ち運ばないでください。破損するなど故障の原因になります。



チャンネル設定をする

お買い上げ後、初めてワンセグを使用する場合は、まずチャンネル設定が必要です。

準備

- ワンセグアンテナを伸ばしておく

1 [凸] ボタンを押す

2 ホーム画面 2 から「ワンセグ」を選ぶ

電波干渉についてのお知らせが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。

- 「以後確認しない」にチェックを入れると、次回から表示されなくなります。



電波干渉について

Wi-Fi、Bluetooth®、GPS、またはカメラなどを同時使用すると、ワンセグ受信の妨げとなることがあります。ワンセグの受信状態が悪い場合は、本機の設定メニューから「Wi-Fi」(P185) や「Bluetooth」(P194) をオフ、「GPS 機能を使用」(P197) のチェックを外す、または「カメラ」を終了すると改善されることがあります。

3 「OK」を選ぶ

次のページに続く

4 あらかじめ用意されている地域別のチャンネルリストから選ぶ場合

- ① 「地域選択」を選ぶ
- ② 地方を選ぶ
- ③ 都道府県（地域）を選ぶ

現在地で受信可能なチャンネルを検出して登録する場合

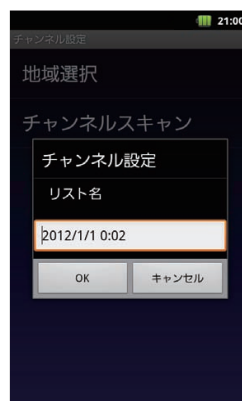
- ① 「チャンネルスキャン」を選ぶ
- ② チャンネルの検出が終わるまで待つ



5 「はい」を選ぶ

6 手順4で「チャンネルスキャン」を選んだ場合 チャンネルリスト名を入力し、「OK」を選ぶ

- 手順4で「地域選択」を選んだ場合は、地域名がチャンネルリスト名となります。



都道府県（地域）に登録されているチャンネルについて

放送局名は、2012年5月時点の放送局運用規定に基づいています。


- ご使用の地域によっては、電波状況が悪いチャンネルも登録されている場合があります。
- ワンセグサービスが開始されていないチャンネルも登録されていますが、サービスが開始されるまでは視聴できません。
- 登録されているチャンネルの放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。

ワンセグ放送を見る

準備

- ワンセグアンテナを伸ばしておく (P42)
- チャンネル設定を済ませておく (P42)

1 [⏏] ボタンを押す


2 ホーム画面 2 から「 ワンセグ」を選ぶ
ワンセグ視聴画面 (P45) が表示されます。



ワンセグ視聴を終了する

ワンセグ視聴中に [↶] ボタンを押す

お知らせ

- [⏏] ボタンを押してホーム画面に戻った場合、「 ワンセグ」は終了せず、ステータスバーにアイコンが残ります。
- 屋内などで電波状況が悪い場合、映像や音声が止まったり乱れたりします。本機の向きや設置場所、アンテナの角度を変えてみてください。
- 視聴中に「地域変更」のメッセージが表示された場合、チャンネル設定をしたときと異なる地域の放送を受信しています。チャンネルを設定し直してください。(P59)

次のページに続く

ワンセグ視聴画面の見方

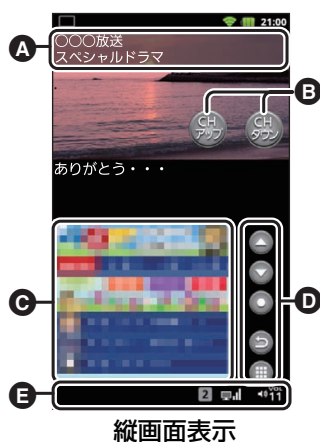
本機を横に向けた場合と縦に向けた場合とで表示が異なります。

データ放送を利用するときは縦向きでお使いください。

- 横画面表示の場合、ステータスバーや番組情報などは数秒間表示されたあと、自動的に消えます。画面をタップすると再び表示されます。
- 「横画面アイコン表示」(P61) をオンにすると、画面上部に本機のステータスバー (P34)、画面下部にワンセグステータスバー (E) が常時表示されます。



横画面表示



縦画面表示

A 番組情報

B チャンネル切り換えボタン

タップすると前後のチャンネルに切り換わります。

- 画面を左右にフリックしてチャンネルを切り換えることもできます。

C データ放送表示エリア

D データ放送操作ボタン

☞ 「データ放送を利用する」(P48)

E ワンセグステータスバー

動作状態がアイコンで表示されます。

🕒 / 🕒: オフタイマー設定中 / 無操作自動オフ設定中

🔴: 録画中

1 ~ 62: 受信しているチャンネル

📶 / 📶 / 📶 / 📶: 受信レベル強 / 中 / 弱 / 圏外

💬: 字幕あり

🔇 / 🔊: ミュート (消音) / ミュート解除

VOL 0 ~ VOL 15: 音量

■ 音量を調節する

[- +] ボタンを押す

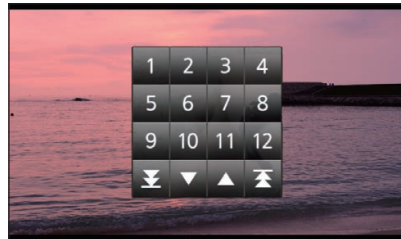
次のページに続く

リモコンパネルで選局する

1 ワンセグ視聴中に [≡] ボタンを押し、「リモコン」を選ぶ

2 見たいチャンネルの番号（1 ～ 12）を選ぶ

- 「▼」 / 「▲」をタップすると前後のチャンネルに切り換わります。
- 「↕」 / 「↔」をタップすると受信可能なチャンネルをサーチ選局します。



■ リモコンパネルを消すには

[↶] ボタンを押す

または、リモコンパネル以外の部分をタップする

番組表を見る

1 ワンセグ視聴中に [≡] ボタンを押し、「番組表」を選ぶ

視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。

- 番組表には最大 10 番組まで表示されます。
- 放送局または時間帯によって、表示される番組数が少ないことがあります。

2 「<」 「>」をタップしてチャンネルを選ぶ

- チャンネル名の部分を左右にフリックしてチャンネルを切り換えることもできます。

3 番組を選ぶ

番組の内容が表示されます。

- [↶] ボタンを押すと番組表に戻ります。
- 「録画予約へ」を選ぶと録画予約画面に移ります。（P51）



■ 番組表を消して視聴画面に戻るには

[↶] ボタンを押す

次のページに続く

画面の表示形式を切り換える

1 ワンセグ視聴中に [⋮] ボタンを押し、「表示切替」を選ぶ

2 表示形式を選ぶ

- 本機の向きによって、選択できる表示形式が明るく表示されます。
- 「本体の向きに合わせる」のチェックを外すと、本機の向きにかかわらずすべての表示形式を選択できます。この場合、設定後に本機の向きを変えても選択した表示形式が継続されます。



お知らせ

- 表示形式を切り換えると、「ワンセグの設定」(P61) の「ディスプレイ表示切替」、「字幕表示設定」および「縦横表示切替」が連動して変更されます。

消音する

ワンセグ視聴中に [⋮] ボタンを押し、「mute」を選ぶ

■ 消音を解除するには

再度 [⋮] ボタンを押して「mute」を選ぶ

データ放送を利用する

準備

- ワンセグ放送を受信しておく（P44）

1 ワンセグ視聴中に本機を縦向きにする

縦画面表示に切り換わります。

- 自動的に画面が切り換わらない場合は、「画面の表示形式を切り換える」（P47）の操作をしてください。
- データ放送を表示する際、放送用保存領域の利用に関する確認メッセージが表示される場合があります。「はい」または「いいえ」を選んでください。放送用保存領域については下記の説明をお読みください。



2 データ放送操作ボタンをタップしてコンテンツを閲覧する

- ▲/▼：カーソル移動
- ：決定（項目を開く）
- ⌂：戻る
- ⌘：テンキーを表示
- 画面上の項目を直接タップして開くこともできます。

通信コンテンツの表示について

データ放送の項目には、放送コンテンツ（データ放送）と通信コンテンツ（データ放送サイト）があります。放送コンテンツが映像と一緒に放送波で送られてくるのに対して、通信コンテンツはインターネット経由で配信されています。

通信コンテンツの項目を開こうとすると、確認メッセージが表示されます。接続する場合は「はい」を選んでください。

- あらかじめインターネット接続されたルーターに本機を無線 LAN 接続しておいてください。（P181）

放送用保存領域について

放送用保存領域には、データ放送やデータ放送サイト内でお客様が入力した情報等が保存されます。

保存される情報には、会員番号、性別、年齢、職業など個人情報が含まれる場合があります。

保存された情報は、お客様が再度入力することなくデータ放送サイトの閲覧時に表示されたり、同一系列の放送局へ送信される場合があります。

- 保存された情報は、設定メニュー（P61）から「放送用保存領域消去」を選んで消去できます。

次のページに続く

TV リンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報などを本機に登録できます。

TV リンクを登録する

データ放送表示エリアで TV リンク登録可能な項目を選択し、「はい」を選ぶ

TV リンクから情報を表示する

1 ワンセグ視聴中に【::三】ボタンを押し、「設定」→「TV リンク」を選ぶ
TV リンク一覧画面が表示されます。

2 情報を表示したい TV リンクを選ぶ

オプションメニュー 【::三】ボタンを押し

登録件数確認	登録されている TV リンクの件数を表示します。
全件消去	登録されている TV リンクをすべて消去します。
複数件消去	複数の TV リンクを選択して消去します。

サブメニュー TV リンク名を長くタッチ

開く	TV リンクを開きます。
詳細表示	TV リンクの詳細情報を表示します。
ショートカット作成	ホーム画面にショートカットを作成します。
消去	TV リンクを消去します。

ワンセグ放送を録画する

受信したテレビ放送を、次の3とおりの方法で内蔵メモリーやカードに録画できます。

- 視聴中の番組を録画する（下記）
- 番組表から録画予約する（P51）
- 日時を指定して録画予約する（P52）

お買い上げ時は内蔵メモリーが録画先に設定されています。

録画先を変更するには

- ① [⏏] ボタンを押して「設定」→「録画先設定」を選ぶ
- ② 「SD カード」または「内蔵メモリー」を選ぶ

視聴中の番組を録画する

準備

- ワンセグ放送を受信しておく（P44）

ワンセグ視聴中に [⏏] ボタンを押し、
「録画開始」を選ぶ

録画が開始されます。

録画中は画面下部のワンセグステータスバーに「●」が表示されます。



バックグラウンド録画について

[⏏] ボタンや [⏪] ボタンを押してホーム画面に

戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、録画はバックグラウンドで継続されます。

- ステータスバーを下にドラッグして「ワンセグ」を選ぶと、ワンセグ視聴画面に戻ることができます。
- [●DISP/—POWER] ボタンを押してスタンバイ状態にした場合、画面は消灯しますが録画は継続されます。
- 録画中に本機の電源を切らないでください。録画内容が失われるおそれがあります。また、電池残量がなくなって電源が切れることのないよう、AC アダプターのご使用をお勧めします。

録画を停止する

録画中に [⏏] ボタンを押し、「録画停止」→「はい」を選ぶ

次のページに続く

番組表から録画予約する

準備

- ワンセグ放送を受信しておく (P44)

1 ワンセグ視聴中に「≡」ボタンを押し、「番組表」を選ぶ

2 「◀」「▶」をタップしてチャンネルを選ぶ

3 番組名を選ぶ

4 「録画予約へ」を選ぶ

5 予約内容を確認する

- 項目名をタップして変更することもできます。各項目の設定方法については「日時を指定して録画予約する」(P52)をお読みください。
- 放送中の番組を録画予約する場合、「繰り返し設定」(P52)で「毎日」または「曜日設定」を選ぶと、放送中の回は録画されず、次回からの録画になります。放送中の回を録画したい場合は、「繰り返し設定」を設定しないでください。



6 「登録」→「OK」を選ぶ

お知らせ

- 番組表にまだ表示されていない番組は、日時を指定して録画予約してください。(P52)
- 以下の番組は予約できません。
 - 開始日時または終了日時が未定の番組
 - 既存の録画予約と放送時間が重なる番組
- 以下の場合は予約録画が実行されません。
 - 本機の電源が切れている
 - 本機をパソコンと接続して、USB ストレージをオンにしている
 - 【録画先がカードの場合】カードが取り外されている、またはマウント解除されている
- 番組の放送時間が 8 時間を超える場合、録画開始から 8 時間後に録画を停止します。
- 番組追従機能（番組延長などがあった場合に自動的に予約録画時間を変更する機能）には対応していません。
- 「本機での録画について」(P54) もお読みください。

次のページに続く

日時を指定して録画予約する

準備

- ワンセグ放送を受信しておく（P44）

- 1 ワンセグ視聴中に「**[::三]**」ボタンを押し、「設定」を選ぶ
- 2 「録画予約」を選ぶ
- 3 「**[::三]**」ボタンを押して「新規」を選ぶ
- 4 予約内容を設定する

チャンネル名	チャンネルを選びます。
番組名	番組名を入力し、「OK」を選びます。
開始日時	「 + 」「 - 」をタップして録画開始日時を設定し、「OK」を選びます。 • 現在から 30 日先までの範囲で設定できます。
終了日時	「 + 」「 - 」をタップして録画終了日時を設定し、「OK」を選びます。 • 開始日時より前の日時や、録画時間が 8 時間を超える日時は設定できません。
繰り返し設定	設定なし：1 回のみの録画予約になります。 毎日：設定したチャンネル / 時間帯の番組を毎日繰り返し録画します。 曜日設定：設定したチャンネル / 時間帯の番組を、毎週特定の曜日に繰り返し録画します。（曜日は複数選択できます） • 放送中の番組を録画予約する場合、「繰り返し設定」で「毎日」または「曜日設定」を選ぶと、放送中の回は録画されず、次回からの録画になります。放送中の回を録画したい場合は、「繰り返し設定」を設定しないでください。

5 「登録」→「OK」を選ぶ

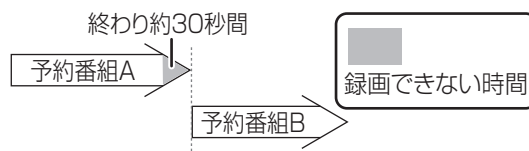
お知らせ

- 以下の場合は予約できません。
 - 既存の録画予約と時間が重複している
- 以下の場合は予約録画が実行されません。
 - 本機の電源が切れている
 - 本機をパソコンと接続して、USB ストレージをオンにしている
 - 【録画先がカードの場合】カードが取り外されている、またはマウント解除されている
- 「本機での録画について」（P54）もお読みください。

次のページに続く

予約時間が連続している場合は

前の予約番組の終了日時と次の予約番組の開始日時が同じ場合、次の予約録画の準備のため、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。予約時にメッセージが表示されますので、確認のうえ、「はい」を選んでください。




予約録画の開始時刻になると

本機の状態によって、予約録画が実行されなかったり、他のアプリケーションで実行中の動作が停止したりすることがあります。

本機の状態	録画開始時刻の本機の動き
電源「切」	録画されません。
ワンセグ視聴中 / 録画中	<p>開始 50 秒前：確認メッセージが表示されます。</p> <p>→「はい」を選ぶか、そのまま 20 秒経過すると、録画対象のチャンネルに切り換わり、録画準備が開始されます。</p> <p>視聴中の番組を録画していた場合、録画が停止します。</p> <p>→「いいえ」を選ぶと予約がキャンセルされます。</p> <p>録画開始時刻：録画が開始されます。</p>
スタンバイ状態	スタンバイ状態のままで録画が開始されます。
パソコンと接続して USB ストレージをオンにしている	<p>開始 50 秒前：ステータスバーに通知が表示されます。予約録画を実行したい場合は、USB ストレージをオフにしてください。</p> <p>録画開始時刻：USB ストレージがオンのままの場合、録画失敗となります。開始時刻を過ぎたあとに USB ストレージをオフにしても録画されません。</p>
ホーム画面や他のアプリケーションの画面を表示中	<p>開始 50 秒前：ステータスバーに通知が表示されます。</p> <p>開始 30 秒前：録画準備が開始されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたはカード）に保存されている録画番組を再生中または消去中の場合は、再生や消去が停止します。 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたはカード）を受信先としてレコーダーなどから録画番組を転送中の場合、転送が停止します。 <p>録画開始時刻：バックグラウンドで録画が開始されます。</p>

本機での録画について

以下の場合には録画が正しく行われません

- 電池残量がない、または電池残量表示が「」になっている
- 録画先の内蔵メモリーまたはカードに問題がある
 - 空き容量が足りない
 - 録画可能件数の上限（99 番組）まですでに録画されている
 - 録画可能なカードが入っていない、またはマウント解除されている
- 電波の受信状態が悪く、録画対象のチャンネルを受信できない
- 録画禁止（コピーネバー）の番組を録画しようとしている
- 本機の日時設定が正しくない

録画中の操作について

■ 以下の操作はできません。

- 「録画先設定」を変更する（P61）
- 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたはカード）に保存されている録画番組を再生 / 消去する
- 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたはカード）に録画番組を転送する
 - 転送中に録画を開始した場合は、転送が中止されます。

■ 以下の操作をしようとすると確認メッセージが表示され、「はい」を選ぶと録画が停止します。

- チャンネルを切り換える
- 別のチャンネルの番組表を見る
- チャンネルリストを切り換える
- 「チャンネルスキャン」を行う
- 「サービス選局」を行う

■ 以下の操作をすると録画内容が失われる場合があります。録画を停止してから行ってください。

- 電源を切る
- パソコンと接続して USB ストレージをオンにする
- 録画先がカードの場合、カードを取り外す / マウント解除する

[次のページに続く](#)




録画中に電波状況が悪くなると

録画中に電波を受信できなくなった場合、録画が一時停止され、再度電波を受信した時点から自動的に録画が再開されます。

この場合、一時停止していた時間を含む全体の時間がビデオファイルの記録時間として表示されます。ただし再生時は、録画できなかった部分は飛ばして再生されます。

本機で録画した番組の再生について

- 録画した番組は「 ビデオプレーヤー」(P79) で再生できます。
- 録画した番組は、当社製レコーダーやテレビなどでは再生できません。また、他社製品での再生は保証していません。
- カードに録画した番組をパソコンなどへドラッグ & ドロップで転送して再生することはできません。また、パソコンにコピーした番組を再度カードに転送しても再生できません。
- 携帯電話などの再生対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/viera_1/

ワンセグ放送の番組について

- ワンセグ放送には、著作権保護のためのコピー制御信号（コピーネバー、コピーワンス、ダビング10またはコピーフリー）が組み込まれています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- ワンセグ放送では通常の地上デジタル放送と同じ番組が放送されることが多いですが、ワンセグ放送独自の番組が放送される場合もあります。この場合、新聞や雑誌の番組表を見て予約すると、希望と異なる番組が録画されることがあります。

録画可能時間と番組数

	内蔵メモリー	カード
録画可能番組数	最大 99 番組	カード 1 枚当たり最大 99 番組※
予約可能番組数	最大 32 番組	
連続録画時間	最大約 8 時間	

※ レコーダーなど他の機器で録画した番組や当社製お部屋ジャンプリンク (DLNA) 対応レコーダーで転送した番組も含まれます。

※ 本機でカードに録画した録画ファイルを他機器で消去したり、他機器でカードをフォーマットした場合、管理情報が残るため、99 番組まで録画できないことがあります。録画ファイルの消去やカードのフォーマットは本機で行うようにしてください。(P210)

予約を確認 / 変更 / 取り消しする

準備

- ワンセグ放送を受信しておく（P44）

- 1 ワンセグ視聴中に【三】 ボタンを押し、「設定」を選ぶ
- 2 「録画予約」を選ぶ
予約一覧画面が表示されます。

- 予約一覧画面を消して前の画面に戻るには
[戻る] ボタンを押し

予約内容を変更する

- 1 予約一覧画面で変更したい予約を選ぶ
- 2 変更したい項目を選び、予約内容を修正する
- 3 「登録」 → 「OK」 を選ぶ

予約を取り消す

- 1 予約一覧画面で消去したい予約を長くタッチする
- 2 「消去」 → 「はい」 を選ぶ

次のページに続く

複数の予約をまとめて取り消す

- 1 予約一覧画面で [三] ボタンを押す
- 2 「複数件消去」を選ぶ
- 3 消去したい予約にチェックを入れる
- 4 [三] ボタンを押し、「消去」→「はい」を選ぶ

すべての予約を取り消す

- 1 予約一覧画面で [三] ボタンを押す
- 2 「全件消去」→「はい」を選ぶ

登録されている予約の件数を確認する

- 1 予約一覧画面で [三] ボタンを押す
- 2 「登録件数確認」を選ぶ

予約結果を確認する

準備

- ワンセグ放送を受信しておく（P44）

1 ワンセグ視聴中に [≡] ボタンを押し、「設定」を選ぶ

2 「予約結果一覧」を選ぶ

予約録画に失敗した項目の一覧が表示されます。
項目を選ぶと失敗理由などを確認できます。

■ 予約結果一覧画面を消して前の画面に戻るには
[↶] ボタンを押す

予約結果を消去する

1 予約結果一覧画面で消去したい予約結果を長くタッチする

2 「消去」→「はい」を選ぶ

複数の予約結果をまとめて消去する

1 予約結果一覧画面で [≡] ボタンを押す

2 「複数件消去」を選ぶ

3 消去したい予約結果にチェックを入れる

4 [≡] ボタンを押し、「消去」→「はい」を選ぶ

すべての予約結果を消去する

1 予約結果一覧画面で [≡] ボタンを押す

2 「全件消去」→「はい」を選ぶ



お知らせ

- 表示される結果は 16 件までです。16 件を超えると、古いものから順に消えていきます。

チャンネル設定を変更する

本機には最大 10 個のチャンネルリストを登録できます。
お出かけ先などでは、必要に応じてチャンネルリストを切り換えてご使用ください。

新しいチャンネルリストを登録する

- 1 ワンセグ視聴中に [::三] ボタンを押し、「設定」→「チャンネル設定」を選ぶ
- 2 「チャンネル設定をする」(P42) の手順に従ってチャンネルを設定する
チャンネル設定が終わると、チャンネルリスト選択画面が表示されます。
- 3 作成したチャンネルリストを選ぶ

チャンネルリストを切り換える

チャンネルリストの一覧から登録済みのチャンネルリストを選んで使用します。

- 1 ワンセグ視聴中に [::三] ボタンを押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ
- 2 使用したいチャンネルリストを選ぶ

チャンネルリストを消去する

- 1 ワンセグ視聴中に [::三] ボタンを押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ
- 2 消去したいチャンネルリストを長くタッチし、「1 件消去」→「はい」を選ぶ
チャンネルリストが消去されます。
 - 現在使用中のチャンネルリストは消去できません。

[次のページに続く](#)

チャンネルリスト名を変更する

- 1 ワンセグ視聴中に [⋮] ボタンを押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ
- 2 名前を変更したいチャンネルリストを長くタッチし、「リスト名編集」を選ぶ
- 3 チャンネルリスト名を入力し、「OK」を選ぶ

チャンネルリストを編集する

- 1 ワンセグ視聴中に [⋮] ボタンを押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ
- 2 編集したいチャンネルリストを長くタッチし、「チャンネル情報」を選ぶ
チャンネルリストに登録されているチャンネルの一覧が表示されます。
- 3 チャンネル名を長くタッチし、操作を選ぶ

リモコン番号設定	チャンネルの一覧が表示されます。リモコン番号を変更したいチャンネルをタップし、新しいリモコン番号を選びます。
1 件消去	選択したチャンネルをチャンネルリストから消去します。 ● チャンネルが 1 つしかない場合、チャンネルリストも消去されます。

- 現在使用中のチャンネルリストは編集できません。

チャンネルを追加する

ワンセグ視聴中に [⋮] ボタンを押し、「設定」→「チャンネル追加登録」を選ぶ
使用中のチャンネルリストに、視聴中のチャンネルが登録されます。

ワンセグの設定

1 ワンセグ視聴中に [≡] ボタンを押して「設定」を選ぶ




2 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

録画予約	「日時を指定して録画予約する」(P52) 「予約を確認 / 変更 / 取り消しする」(P56)
予約結果一覧	「予約結果を確認する」(P58)
チャンネル情報	使用中のチャンネルリストに登録されているチャンネルの一覧を表示します。
番組情報表示	視聴中の番組の情報を表示します。
チャンネルリスト選択	「チャンネルリストを切り換える」(P59)
チャンネル設定	「新しいチャンネルリストに登録する」(P59)
チャンネル追加登録	「チャンネルを追加する」(P60)
ディスプレイ表示切替	縦画面表示のときの表示形式を選びます。 ▶ 映像+データ放送 ：画面上部に映像、下部にデータ放送を表示します。 データ放送 ：データ放送を全画面で表示します。
字幕表示設定	字幕表示のオン / オフを選びます。 ：オン ▶ ：オフ ● オンにした場合、字幕付きの番組を視聴中は、字幕がない場面でも半透明の字幕表示エリアが表示されます。
縦横表示切替	▶ 自動 ：本機の向きに合わせて縦画面表示 / 横画面表示を自動的に切り換えます。 縦固定 ：本機の向きにかかわらず縦画面表示にします。 横固定 ：本機の向きにかかわらず横画面表示にします。
横画面アイコン表示	横画面のとき、画面の上下にステータスバーを常時表示するかどうかを選びます。 ：オン ▶ ：オフ
録画先設定	録画データの保存先を選びます。 SD カード ▶ 内蔵メモリー
オフタイマー	指定した時間が過ぎると、確認画面を表示してワンセグを終了します。 ▶ OFF 30 分 60 分 90 分 120 分
明るさ設定	「システムの設定に合わせる」のチェックを外すと、ワンセグ視聴画面にのみ適用される明るさを設定できます。

次のページに続く ▶

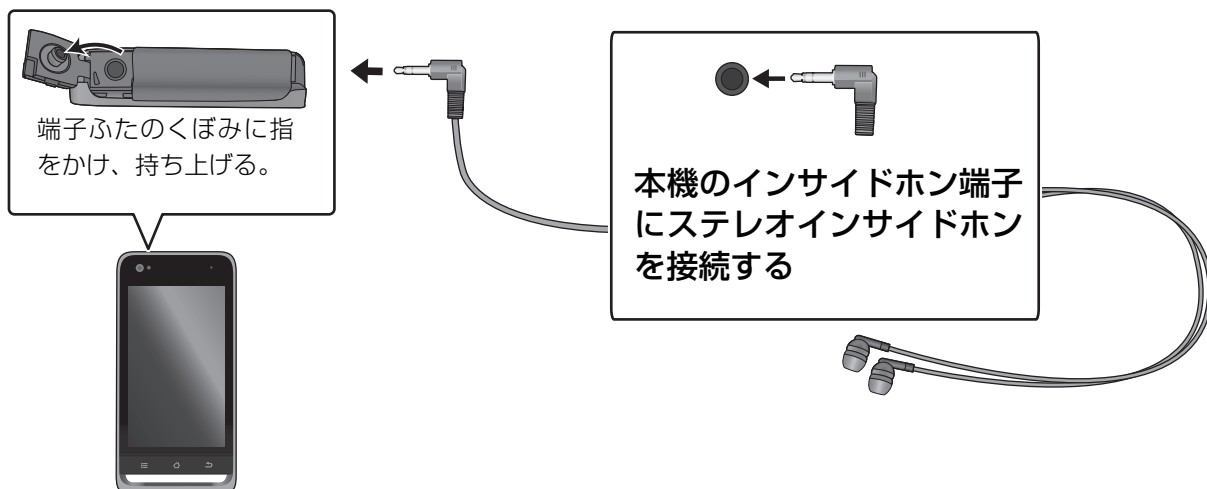
(▶ お買い上げ時の設定)

主 / 副音声設定	副音声を放送している番組で、音声を切り換えて視聴できます。
音声切替	複数の音声を放送している番組で、音声を切り換えて視聴できます。
音量設定	音量を調節します。
効果音設定	データ放送の効果音のオン / オフを選びます。 ▶  : オン  : オフ
確認表示初期化	「以後確認しない」にチェックを付けて表示されなくなった確認画面を再び表示させます。
データ放送へ戻る	データ放送からリンク先の通信コンテンツを表示しているとき、データ放送に戻ります。(P48)
サービス選局	同じチャンネル内で複数のサービス（番組）が放送されている場合に、視聴するサービスを選択します。 ● 録画中は変更できません。 ● サブサービスの番組は、本機では録画予約できません。
TV リンク	 「TV リンクを利用する」(P49)
無操作自動オフ設定	本機を操作しない状態で指定した時間が過ぎると、確認画面を表示してワンセグを終了します。 30 分 60 分 90 分 ▶ OFF ● 「オフタイマー」が設定されている場合はオフタイマーが優先されます。
チャンネル設定初期化	チャンネルリストをすべて消去し、未登録の状態にします。
放送用保存領域消去	系列放送局ごとに保存された放送用データを選択して消去します。
TV 設定初期化	ワンセグの設定をお買い上げ時の状態に戻します。 ● チャンネル設定は残ります。

FM ラジオを聴くための準備をする

アンテナの準備

ステレオインサイドホン（付属）のコードは FM ラジオのアンテナを兼ねています。コードをできるだけ伸ばしてお使いください。



プリセット登録する

お買い上げ後、初めて FM ラジオをご利用になる場合、プリセット登録画面が表示されます。

1 [⏏] ボタンを押す

ホーム画面が表示されます。

2 ホーム画面 3 から「FM ラジオ」を選ぶ

電波干渉についてのお知らせが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。

- 「以後確認しない」にチェックを入れると、次回から表示されなくなります。



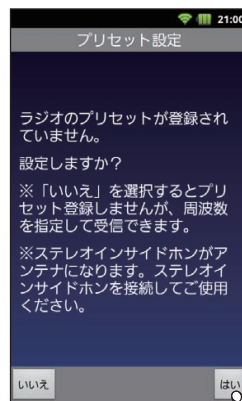
電波干渉について

Wi-Fi、Bluetooth®、GPS、またはカメラなどを同時使用すると、FM ラジオ受信の妨げとなることがあります。FM ラジオの受信状態が悪い場合は、本機の設定メニューから「Wi-Fi」(P185)や「Bluetooth」(P194) をオフ、「GPS 機能を使用」(P197) のチェックを外す、または「📷 カメラ」を終了すると改善されることがあります。

次のページに続く

3 「はい」を選ぶ

- プリセット登録をしない場合は「いいえ」を選んでください。後から登録をする場合は70ページをお読みください。



4 ご使用になる地域を選ぶ



5 ご使用になる都道府県を選ぶ

プリセット一覧が表示されます。

6 登録する放送局を確認し、「次へ」を選ぶ

- お知らせ画面を確認して「OK」をタップしてください。
- 登録したプリセットチャンネルは「自宅」に登録されます。



FM ラジオを聴く

準備

- ステレオインサイドホンを接続しておく (P63)

1 [⏏] ボタンを押す

ホーム画面が表示されます。

2 ホーム画面 3 から「FM ラジオ」を選ぶ

- お知らせ画面が表示されるので、内容を確認して「OK」を選んでください。



3 「CH ダウン」または「CH アップ」をタップして選局する

プリセット登録したチャンネルを切り換えます。

- 左右にフリックして放送局を選ぶこともできます。
- 画面は、一定時間操作しないでいると消灯します。お買い上げ時は「30 秒」に設定されています。一定時間の設定のしかたについては 196 ページをお読みください。



操作アイコンが消えているときは、画面をタップしてください。

次のページに続く

■ 音量を調節するには

[− +] ボタンを押す

■ 画面を消灯 / 点灯させる

一定時間（196 ページで設定した時間）操作しないでいると自動的に画面は消灯しますが、[●DISP/−POWER] ボタンを押して画面の消灯 / 点灯を切り換えることができます。画面消灯時は[⏏] ボタンを押して点灯させることもできます。

■ バックグラウンド再生

FM ラジオ放送中に[⏏] ボタンを押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、バックグラウンドで放送が継続されます。

FM ラジオ放送中はステータスバーに「FM」が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして「FM」を選ぶと、FM ラジオ放送画面が表示されます。

[●DISP/−POWER] ボタンを押して画面を消灯させた場合も、バックグラウンドで放送が継続されます。再度 [●DISP/−POWER] ボタンを押すと元の画面に戻ります。

■ ラジオを止める

スタンバイ状態（P23）にしたい場合などはラジオを止めてから [●DISP/−POWER] ボタンを押してください。

（操作アイコンが消えているときは画面をタップしてから）

「ラジオ停止」をタップする

再度ラジオを聴く場合には

「ラジオ開始」をタップしてください。

- [≡] ボタンを押して「ラジオ開始」を選んで聴くこともできます。



✎ お知らせ

- 本機を「機内モード」に設定中に FM ラジオを聴くことはできません。
- 「Wi-Fi」(P181)、「Bluetooth」(P194) をオンに設定、または「GPS 機能を使用」(P197) にチェックを入れているときや「📷 カメラ」(P168) を起動時はノイズが入る場合があります。「Wi-Fi」、「Bluetooth」をオフ、「GPS 機能を使用」(P197) のチェックを外す、または「📷 カメラ」を終了すると改善されることがあります。
- 「イコライザー」、「反響音を抑える」、「小声を大きくする」(P195) の設定を変更しても FM ラジオの再生音質を変更することはできません。
- FM ラジオ放送中に通知音や操作音が鳴ったとき、放送が途切れることがあります。
- FM ラジオの音声を Bluetooth® 対応のヘッドホンやスピーカーに送信することはできません。

次のページに続く

選局する

選局方法には次の 3 とおりの方法があります。

・ プリセット一覧 ・ 手動選局 ・ 自動選局

準備

- 操作アイコンが消えているときは画面をタップして表示させておく

プリセット一覧から選局する

- 1 ラジオ受信画面で「プリセット一覧」を選ぶ
プリセット一覧が表示されます。



- 2 受信したい放送局を選ぶ

■ 元の画面に戻るには

[↶] ボタンを押してください。

「自宅」「おでかけ」を切り換えます。

- 表示されていない場合は、「↑」をタップすると表示します。



次のページに続く

周波数を 1 ステップずつ変えて選局する（手動選局）

ラジオ受信画面で「+」 / 「-」 をタップする

タップするたびに 0.1 MHz ずつ周波数が変わります。

- プリセット一覧に登録されていない周波数は、放送局名が表示されません。



自動で受信できる周波数を探す（自動選局）

ラジオ受信画面で「+」 / 「-」 を長くタッチする

自動選局が始まります。本機で受信できる周波数が見つかりと止まります。

- この操作を繰り返してお好みの放送局に合わせてください。
- プリセット一覧に登録されていない周波数は、放送局名が表示されません。

変更した周波数を登録する

手動選局や自動選局で探した周波数をプリセット一覧に追加登録することができます。

準備

- 操作アイコンが消えているときは画面をタップして操作表示を点灯させておく

1 ラジオ受信画面で「+」 / 「-」 をタップして登録したい周波数に合わせる

2 [::三] ボタンを押す



次のページに続く

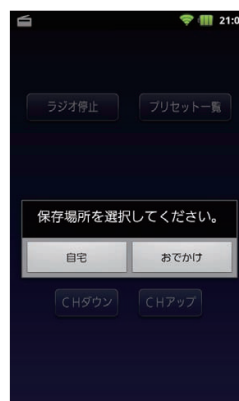
3 「プリセットに登録」を選ぶ



4 保存場所を選ぶ

自宅 : よく利用する場所の周波数を登録する場合などに設定してください。

おでかけ : 滞在先などでラジオを聴く場合などに設定してください。



お知らせ

- 「自宅」「おでかけ」には、放送局をそれぞれ最大 12 局まで登録できます。

プリセット一覧の変更 / 消去

本機は「自宅」「おでかけ」の2種類のプリセット一覧に放送局を登録できます。

- 変更するたびに放送局を新しく登録し直すので、変更すると追加で登録した周波数は消去されます。

準備

- FM ラジオを受信しておく

1 [≡] ボタンを押して、「ラジオの設定」→「プリセット設定」を選ぶ

2 地域を選ぶ

3 都道府県を選ぶ

プリセット一覧が表示されます。



4 登録する放送局を確認し、「次へ」を選ぶ

5 プリセット一覧の保存先を選ぶ

自宅 : よく利用する場所の周波数を登録する場合などに設定してください。

おでかけ: 滞在先などでラジオを聴く場合などに設定してください。



お知らせ

- 登録した放送局は電源を切っても保持されます。
- 「自宅」「おでかけ」には、放送局をそれぞれ最大12局まで登録できます。

次のページに続く



プリセット一覧から放送局を消去する

準備

- FM ラジオを受信しておく

1 [≡] ボタンを押して、「ラジオの設定」→「プリセット消去」を選ぶ

2 消去したい放送局を選ぶ

3 「はい」を選ぶ




■ 元の画面に戻るには
[↶] ボタンを押してください。

FM ラジオの設定

準備

- FM ラジオを受信しておく

1  ボタンを押して、「ラジオの設定」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

プリセット設定	70 ページをお読みください。
プリセット消去	70 ページをお読みください。
FM 音声設定	<p>FM ラジオを聴いているときに雑音が多い場合は「モノラル」に設定すると雑音が軽減される場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ステレオインサイドホンを接続しているときのみ有効です。 <p>設定内容を選び、「OK」を選んでください。</p> <p>▶ ステレオ モノラル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「モノラル」に設定すると「MONO」と表示されます。
音声出力スピーカー 固定	<p>オンにすると、ステレオインサイドホンの接続に関係なく常に FM ラジオの音声をスピーカーで再生します。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> オン ▶ <input type="checkbox"/> オフ</p>


再生ファイルの準備


本機では、カードまたは内蔵メモリーに記録されたファイルを、いろいろなアプリケーションを使って再生できます。

カードや内蔵メモリーにファイルを記録するには、以下のような方法があります。

- 再生できるファイル形式については 75 ページをご覧ください。

パソコンのファイルを転送する


USB 接続ケーブル（市販品）で本機を接続して転送する  内蔵メモリー


パソコンに内蔵または外付けのカードリーダーで転送する  カード



「パソコンのファイルを転送する」(P76)

当社製レコーダーやテレビなどから持ち出し番組や写真を転送する

🔗「持ち出し番組対応機器」(P74)

カードをレコーダーやテレビなどに入れて転送する  カード


USB 接続ケーブル（市販品）で本機を接続して転送する  内蔵メモリー
●持ち出し番組は転送できません。



お部屋ジャンプリンクで転送する  カード  内蔵メモリー

お使いになる機器の取扱説明書をお読みください。

「ファイルを転送する」(P110)

その他

デジタルカメラなどを使ってカードに写真や動画を記録する  カード

DLNA 対応機器から写真や動画を転送する  カード  内蔵メモリー

お使いになる機器の取扱説明書をお読みください。

「ファイルを転送する」(P110)

次のページに続く

持ち出し番組対応機器

当社製機器（レコーダーやテレビなど）で録画した録画番組をカードに持ち出し、本機で再生できます。

カードに持ち出し可能対応機器

（2012 年 5 月現在）

商品名	対応機器の品番またはシリーズ名
ブルーレイディスク レコーダー	DMR-BZT9000、DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、DMR-BWT620、 DMR-BWT520、DMR-BRT220
テレビ	RB3 シリーズ
ポータブルテレビ	SV-ME970、SV-ME870、SV-ME850V、SV-ME750、SV-ME650、SV-ME550、 SV-ME75、SV-MC75、SV-MC55
デジタルメディア プレーヤー	SV-MV100
<p>上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/</p>	

- 他社製品の機器などで録画した番組を本機で再生することは保証していません。
- 上記レコーダー / テレビで録画したファイルを本機で再生することはできますが、本機で録画したビデオファイルを上記レコーダー / テレビで再生することはできません。

本機で認識できるファイル数





		内蔵メモリー	カード
ビデオ	録画番組	4095 ファイル	99 ファイル
	その他動画	2000 ファイル	2000 ファイル
音楽		8000 ファイル	8000 ファイル
写真		10000 ファイル	10000 ファイル

- 本機で認識できるファイル数は、フォルダー構成やファイル名によって増減します。

次のページに続く 



本機で再生できるファイル形式



ビデオ

(: ギャラリー、: Play ムービー (Google Play)、: ビデオプレーヤー、
: DLNA、: お部屋ジャンプリンク)

ファイル形式	拡張子	プロファイル					
H.263	.3gp、.mp4、 .m4v、.3g2	Profile 0	○	○	○	○	○
H.264	.3gp、.mp4、 .m4v、.3g2	High Profile level 3.1	○	○	○	○	○
	—	SD Video H.264 Mobile Video Profile 【VGA 画質※ ² 】	—	—	○	—	—
	—	SD Video ISDB-T Mobile Profile (Class4) 【VGA 画質※ ³ 、ワンセグ画質】	—	—	○	—	—
MPEG4	.3gp、.mp4、 .m4v、.3g2	Simple Profile level 6	○	○	○	○	○
WMV ※ ¹	.wmv、.asf	VC-1 Advanced Profile (without interlance support) L1	○	○	○	—	—
		WMV9 Main & Simple Profile	○	○	○	—	—




音楽

(: 音楽プレーヤー、: DLNA)

ファイル形式	拡張子		
AAC-LC/LTP(AAC)	.3gp、.mp4、.m4a	○	○
HE-AACv1 (AAC+)		○	○
HE-AACv2 (eAAC+)		○	○
MP3	.mp3	○	○
WMA ※ ¹	.wma	○	—

写真

(: ギャラリー、: DLNA、: お部屋ジャンプリンク)

ファイル形式	拡張子			
JPEG (Baseline)	.jpg	○	○	○
JPEG (Progressive)		○	○	○

※¹ 著作権保護された WMA および WMV は再生できません。

※² 当社製レコーダーから持ち出し番組を持ち出す場合に、記録画質を高画質 (VGA) に設定してカードに保存したファイル

※³ 当社製レコーダーから持ち出し番組をネットワーク経由 (DLNA) で転送したファイル

- 上記ファイル形式のすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ファイル形式に対応していても、ファイルによっては再生位置を正しく変更できない場合があります。
- 詳しくは下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/viera_1/

パソコンのファイルを転送する

動作環境

対応 OS（プリインストールされた各日本語版）

- Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional Service Pack 3
- Microsoft® Windows Vista® Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Service Pack 1、2
- Microsoft® Windows® 7 Starter/Home Premium/Professional/Ultimate および Service Pack 1

※ 上記対応 OS のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

パソコンと接続する

本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）にパソコンのファイルを転送できます。

- 本機とパソコンを接続して、パソコンから本機内のカードを読み書きすることはできません。カードにデータを転送する場合は、パソコンに内蔵または外付けのカードリーダーをご使用ください。

準備

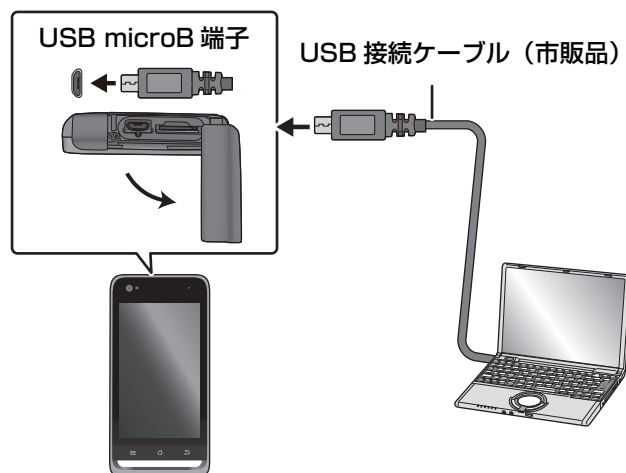
- パソコンを起動しておく
- 本機の電源を入れて画面を点灯させておく（P23）

内蔵メモリーやカードへの記録が行われていないことをお確かめください。

本機の内蔵メモリーやカードにファイルの記録（ダウンロードやワンセグ録画など）が行われているときに「USB ストレージを ON にする」を選ぶと、記録中のファイルが破損したり、カードの内容が破壊されるおそれがあります。

本機のステータスバーを下にドラッグして、「実行中」にダウンロードや録画などの項目が表示されている場合は、実行中の項目が終了するまで待つか、停止させてから USB 接続を行ってください。

- 1 USB 接続ケーブル（市販品）を使って、本機とパソコンを接続する
本機に USB 接続画面が表示されます。



次のページに続く

2 「USB ストレージを ON にする」を選ぶ

- 確認メッセージが表示された場合は、動作中のアプリケーションの確認のうえ「OK」を選んでください。
- ワンセグの録画やファイルの再生などが停止します。

本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）が、パソコン側で外部ドライブとして認識されます。

3 パソコンを操作してファイルを転送する

🔗 「エクスプローラーを使って転送する」(P78)



パソコンから取り外す

パソコンのタスクトレイにあるアイコン（「🔌」や「📁」）をダブルクリックし、画面の指示に従って USB 接続ケーブルを取り外してください。（OS の設定によっては表示されません）

転送したファイルの更新について

パソコンとの USB 接続を解除したときや、カードを本機に入れたときなどに、本機はカードと内蔵メモリーのファイルを読み込み、管理情報を更新します（メディアスキャン）。管理情報の更新中は、ステータスバーに「✖」が表示されます。本機の操作ができない場合は、更新が終了してから操作してください。

- ファイル数が多い場合は更新に時間がかかります。
- 本機がスタンバイ状態のときは更新されません。

🔗 お知らせ

- USB ストレージをオンにしている間は、本機側でカードや内蔵メモリー（ユーザー領域）を読み書きできないため、「📺 ワンセグ」の予約録画や「🔗 お部屋ジャンプリンク」の自動転送などは実行されません。その他のアプリケーションも正常に動作しない場合があります。
- パソコンを起動（再起動）するときは、USB 接続ケーブルを抜いておくことをお勧めします。
- パソコンがスリープ状態のときは、本機を充電できないことがあるので、USB 接続ケーブルを抜いておいてください。
- 1 台のパソコンに 2 台以上の USB 機器を接続している場合や、USB ハブ、延長ケーブルを使用する場合は、動作を保証しません。

次のページに続く ➤

エクスプローラーを使って転送する

1 内蔵メモリー（ユーザー領域）に転送する場合 本機とパソコンを接続する（P76）

カードに転送する場合

パソコンに内蔵または外付けのカードリーダーにカードを入れる

2 エクスプローラーで本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）またはカードを開き、 転送したいファイルをドラッグ & ドロップする

転送先フォルダーについて

本機では、カードの 9 階層目以降のフォルダーに保存されているファイルは再生できません（右図）。

- ビデオ、音楽、写真ファイルを、フォルダー名が「.」（ピリオド）で始まるフォルダーに転送しないでください。本機で再生できません。
- 「DCIM」フォルダー、「SD_VIDEO」フォルダーがある場合、これらのフォルダーを消去したり、フォルダー名を変更したりしないでください。
- 「SD_VIDEO」フォルダーには、ドラッグ & ドロップでファイルを転送しないでください。



お知らせ

- 「音楽プレーヤー」では、LRC 形式（文字コード：SJIS）の歌詞ファイルを表示できます。エクスプローラーなどを使って、音楽ファイルと同じフォルダーに同じファイル名（例：音楽ファイルが「Sample.mp3」の場合、歌詞ファイルは「Sample.lrc」）で転送してください。
- お客様が作成された以外のフォルダーやファイルは、消去または変更するとアプリケーションの動作に支障をきたす場合があります。内容をよくご確認のうえ操作してください。

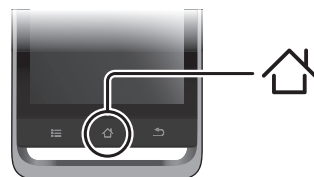
ビデオを再生する

カードや内蔵メモリーに保存されているビデオ（本機で録画したワンセグの番組、レコーダーなどから転送した録画番組、その他のビデオファイル）を再生できます。

準備

- 再生ファイルを準備しておく（P73）

1 [ホーム] ボタンを押す



2 ホーム画面 2 から「ビデオプレーヤー」を選ぶ

ビデオ選択画面が表示されます。



3 再生したいビデオを選ぶ

サムネイル画面

ビデオのサムネイル画像が並んで表示されます。画面を左右にフリックして再生したいビデオのサムネイルを中央に表示させ、タップすると再生が始まります。

🔍 「ビデオ再生中の操作」（P81）

A 「一般ビデオ」 / 「録画番組」の切り換え

本機で録画したワンセグ番組やレコーダーから転送した持ち出し番組は、「録画番組」に分類されます。

B インデックス

ファイル名の頭文字からビデオを探せます。（一般ビデオのみ）

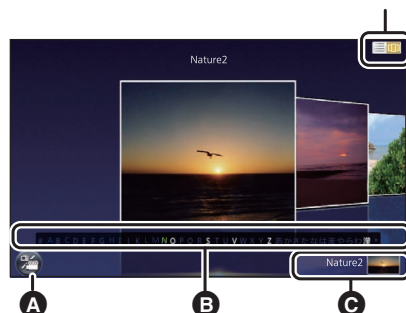
「#」：数字・記号 / 「漢」：漢字 / 「*」：その他の文字

現在表示しているビデオが属する文字は緑色で表示されます。

C 前回再生したビデオ

タップすると続きから再生されます。

リスト画面に切り換える（P80）



次のページに続く ➤

リスト画面

サムネイル画面右上の「」をタップすると、リスト画面が表示されます。

ビデオのサムネイル画像、タイトル、再生時間などが一覧表示されます。

タップすると再生が始まります。

🔗 「ビデオ再生中の操作」(P81)



サムネイル画面に切り換える (P79)




A 「一般ビデオ」/「録画番組」の切り換え

B 上下にドラッグして高速スクロール

C 前回再生したビデオ




オプションメニュー ボタンを押す


複数選択 / 消去  「ビデオを消去する」(P84)

サブメニュー ビデオを長くタッチする

消去	ビデオファイルを消去します。
ビデオ情報	ファイルのサイズや形式などを表示します。

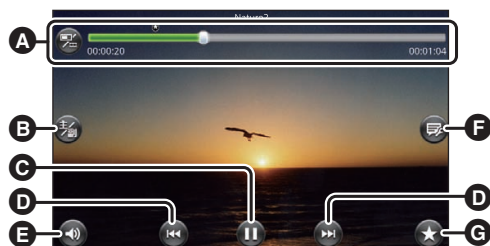
お知らせ

- DLNA 対応機器からファイルを転送中や、「 ワンセグ」で録画中は、再生画面が乱れたり途切れたりすることがあります。
- 「 ワンセグ」で録画中は、録画先と同じメモリーの録画番組を再生できません。
- 「 お部屋ジャンプリンク」で録画番組を転送中は、転送先と同じメモリーの録画番組を再生できません。

次のページに続く 

ビデオ再生中の操作

- 本機を縦向きにしても再生画面は回転しません。横向きでご使用ください。



操作アイコンの表示 / 非表示を切り換えるには

画面をタップする

- しばらく操作しないと自動的に非表示になります。

映像を画面サイズに合わせて拡大する / 元に戻すには

画面を素早く2回タップする

停止してビデオ選択画面に戻るには

[↶] ボタンを押す

再生中に [⏠] ボタンを押すと

一時停止してホーム画面に戻ります。再度「ビデオプレイヤー」を起動すると再生を再開します。

A シークバー (P82)

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

B 音声切り換え

二重音声の録画番組を再生する際に、再生する音声を切り換えられます。

C 一時停止 (⏸) / 再生 (▶)

- 一時停止状態が続くと、画面中央に「▶」が表示されます。再生する場合は「▶」をタップしてください。

D スキップする

- 当社製のレコーダーやテレビで作成されたチャプターマークがあるファイルは、チャプターマーク単位でスキップします。(P82)
- ファイルによってスキップできない場合があります。

E 音量調節

タップして表示されるボリュームバーをドラッグして音量を調節します。ボリュームバーを消すには「🔊」を再度タップしてください。

- 長くタッチすると、消音 / 消音解除を切り換えられます。
- [- +] ボタンでも音量を調節できます。

F 字幕設定

タップすると字幕の設定ができます。

(SRT 形式の字幕情報がある場合のみ)

- 録画したワンセグ放送の字幕表示には対応していません。



① 設定項目を選ぶ

- EN : 言語設定
- AA : 文字サイズ設定
- 色 : 文字色設定

② 左右にドラッグして項目を選び、タップで決定する

G ブックマーク (P83)

オプションメニュー [≡] ボタンを押す

ビデオ情報


ファイルのサイズや形式などを表示します。



次のページに続く

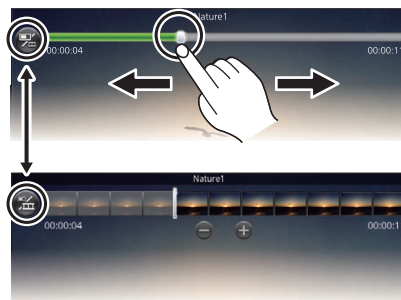
再生位置を変更する

シークバーのスライダーを左右にドラッグする

シークバーの表示切り換え

「」をタップすると、サムネイル表示に切り換わります。（再度タップすると元に戻ります）

- ビデオ全体を等間隔に分割してサムネイルが作成されます。
「」「」をタップすると分割間隔を変更できます。

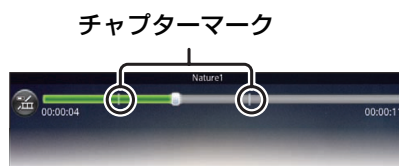


レジューム機能

本機はビデオファイルごとに再生位置を記憶しています。ビデオを選ぶと、前回の続きから再生されます。


チャプターマーク対応

当社製のレコーダーやテレビからカードに持ち出した番組の場合、作成されたチャプターマークは本機にも引き継がれるため、スキップ操作で見たい場面を探すことができます。



お知らせ

- ファイルによっては再生位置を正しく変更できない場合があります。
- 長時間の録画番組を再生する場合、サムネイル表示に切り換えられないことがあります。
- レコーダーやテレビでビデオを編集した場合、編集内容によってはチャプターマークが引き継がれないことがあります。
- チャプターマークの位置は多少ずれる場合があります。
- 録画番組の持ち出し方やチャプターマークの作成については、レコーダーやテレビの取扱説明書をお読みください。

次のページに続く 

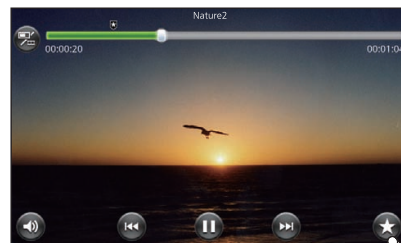
ブックマークを使う

お気に入りのシーンをブックマークに登録しておくと、次回から簡単に見つけられます。

ブックマークに登録する

ビデオ再生中に、登録したいシーンで「★」をタップする

- ブックマークの位置はシークバー上に「★」で表示されます。
- ブックマークは 50 個まで登録できます。
- 再生中に [↶] ボタンを押して再生を中断したり、再生をスキップした場合、最後に再生していた位置が一時的にブックマークに登録されます。



ブックマークから選んで再生する

1 「★」を長くタッチする

2 再生したいシーンを選ぶ

- ブックマークの一覧を閉じるには、「★」を長くタッチしてください。
- ブックマークを消去するには、消去したいブックマークを長くタッチし、少し浮き上がったように表示されたら「🗑️」にドラッグしてください。



ビデオを消去する

1 件ずつ消去する

準備

- ビデオ選択画面を開いておく (P79)

1 リスト画面にする (P80)

2 消去したいビデオを長くタッチして「消去」→「OK」を選ぶ

- 他機でプロテクト（保護）されたファイルの場合、確認メッセージが表示されます。「OK」を選ぶと削除されます。

複数選択して消去する

準備

- ビデオ選択画面を開いておく (P79)

1 リスト画面にする (P80)

2 [≡] ボタンを押して「複数選択 / 消去」を選ぶ

3 消去したいビデオを選ぶ

選択されたビデオにチェックが入ります。

- もう一度タップすると選択が解除されます。
- 他機でプロテクト（保護）されたファイルは選択できません。

4 消去したいビデオをすべて選び終えたら、
「OK」→「OK」を選ぶ

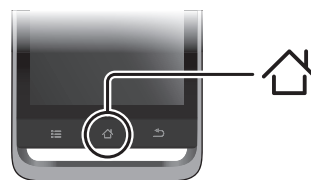


音楽を聴く

準備

- 再生ファイルを準備しておく（P73）

1 [ホーム] ボタンを押す



2 ホーム画面 2 から「🎵 音楽プレーヤー」を選ぶ

アルバム選択画面が表示されます。



3 アルバムを選ぶ

- 画面を左右にフリックすると表示が傾き、画面下部にインデックスが表示されます。しばらく操作しないと元に戻ります。

A 再生中または一時停止中の曲

タップすると再生画面が表示されます。

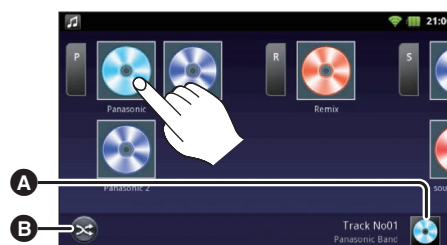
B ランダム再生

タップすると全曲の中から順不同で再生します。

C インデックス

アルバム名の頭文字をタップすると、該当するアルバムを素早く見つけられます。

インデックス上で左右にフリックすると、インデックスの続きが表示されます。



アルバム選択画面



4 再生したい曲を選ぶ

再生が始まります。

次のページに続く

音楽再生中の操作



ジャケット画像をタップ



画面を上下にフリック



画面を上下にフリック



A ジャケット画像

ジャケット画像の情報がない場合はディスクのアイコンが表示されます。

B アルバム曲リスト

曲名をタップすると再生されます。

再生中の曲には「▶」が表示されます。再生中の曲をタップすると一時停止し、「||」が表示されます。上下にフリックして続きを見ることができます。

C リpeat再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- ◀ 繰り返し再生しません。
- ▶ 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 🔄 リスト内の全曲を繰り返し再生します。

D ランダム再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 🔀 順不同で再生しません。
- 🔀 リスト内の全曲を順不同で再生します。

E 一時停止 (||) / 再生 (▶)

F シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

G アルバム選択画面に戻る

H 歌詞

歌詞ファイル (LRC 形式、文字コード：SJIS) がある場合に表示されます。

歌詞を長くタッチすると再生位置を示す線が表示され、上下にフリックまたはドラッグすると再生位置を変更できます。

I レベルメーター

J スキップ (前後の曲に移る)

K 音量バー

スライダーを左右にドラッグして音量を調節します。

■ 音量を調節するには

[- +] ボタンを押す


縦画面



本機を縦向きにした場合



次のページに続く

バックグラウンド再生



音楽再生中に〔〕ボタンを押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、バックグラウンドで再生が継続されます。

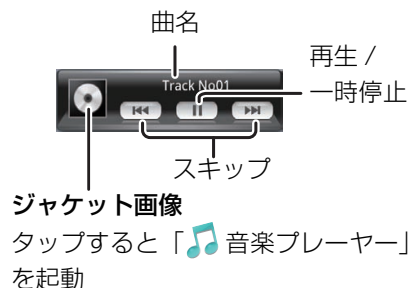
音楽再生中はステータスバーに「」が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして「」を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。

〔●DISP/—POWER〕ボタンを押して画面を消灯させた場合も、バックグラウンドで再生が継続されます。再度〔●DISP/—POWER〕ボタンを押すと元の画面に戻ります。

音楽再生ウィジェット



ホーム画面にウィジェットを追加すると、ホーム画面から再生やスキップなどの操作ができます。

- ① 〔〕ボタンを押す
- ② ホーム画面 1 を表示させる
- ③ 〔〕ボタンを押して「追加」→「ウィジェット」→「音楽プレーヤー」を選ぶ



プレイリストへのショートカット

ホーム画面にショートカットを作成すると、お気に入りのプレイリスト（P89）を簡単に再生できます。

- ① 〔〕ボタンを押す
- ② ホーム画面 1 を表示させる
- ③ 〔〕ボタンを押して「追加」→「ショートカット」→「音楽プレイリスト」を選ぶ
- ④ プレイリストを選ぶ
 - 「全て再生」を選ぶと、全曲を順番に再生するショートカットを作成できます。

お知らせ

- 音楽をバックグラウンド再生中に他のアプリケーションで音声の入出力をとまなう操作が行われた場合、音楽再生が自動的に一時停止することがあります。
- ウィジェットやショートカットの追加、移動、消去などについて詳しくは「アイテムを追加する」（P188）をお読みください。

音楽を探す






準備

- アルバム選択画面を表示しておく (P85)

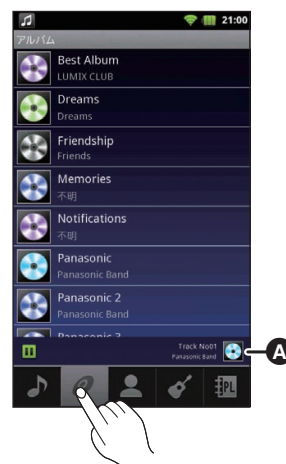
1 本機を縦向きにする

リスト画面が表示されます。

2 リストの表示形式を選ぶ

 全曲	すべての曲を曲名順で表示します。 ● 〈アルファベット→かな→漢字〉の順となります。
 アルバム	アルバム別に分類して表示します。 ● ジャケット画像の情報がない場合はディスクのアイコンが表示されます。
 アーティスト	アーティスト別に分類して表示します。 ● アーティスト情報がない曲は「不明」に分類されます。
 ジャンル	ジャンル別に分類して表示します。 ● ジャンル情報がない曲はジャンルリストに表示されません。
 プレイリスト	本機で作成したプレイリストおよびパソコンなどで作成したプレイリストを表示します。 🔗 「プレイリストを作る」 (P89)

リスト画面



A 再生中または一時停止中の曲

タップすると再生画面が表示されます。

3 再生したい項目を選ぶ

キーワードで検索する

1 リスト画面で [≡] ボタンを押して「検索」を選ぶ

2 キーワードを入力する

該当するアーティスト、アルバム、曲が表示されます。

プレイリストを作る

お気に入りの曲を集めて、オリジナルのプレイリストを作成できます。

準備

- 本機を縦向きにして、リスト画面を表示しておく（P88）

- 1 「**iPL**」を選ぶ
- 2 「新規プレイリスト」を選ぶ
- 3 プレイリストの名前を入力し、「OK」を選ぶ



プレイリストを編集する

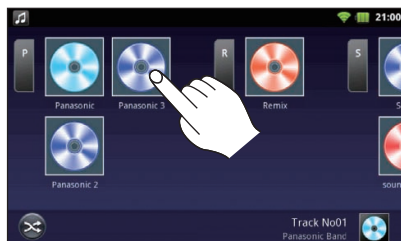
- 1 「**iPL**」を選ぶ
 - 2 編集したいプレイリストを選ぶ
 - 3 曲を追加したい場合
 - ① 「追加」を選ぶ
 - ② 追加したい曲を選んでチェックを入れる
 - ③ 「OK」を選ぶ
- 曲を消去したい場合**
- ① 「消去」を選ぶ
 - ② 消去したい曲を選んでチェックを入れる
 - ③ 「OK」を選ぶ
- 曲の順序を入れ替えたい場合**
- ① 移動したい曲を長くタッチする
 - ② 「上に移動」または「下に移動」を選ぶ

お知らせ

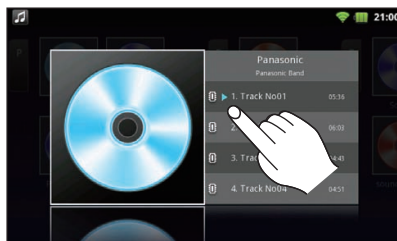
- カード内の曲をプレイリストに登録した場合、カードを本機から取り外すと登録したプレイリストは表示されなくなります。また、内蔵メモリー内の曲で作成したプレイリストはカードを本機に入れると表示されなくなります。カードを本機から取り外すと再び表示されます。
- カードの管理情報は4枚分まで保存されます。5枚目のカードを本機に入れると、古いカードの管理情報が消去され、管理情報が消去されたカード内の曲はプレイリストに表示されなくなります。

音楽を選んで操作する（消去 / 検索 / その他）

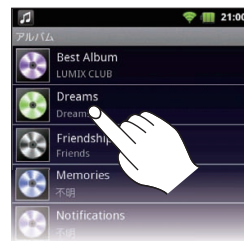
1 曲 / アルバム / アーティスト / ジャンル / プレイリストを長くタッチする



アルバム選択画面で



アルバム曲リストで



リスト画面で

2 操作を選ぶ

サブメニュー 曲を長くタッチする

再生	曲を再生します。
音楽情報	ファイル情報を表示します。
プレイリスト に追加する	曲をプレイリストに追加します。
消去	曲を消去します。
検索 ※	指定したアプリケーションで曲名を検索します。
上に移動 / 下に移動	プレイリスト内での順序を変更します。(プレイリスト内の曲のみ)

サブメニュー アルバムを長くタッチする

再生	アルバムを再生します。
消去	アルバム内の全曲を消去します。
プレイリスト に追加する	アルバム内の全曲をプレイリストに追加します。
検索 ※	指定したアプリケーションでアルバム名を検索します。

※ 横画面では表示されません。

サブメニュー アーティストを長くタッチする

再生	アーティストの全曲を連続して再生します。
消去	アーティストの全曲を消去します。
プレイリスト に追加する	アーティストの全曲をプレイリストに追加します。
検索	指定したアプリケーションでアーティスト名を検索します。

サブメニュー ジャンルを長くタッチする


再生	ジャンル内の全曲を連続して再生します。
消去	ジャンル内の全曲を消去します。
プレイリスト に追加する	ジャンル内の全曲をプレイリストに追加します。

サブメニュー プレイリストを長くタッチする

再生	プレイリスト内の全曲を連続して再生します。
消去	プレイリストを消去します。(音楽ファイルは消去されません)
名前の変更	プレイリスト名を変更します。

お部屋ジャンプリンクについて

家庭内の無線 LAN を介して、お部屋ジャンプリンク対応の当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）と接続してコンテンツの再生を楽しめます。

- その他の DLNA 対応機器と接続したい場合は、「 DLNA」を使います。102 ～ 103 ページをお読みください。

お部屋ジャンプリンクでできること



お部屋ジャンプリンク対応機器

サーバー	<p>2011 年 2 月以降発売の当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダー / テレビ 対応機器の品番またはシリーズ名 (2012 年 5 月現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブルーレイディスクレコーダー (DIGA) DMR-BZT9000、DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、 DMR-BWT620、DMR-BWT520 ほか ●テレビ (VIERA) VT5 シリーズ
再生機器	<p>2011 年 3 月以降発売の当社製お部屋ジャンプリンク対応テレビ 対応機器のシリーズ名 (2012 年 5 月現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テレビ (VIERA) VT5 シリーズ、GT5 シリーズ、DT5 シリーズ、ET5 シリーズ、E5 シリーズ ほか

上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.jp/support/r_jump/index.html

次のページに続く 

再生できるファイル

「本機で再生できるファイル形式」(P75)をお読みください。



お知らせ

- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の暗号化（セキュリティー）設定が必要です。
- 接続先の機器の仕様や動作状態（再生中、録画中、すでに別のネットワーク機能を使用中の場合など）、コンテンツの種類などによっては、コンテンツの再生、ダウンロード、アップロードができなかったり、一部の操作（一時停止や再生位置の変更など）ができない場合があります。
- ネットワーク環境の影響等によって、映像や音声が乱れたり、正しく再生できない場合があります。

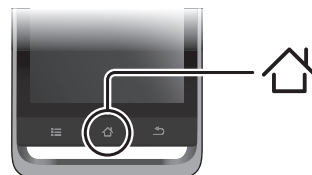
DIGA/VIERA のコンテンツを本機で見る

お部屋ジャンプリnkのサーバー機能に対応の当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）に接続し、接続先の機器で受信しているテレビ放送や、保存されている録画番組や写真を本機で見ることができます。

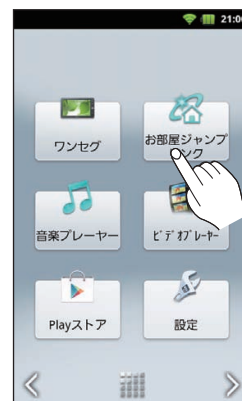
準備

- 本機を無線 LAN に接続しておく（P181）
- DIGA/VIERA でお部屋ジャンプリnkに必要な設定を済ませておく（設定方法についてはお使いの機器の取扱説明書をお読みください）

1 [⌂] ボタンを押す



2 ホーム画面 2 から 「お部屋ジャンプリnk」を選ぶ



次のページに続く

3 「DIGA/VIERA のコンテンツを見る」を選ぶ**4 「DIGA/VIERA の選択」をタップし、接続先の機器を選ぶ**

- 接続先の DIGA が他の DLNA 対応機器と接続されている場合、同時に本機を接続することはできません。

5 操作を選ぶ**DIGA 選択時**

放送を見る	🔗 95 ページ
ビデオを見る	🔗 96 ページ
写真を見る	🔗 98 ページ
かんたん転送設定	🔗 114 ページ

VIERA 選択時


コンテンツを見る (放送、ビデオなどを見る)	🔗 99 ページ
---------------------------	----------



次のページに続く

DIGA で受信している放送を見る

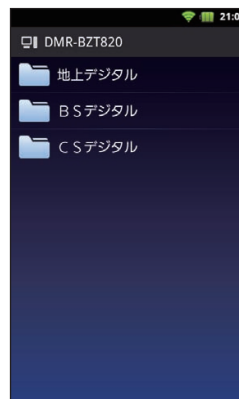
準備

- 「 お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく (P93)

1 「放送を見る」を選ぶ




2 放送の種類を選ぶ




3 チャンネルを選ぶ

🔍 「放送視聴中の操作」(P105)


-  ボタンを押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。



次のページに続く 

DIGA の録画番組を見る

準備


- 「 お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく (P93)

1 「ビデオを見る」を選ぶ





2 再生したい番組を選ぶ

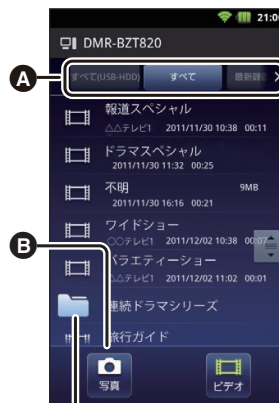
 「ビデオ再生中の操作」(P106)


-  ボタンを押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- 番組を長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

A 表示する番組を切り換える


- タブ上で左右にフリックするか、「」「」を選ぶと、隠れている部分が表示されます。
- 「すべて (USB-HDD)」を選ぶと、ディレクトリー (P97) が表示されます。

B 写真一覧画面に切り換える



 : まとめ番組

タップすると、まとめられている番組の一覧が表示されます。

次のページに続く 

■ レジューム機能

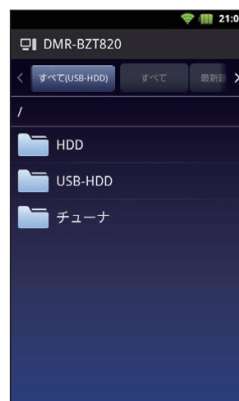
本機は、途中まで再生した録画番組の再生位置（レジューム位置）を記憶しています。レジューム位置が記憶されている番組（「▶」表示）を選ぶと、続きから再生されます。

- 本機でレジューム位置を記憶できる番組数は、最大 20 番組です。20 番組を超えると、古いものから順にレジューム位置が消去されます。

■ ディレクトリー表示

「すべて（USB-HDD）」タブを選ぶと、DIGA 側のコンテンツ（写真や放送を含む）を、ディレクトリー（階層）をたどって閲覧できます。

- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。




次のページに続く



DIGA の写真を見る


準備


- 「 お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく (P93)

1 「写真を見る」を選ぶ



2 見たい写真を選ぶ

 「写真再生中の操作」(P107)


-  ボタンを押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- 写真を長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。



次のページに続く 

VIERA のコンテンツを見る

準備


- 「 お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の VIERA を選んでおく (P93)

1 「コンテンツを見る」を選ぶ



2 ディレクトリー（階層）をたどって、再生するファイルを選ぶ

 「再生中の操作」(P105)

- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。
-  ボタンを押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

現在のディレクトリー



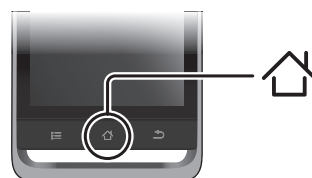
本機のコンテンツを VIERA に映す

お部屋ジャンプリnk対応の当社製テレビ（VIERA）に接続し、本機の内蔵メモリーまたはカードに保存されているビデオや写真を VIERA の画面で再生できます。

準備

- 本機を無線 LAN に接続しておく（P181）
- VIERA でお部屋ジャンプリnkに必要な設定を済ませておく（設定方法についてはお使いの機器の取扱説明書をお読みください）

1 [⌂] ボタンを押す



2 ホーム画面 2 から 「お部屋ジャンプリnk」を選ぶ



3 「本機のコンテンツを VIERA に映す」を選ぶ

4 「VIERA の選択」をタップし、接続先の機器を選ぶ

5 「ビデオを映す」または「写真を映す」を選ぶ

6 再生したいファイルを選ぶ

本機の画面で再生が始まります。

🔍 「再生中の操作」(P105)



次のページに続く

7 再生画面で「」を選ぶか、画面を上向きにフリックする


VIERA の画面で再生が始まります。本機はコントローラー画面（P109）になります。



お知らせ

- 本機で再生できるファイルでも、VIERA が対応していない場合は再生できません。

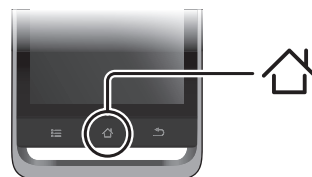
DLNA 対応機器のコンテンツを本機で再生する

お部屋ジャンプリンク対応機器（P91）以外の DLNA 対応機器（パソコンなど）のコンテンツを本機で再生したいときは、「 DLNA」を使います。

準備

- 本機を無線 LAN に接続しておく（P181）


1 [⌂] ボタンを押す

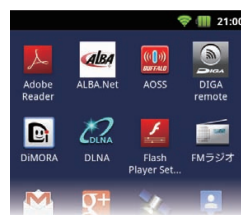


2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 DLNA」を選ぶ



3 サーバー機器が未登録または変更したい場合 サーバー機器の設定をする


- ① [] ボタンを押して「設定」→「サーバーの選択」を選ぶ
- ② 接続先の機器を選ぶ



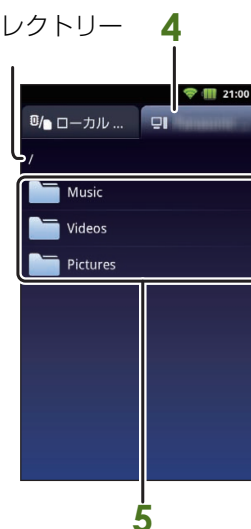
4 接続先機器名のタブを選ぶ

5 ディレクトリー（階層）をたどって、再生したいファイルを選ぶ

 「再生中の操作」（P105）

- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。
-  ボタンを押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

現在のディレクトリー



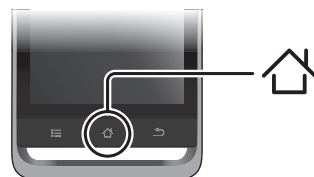
本機のコンテンツを DLNA 対応機器で再生する

お部屋ジャンプリンク対応機器（P91）以外の DLNA 対応機器（テレビなど）で本機のコンテンツを再生したいときは、「DLNA」を使います。

準備

- 本機を無線 LAN に接続しておく（P181）

1 [ホーム] ボタンを押す

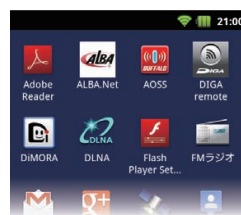


2 「ランチャー」をタップしてランチャー画面を開き、「DLNA」を選ぶ



3 再生機器が未登録または変更したい場合 再生機器の設定をする

- ① [メニュー] ボタンを押して「設定」→「再生機器の選択」を選ぶ
- ② 接続先の機器を選ぶ



次のページに続く

4 「ローカルコンテンツ」タブを選ぶ

5 コンテンツの種類を選ぶ

6 再生したいファイルを選ぶ

本機の画面で再生が始まります。

🔍 「再生中の操作」(P105)

- ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。



7 再生画面で「🏠」を選ぶか、画面を上向きにフリックする

再生機器の画面で再生が始まります。本機はコントローラー画面 (P109) になります。



お知らせ

- 本機で再生できるファイルでも、再生機器が対応していない場合は再生できません。

再生中の操作

放送視聴中の操作

「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」で、接続先の機器で受信している放送を本機で視聴する場合、以下の画面が表示されます。



チャンネル情報

チャンネル切り換え


画面を左右にフリックして切り換えることもできます。

■ チャンネル情報や操作アイコンを表示させるには


画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

■ 一覧画面に戻るには

[>] ボタンを押す

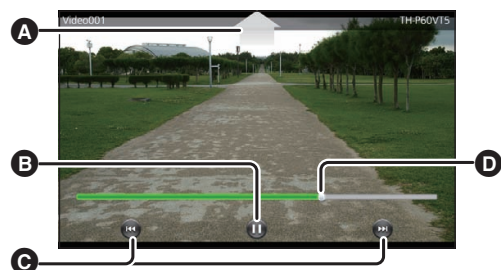
お知らせ

- 実際の放送よりも十数秒遅れて表示されます。ネットワークの状況によってはそれ以上遅れることもあります。
- 視聴中に [>] ボタンを押して表示される「音声切替」は、2012年5月時点で対応している機器はありません。

次のページに続く 

ビデオ再生中の操作

「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」で録画番組やビデオを選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。




■ 操作アイコンを表示させるには

画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

■ 一覧画面に戻るには

[] ボタンを押す

● A 再生機器で再生する

本機はコントローラー画面 (P109) に切り換わります。

- 画面を上フリックしても再生機器で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

● B 一時停止 (⏸) / 再生 (▶)

● C スキップする




- 当社製レコーダーやテレビで作成されたチャプターマークがあるファイルは、チャプターマーク単位でスキップします。
- ファイルによってスキップできない場合があります。

● D シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

- ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

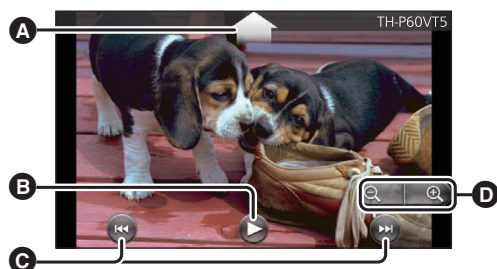
オプションメニュー [] ボタンを押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	 「ファイルをダウンロードする (他機器→本機)」 (P110) • 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	 「ファイルをアップロードする (本機→他機器)」 (P112) • 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード / ダウンロードマネージャー	 「転送を確認する / キャンセルする」 (P113)

次のページに続く 

写真再生中の操作

「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」で写真を選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。



■ 操作アイコンを表示させるには

画面をタップする

- しばらく操作しないしていると自動的に非表示になります。

■ 一覧画面に戻るには

[] ボタンを押す

A 再生機で再生する

本機はコントローラー画面（P109）に切り換わります。

- 画面を上フリックしても再生機で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

B スライドショー再生（） / 一時停止（）

C 前後の写真に切り換える

画面を左右フリックして切り換えることもできます。

D 表示を拡大 / 縮小

- 画面を素早く2回タップして拡大 / 縮小することもできます。
- 画面をピンチアウト / ピンチインして拡大 / 縮小することもできます。
- スライドショー再生中は拡大 / 縮小できません。
- 拡大した状態で画面をドラッグすると表示エリアが移動します。

オプションメニュー [] ボタンを押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	「ファイルをダウンロードする（他機器→本機）」（P110） ● 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	「ファイルをアップロードする（本機→他機器）」（P112） ● 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード / ダウンロードマネージャー	「転送を確認する / キャンセルする」（P113）
スライドショー設定	スライドショー効果：写真が切り換わる際の映像効果を選べます。 スライドショー間隔：写真の切り換え間隔を選べます。

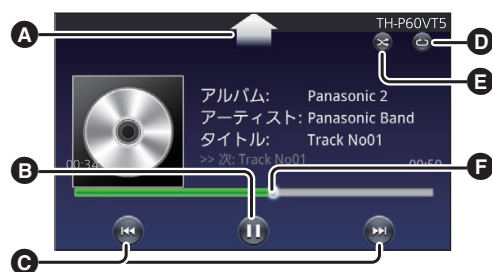



- 写真の読み込み中は「」が表示されます。読み込み完了までお待ちください。

次のページに続く

音楽再生中の操作

「 お部屋ジャンプリnk」または「 DLNA」で音楽を選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。



■ 一覧画面に戻るには
[] ボタンを押す

A 再生機器で再生する

本機はコントローラー画面 (P109) に切り換わります。




- 画面を上フリックしても再生機器で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

B 一時停止 (⏸) / 再生 (▶)

C スキップする



D リピート再生

タップするたびに設定が切り換わります。

-  繰り返し再生しません。
-  再生中の曲を繰り返し再生します。
-  ディレクトリー内の全曲を繰り返し再生します。

E ランダム再生




タップするたびに設定が切り換わります。

-  順不同で再生しません。
-  順不同で再生します。

F シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

オプションメニュー [] ボタンを押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	 「ファイルをダウンロードする (他機器→本機)」 (P110) ● 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	 「ファイルをアップロードする (本機→他機器)」 (P112) ● 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード/ダウンロードマネージャー	 「転送を確認する / キャンセルする」 (P113)

お知らせ

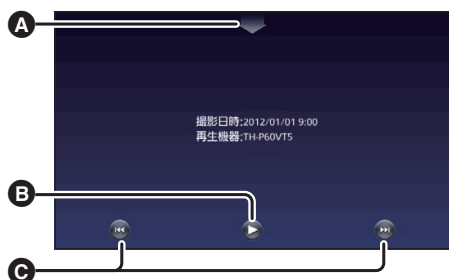
- [●DISP/—POWER] ボタンを押すか、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、再生は継続されます。
- ホーム画面や他のアプリケーションの画面に切り換えた場合、再生は停止します。

次のページに続く 

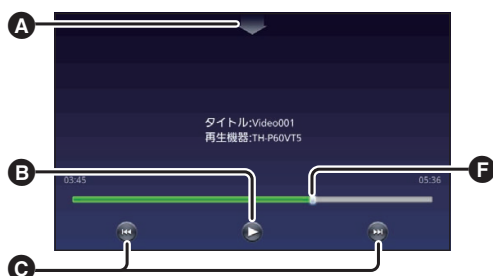
コントローラー画面での操作

「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」でコンテンツを再生機器の画面で再生する場合、本機には以下の画面が表示されます。

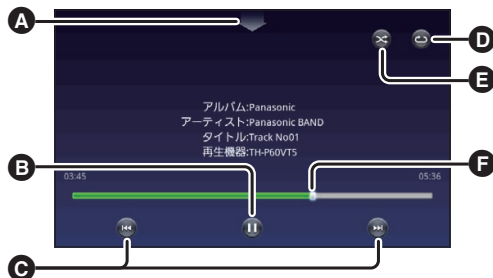
写真



ビデオ



音楽



A 本機で再生する

再生機器での再生をやめて、続きを本機で再生します。

- 画面を下にフリックしても本機で再生できます。

B 写真：スライドショー再生 (▶) / 一時停止 (⏸) / ビデオ / 音楽：一時停止 (⏸) / 再生 (▶)

C スキップする

D リピート再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 繰り返し再生しません。
- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- ディレクトリー内の全曲を繰り返し再生します。

E ランダム再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 順不同で再生しません。
- 順不同で再生します。

F シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

- ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

音量を調節するには (ビデオ / 音楽再生時)

[- +] ボタンを押す

(再生機器側の音量が変更されます)

お知らせ

- [●DISP/—POWER] ボタンを押すか、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、再生は継続されます。
- ホーム画面や他のアプリケーションの画面に切り換えた場合、再生は停止します。

ファイルを転送する

「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」を使って、本機と接続先の機器との間でビデオや写真、音楽を転送できます。



ファイルをダウンロードする（他機器→本機）

他機器のファイルを本機の内蔵メモリーまたはカードに転送します。

- お買い上げ時は内蔵メモリーが転送先に設定されています。

転送先を変更するには、「使用機器と転送先を変更する」（P118）をお読みください。


準備

- カードに転送する場合は本機にカードを入れておく（P18）
- 「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」を起動しておく

一覧画面から

ビデオ／写真／音楽を長くタッチし、サブメニューから「ダウンロード」を選ぶ



次のページに続く 

再生画面から

[⋮] ボタンを押し、オプションメニューから
「ダウンロード」を選ぶ



お知らせ

- 転送状況はステータスバーに表示されます。



：ダウンロード中



：ダウンロード完了

- ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード / ダウンロードマネージャー」の画面 (P113) が表示されます。
- DIGA の録画番組のうち、持ち出し番組（持ち出し方法：ネットワーク経由）が作成されていないものはダウンロードできません。あらかじめ転送元の機器で持ち出し番組を作成しておいてください。


[次のページに続く](#)



ファイルをアップロードする（本機→他機器）

本機のファイルを DLNA サーバー対応機器に転送します。

準備

- 「 DLNA」を起動しておく

一覧画面から

ビデオ / 写真 / 音楽を長くタッチし、サブメニューから「アップロード」を選ぶ



再生画面から

[:::] ボタンを押し、オプションメニューから「アップロード」を選ぶ



お知らせ

- 転送状況はステータスバーに表示されます。



↑ : アップロード中




✓ : アップロード完了

– ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード / ダウンロードマネージャー」の画面（P113）が表示されます。

- 以下の場合、「アップロード」のメニューは表示されません。



- 転送先の機器（サーバー）が選択されていない場合
- 転送先の機器がアップロードに対応していない場合
- 機器が無線 LAN に接続していない場合

- ファイル形式や解像度など、転送先の機器の条件を満たしていないコンテンツはアップロードできません。詳しくは転送先機器の取扱説明書などをご覧ください。

次のページに続く 

転送を確認する / キャンセルする

準備

- 「 お部屋ジャンプリンク」または「 DLNA」を起動しておく

[:::] ボタンを押し、「アップロード / ダウンロードマネージャー」を選ぶ

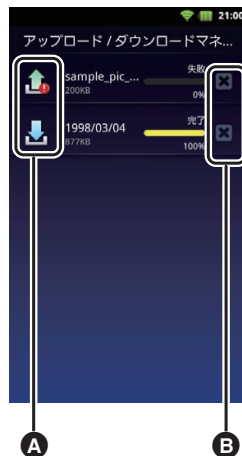
タイトルと処理状況が表示されます。転送はリストの上から順に行われます。

A 転送の種類

-  : ダウンロード /  : アップロード
- 失敗した項目には「」が表示されます。

B 消去

- タップするとリストから項目が消去されます。
- 「ダウンロード中」、「アップロード中」および「待機中」の項目を消去する場合は、確認画面が表示されます。



■ すべての項目を消去するには

[:::] ボタンを押し、「すべてキャンセル」→「OK」を選ぶ

お知らせ

- 下記の操作でも転送をキャンセルできます。
 - 一覧画面で転送中または転送待機中のコンテンツを長くタッチし、「ダウンロードをキャンセル」または「アップロードをキャンセル」を選ぶ
 - 転送中または転送待機中のコンテンツを再生中に、[:::] ボタンを押して「ダウンロードをキャンセル」または「アップロードをキャンセル」を選ぶ


次のページに続く 

録画番組を自動的に転送する

DIGA の録画番組を、毎日決まった時刻に自動的に本機に転送できます。

準備

- DIGA で持ち出し番組を以下の設定で作成しておく
 - － 持ち出し方法：ネットワーク経由
 - － かんたん転送の登録：する

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から
「 お部屋ジャンプリンク」を選ぶ
- 3 「かんたん転送設定」を選ぶ
「かんたん転送登録一覧」画面が表示されます。



- 4 「新規登録」を選ぶ







次のページに続く



5 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

DIGA の選択	転送元の DIGA を選びます。
録画番組転送期間	いつまでさかのぼって録画番組を転送するかを設定します。 <div> <div>最新 3 日分</div> <div>最新 1 週間分</div> <div>最新 2 週間分</div> <div>▶ 期間制限なし</div> </div>
転送開始時刻	自動転送を実行する時刻を設定します。 「  」「  」をタップして時間を入力し、「設定」を選んでください。
録画番組のムーブを許可する	<div> <div><input checked="" type="checkbox"/></div> <div>コピー制限の残り回数が 1 回の番組も転送する (転送後は DIGA から消去されます)</div> </div> <div> <div>▶ </div> <div>コピー制限の残り回数が 1 回の番組を転送しない</div> </div>
外部電源使用時のみ実行	<div> <div><input checked="" type="checkbox"/></div> <div>ACアダプターを電源として使用している場合のみ自動転送を実行する</div> </div> <div> <div>▶ </div> <div>外部電源の有無にかかわらず自動転送を実行する</div> </div>


6 「完了」を選ぶ

登録した DIGA の機器名が「かんたん転送登録一覧」画面に表示されます。

次のページに続く



設定した時刻になると

自動転送が始まり、実行中の項目に「

- 別のアプリケーションを使用中でも、バックグラウンドで転送が実行されます。ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード/ダウンロードマネージャー」画面（P113）が表示されます。
- 自動転送に失敗した場合、30 分おきに自動的に再試行されます。再試行は最大 5 回まで行われます。
- 転送済みの録画番組は、DIGA 側で再度かんたん転送登録されない限り再転送されません。



実行中

■ 実行中の転送をキャンセルするには

- ① 転送実行中の機器名を選ぶ
- ② 「かんたん転送をキャンセル」→「OK」を選ぶ

■ 自動転送の設定を変更するには

- ① 機器名を選ぶ
- ② 項目を選んで設定する
- ③ 「完了」を選ぶ


■ 自動転送の設定を消去するには

- ① 機器名を長くタッチする
- ② 「かんたん転送設定を消去」→「OK」を選ぶ

■ かんたん転送を手動で実行するには

- ① 機器名を長くタッチする
- ② 「かんたん転送を実行」→「OK」を選ぶ

■ 転送先メモリーを変更するには

- ① 

AC アダプターのご使用をお勧めします

自動転送中または待機中に電池残量がなくなって電源が切れた場合、転送失敗となります。また、お買い上げ時の設定では、本機が電源に接続されていないときにスタンバイ（画面消灯）状態になると、節電のために無線 LAN 接続が切れて、自動転送が実行できなくなります。自動転送を設定している場合は、AC アダプターを電源として使用することをお勧めします。


次のページに続く 

 お知らせ

- 転送にかかる時間の目安は、1 時間の録画番組の場合で約 20 分です。(無線 LAN 環境によって多少異なります)
- 本機がスタンバイ状態でも、無線 LAN 接続されている場合は転送が実行されます。無線 LAN 接続が切れている場合や、電源が切れている場合は実行されません。
- ネットワーク経由の持ち出し番組はワンセグ放送よりも高画質のため、本機の内蔵メモリーやカードに記録できる番組の長さは、ワンセグ録画可能時間 (P241) の約 4 分の 1 となります。
- 転送中に [●DISP/■POWER] ボタンを押したり、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、転送は継続されます。「Wi-Fi のスリープ設定」(P185) にかかわらず、転送が完了するまで無線 LAN 接続が維持されます。
- 転送中に本機でビデオを再生した場合、再生が乱れたり途切れたりすることがあります。
- 録画番組を本機に転送中は、転送先と同じメモリー (内蔵メモリーまたはカード) に保存されている録画番組を再生できません。
- カードにワンセグ放送を録画中は、カードに録画番組を転送することはできません。
また、カードに録画番組を転送中にカードへのワンセグ録画が開始された場合、転送は中止 (失敗) になります。
- カードに記録できる録画番組数の上限は 99 番組です。
(本機で録画したワンセグ放送の番組や、レコーダーなどで録画した番組を含みます)
- カードに転送する場合、3.86 GB (最大約 5 時間 25 分※) を超えるファイルは転送できません。
※ ビットレート約 1.7 Mbps で計算。ビットレートは番組により異なるため、転送可能な時間は増減します。
- 本機に録画番組を転送すると、転送元の持ち出し番組のコピー制限残り回数が 1 つ減ります。

使用機器と転送先を変更する


「お部屋ジャンプリンク」の設定

- 1 「 お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の機器と操作を選ぶ（P93）
- 2 [:::] ボタンを押して「設定」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

（▶ お買い上げ時の設定）

再生機器の選択	再生機器として使用する VIERA を選びます。
DIGA/VIERA の選択	サーバーとして使用する DIGA/VIERA を選びます。
Wi-Fi 設定	無線 LAN の設定メニューを開きます。（P185）
転送先	ダウンロードしたファイルの保存先を選びます。 ▶ 内蔵メモリー SD カード

「DLNA」の設定

- 1 「 DLNA」を起動する（P102）
- 2 [:::] ボタンを押して「設定」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

（▶ お買い上げ時の設定）

再生機器の選択	再生機器として使用する機器を選びます。
サーバーの選択	サーバーとして使用する機器を選びます。
Wi-Fi 設定	無線 LAN の設定メニューを開きます。（P185）
転送先	ダウンロードしたファイルの保存先を選びます。 ▶ 内蔵メモリー SD カード



お知らせ

- 「転送先」の設定は 2 つのアプリケーション間で連動して変更されます。
- 転送実行中に「転送先」の設定を変更した場合、次に転送するファイルから変更が適用されます。

山歩きパートナーについて

地図上で山歩きのコースを設定してプランを作成し、作成したプランや現在地を確認しながら山歩きの楽しむことができます。山歩き終了後は、記録集で山歩きの軌跡や歩きながら撮影した写真、メモを閲覧することができます。

- 本アプリケーションをお使いいただく場合は、他のアプリケーションを[↩]ボタンで終了させることをお勧めします。([🏠]ボタンではアプリケーションは終了しません。[↩]ボタンでアプリケーションを終了させてください)

山歩きパートナーを使ってできること



🔗 P121

山歩きの前にプランを作成する

お好みの地域を選択し、自分だけの山歩きのプランを作成することができます。



🔗 P135

作成したプランで山歩きの楽しむ

GPS を利用して、現在位置を確認 / 記録したり、写真やメモを記録することができます。




🔗 P139


山歩き終了後に記録を振り返る

地図上で記録をとった位置を確認したり、他の機器と記録を共有することができます。



「 山歩きパートナー」や山歩きガイドデータの使い方やサービス内容などについての説明を閲覧することができます。

山歩きパートナーで利用できる地図

「 山歩きパートナー」で使用する地図には、内蔵地図と山歩きガイドデータ（有料）の2種類があります。

内蔵地図：	お買い上げ時に搭載されている日本地図のデータです。内蔵地図を使用して山歩きプランを作成する場合、お客様が登山道のポイントを一つ一つ指定しながら作成していきます。内蔵地図を使用する場合は、121 ページをお読みください。
山歩きガイドデータ(有料)：	登山コースや山の付帯情報などを含む詳細な地図データです。山歩きガイドデータを使用すると、登山道を選んでコース設定をすることができます。また、山によってはあらかじめおすすめコースが設定されており、おすすめコースを選んで簡単に山歩きコースを設定することができます。

- 弊社は、山歩きガイドデータ収録の内容詳細に関する問い合わせについて一切お答えできないことをあらかじめご了承ください。

■ 山歩きガイドデータ（有料）使用上のお願い

- 弊社は、事前に利用者に通知することなく、山歩きガイドデータ販売サービスのサービス内容を変更することができ、利用者は、あらかじめこれを承諾するものとします。
- 弊社は、事前に利用者に通知もしくはパナセンスの山歩きガイドデータ販売ページに公開することにより、山歩きガイドデータ販売サービスを廃止する場合があります。

次のページに続く 

■ 山歩きガイドデータ（有料）の凡例



駐車場



避難小屋など



山小屋（期間営業）



山小屋（通年営業）



キャンプ場・キャンプ適地



コースタイムポイント



通過に注意を要する所



電波塔



お花畑



コースを誤りやすい場所



水場



記念碑



休憩所・東屋（あずまや）



登山届



展望マーク



0:30 コースタイム



登山道



有料道


主要地方道、
都道府県道

国道

幹線、案内道、
一般道、導入路、細街路

山歩きプランを立てる

次の2通りの方法で山歩きプランを立てることができます。

- 内蔵地図からコースを作成する（下記）
- 山歩きガイドデータを購入してコースを作成する（P124）
- 取扱説明書（本書）をパソコンで見ながら「 山歩きパートナー」を操作したいときは、本書のPDF ファイルをカードにコピーしてください。（P220）

内蔵地図からコースを作成する

内蔵地図から任意のコースを作成します。地図上にウェイポイント（通過地点）を指定して山歩きのコースを設定します。

1 ボタンを押す

2 ホーム画面 3 から 「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



3 「 プラン」を選ぶ

4 地図上の地域を選ぶ

5 画面下のリストから詳細地域を選ぶ

- 選択した詳細地域は地図上の枠内が黄色で表示されます。
- 画面上の地図をタップして詳細地域を選ぶことはできません。
- リスト表示の一番上に表示される「全域」を選んだ場合は手順 7 の操作は不要です。
- 「山歩きプラン：地域選択」画面上の検索欄からも検索することができます。

6 「決定」を選ぶ

山歩きガイドデータの購入案内が表示されます。

7 購入案内を確認し、「購入しない」を選ぶ

「山歩きプラン：コース作成」画面が表示されます。



- A キーワード（山の名前など）で検索できます。
- B 選択している詳細地域の枠内が黄色で表示されます。
- C 「▲」「▼」をタップするか上下にフリックして地域を選びます。

次のページに続く 

8 「OK」を選び、スタートポイントにしたい場所をタップする

- 「A」をタップすると地図を拡大 / 縮小できます。

9 歩くルートに沿って地図上の地点をタップし、ウェイポイント（通過地点）を指定する

指定したウェイポイント間が直線で結ばれます。

- 細かくウェイポイントを設定するようにしてください。実際の登山道と一致しなくなる可能性があります。
- ウェイポイントは1つのコースにつき100個まで指定できます。
- タップしたものと違う位置にウェイポイントが指定されることがあります。ウェイポイントを指定するときは地図を拡大することをお勧めします。

- A** タップして地図を拡大 / 縮小できます。
 - 画面をピンチアウト/ピンチインして拡大/縮小することもできます。
- B** スタート地点
- C** タップするたびにコース入力の可/不可を切り換えます。
 - 画面を移動、拡大/縮小するときなどは不可を選んでください。
- D** ウェイポイント（通過地点）
- E** 直前に指定したウェイポイントを取り消します。
- F** 終了地点



オプションメニュー [≡] ボタンを押す

作成されたコース情報の全消去

選んだ登山道をすべて消去します。

10 必要なウェイポイントをすべて指定したあと、「コース決定」を選ぶ

「山歩きプラン：詳細入力」画面が表示されます。

次のページに続く

11 プラン名、コース名、開始日、終了日、詳細設定、メモを設定する

- A プラン名（入力例：富士山 登山）**
「山歩きガイド：プラン選択」画面に表示されます。（P135）
- B コース名（入力例：新五合目から富士山登頂）**
- C 開始日 / 終了日**
山歩きの開始日と終了日を指定します。
- D 詳細設定**
ウェイポイント（通過地点）名やウェイポイント間の時刻情報を設定します。（下記）
- E メモ**
メモを入力できます。入力後は[↩] ボタンを押して詳細入力画面に戻ってください


12 「山歩きプランを登録」を選ぶ

コースの作成を終了します。「はい」を選んで登録を完了してください。

■ 山歩きプラン登録の詳細設定

- ① 手順 11 の「山歩きプラン：詳細入力」から「詳細設定」を選ぶ
ポイント選択についてのメッセージが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。
- ② 時刻を設定したいウェイポイント（通過地点）を選び、「ポイント選択完了」を選ぶ
 - 選択したウェイポイント（通過地点）は橙色に変更されます。
 - 「スタートポイント」と「エンドポイント」は選ぶことができません。
 - ウェイポイント（通過地点）は 10 個まで選ぶことができます。
- ③ ポイントを選び、ポイント名、到着日時、出発日時を入力して「OK」を選ぶ
 - ポイント名は 12 文字以内で入力してください。
- ④ 「設定完了」を選ぶ
- ⑤ 確認画面で「はい」を選ぶ
「山歩きプラン：詳細入力」画面に戻ります。

お知らせ

- 「山歩きプラン：詳細入力」画面のプラン名と開始日 / 終了日は「 カレンダー」にも表示されます。（P176）

次のページに続く

山歩きガイドデータを購入してコースを作成する

山歩きガイドデータを使用すると、登山道を選んでコース設定をすることができます。また、山によってはあらかじめおすすめコースが設定されており、おすすめコースを選んで簡単に山歩きコースを設定することもできます。

1 [🏠] ボタンを押す

2 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



3 「 プラン」を選ぶ

4 地図上に表示されている地域を選ぶ

5 画面下のリストから詳細地域を選ぶ


選択した詳細地域は地図上の枠内が黄色で表示されます。

- 画面上の地図をタップして詳細地域を選ぶことはできません。



6 「決定」を選ぶ

山歩きガイドデータの購入案内が表示されます。



- **A** 購入済みの山歩きガイドデータを一覧表示します。
- **B** 購入済みの山歩きガイドデータには「」が表示されます。
- **C** 選択している詳細地域の枠内が黄色で表示されます。
- **D** 「▲」「▼」をタップするか上下にフリックして詳細地域を選びます。

7 購入案内を確認し、「購入する」を選ぶ

パナセンスの購入画面が表示されます。購入手続きをして、山歩きガイドデータをダウンロードしてください。ダウンロードが完了したのを確認し、[🏠] ボタン→「 山歩きパートナー」→「 プラン」を選んで、地域を選び、手順 8 に進んでください。

次のページに続く 

8 「山歩きプラン：詳細地域選択」画面から購入した詳細地域(■)を選び、「決定」を選ぶ
スタートポイントのお知らせ画面が表示されない場合：
選んだ地域にあらかじめ登録されたおすすめコース※が含まれています。

スタートポイントのお知らせ画面が表示される場合：
選んだ地域におすすめコースが含まれていません。「OK」を選んで手順 9 へ進んでください。



※おすすめコース

黒の吹き出しで表示されます。おすすめコースを選ぶと、あらかじめコースが設定されているので、簡単に山歩きコースを設定することができます。

おすすめコースを選んでコース設定する場合は 127 ページをお読みください。

- おすすめコースの地図表示 (P127) を選んだ後に、画面左上の「カスタム」をタップすると手順 9 へ進むこともできます。

9 スタート地点にするコースタイムポイント(○)を選ぶ

選んだスタート地点から続く登山道が黄緑色で表示されます。

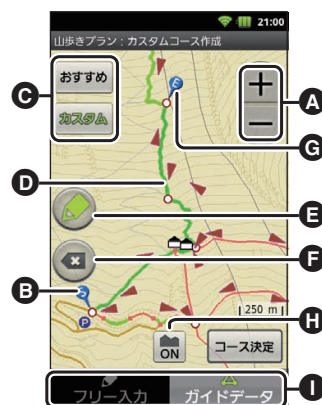
- 「A」をタップすると地図を拡大 / 縮小できます。
- コースタイムポイントと一致するように選択してください。

10 進みたい登山道(■)を選ぶ

- タップして地図を拡大 / 縮小できます。
 - 画面をピンチアウト/ピンチインして拡大 / 縮小することもできます。
- スタート地点
- タップして「おすすめ」と「カスタム」を切り換えられます。
- 選択された登山道が緑色で表示されます。
- タップするたびにコース入力の可 / 不可を切り換えます。
 - 画面を移動、拡大 / 縮小するときなどは不可を選んでください。
- 直前に指定したコースタイムポイントを取り消します。
- 終了地点
- 勾配図の表示 / 非表示を切り換えられます。
- タップして「フリー入力」と「ガイドデータ」を切り換えられます。

フリー入力

登山道を選択するのではなく、地図上にウェイポイント(通過地点)を自由に指定して山歩きのコースを設定します。「フリー入力」にする場合、122 ページの手順 8 以降の操作をしてください。



次のページに続く



オプションメニュー [≡] ボタンを押す

作成されたコース情報の全消去 選んだ登山道をすべて消去します。


11 すべての登山道を選び終えたら、「コース決定」を選ぶ

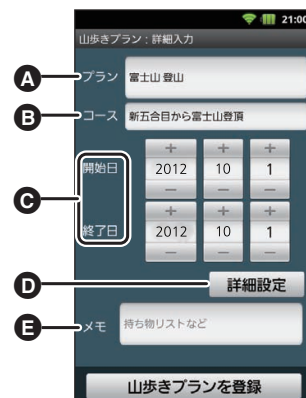
「山歩きプラン：詳細入力」画面が表示されます。

「コース登録エラー」画面が表示される場合

コース設定を終了する場合は、コースタイムポイント（に「」がある状態で「コース決定」を選ぶようにしてください。

12 プラン名、コース名、開始日、終了日、詳細設定、メモを設定する

- A プラン名（入力例：富士山 登山）
「山歩きガイド：プラン選択」画面に表示されます。（P135）
- B コース名（入力例：新五合目から富士山登頂）
- C 開始日 / 終了日
山歩きの開始日と終了日を指定します。
- D 詳細設定
コースタイムポイント名やコースタイムポイント間の時刻情報を設定します。（下記）
- E メモ
メモを入力できます。入力後は「」ボタンを押して詳細入力画面に戻ってください



13 「山歩きプランを登録」を選ぶ

コースの作成を終了します。「はい」を選んで登録を完了してください。

■ 山歩きプラン登録の詳細設定

- ① 手順 12 の「山歩きプラン：詳細入力」から「詳細設定」を選ぶ
ポイント選択についてのメッセージが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。
- ② 時刻を設定したいコースタイムポイントを選び、「ポイント選択完了」を選ぶ
 - 選択したコースタイムポイントは橙色に変更されます。
 - 「スタートポイント」と「エンドポイント」は選ぶことができません。
 - コースタイムポイントは 10 個まで選ぶことができます。
- ③ ポイントを選び、ポイント名、到着日時、出発日時を入力して「OK」を選ぶ
 - ポイント名は 12 文字以内で入力してください。
- ④ 「設定完了」を選ぶ
- ⑤ 確認画面で「はい」を選ぶ
「山歩きプラン：詳細入力」画面に戻ります。



次のページに続く

おすすめコースを選ぶ

(125 ページの手順 8 まで操作したあと)

1 おすすめコースを選ぶ

- コース名は地図上に黒の吹き出しで表示されます。

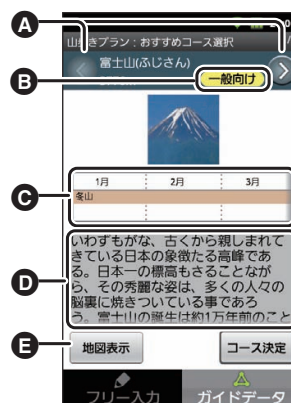


2 コースの詳細を確認する

- 2 種類の表示方法で詳細確認することができます。画面左下の「**地図表示**」または「**情報表示**」をタップして切り換えてください。

- A** タップして表示するおすすめコースを切り換えます。
- B** コースの難易度が表示されます。
- C** 花カレンダーの情報が表示されます。
- D** おすすめコースの解説が表示されます。
- E** タップして「地図表示」または「情報表示」に切り換えられます。
- F** タップして「おすすめ」と「カスタム」を切り換えられます。
 - 登山道を選んでコース設定するときは「カスタム」を選んでください。
- G** タップして地図を拡大 / 縮小できます。
 - 画面をピンチアウト / ピンチインして拡大 / 縮小することもできます。
- H** 勾配図の表示 / 非表示を切り換えられます。
- I** 登山コースは紫色の線で表示されます。

情報表示



地図表示



3 「コース決定」を選ぶ

「山歩きプラン: 詳細入力」画面が表示されます。

4 プラン名、コース名、開始日、終了日、メモを設定する (P126)

- おすすめコースを選んで山歩きプランを作成した場合は、「詳細設定」は表示されません。

5 「山歩きプランを登録」を選ぶ


コースの作成を終了します。「はい」を選んで登録を完了してください。

次のページに続く

登録済みの山歩きプラン一覧を確認する

登録済みの山歩きプランを確認したり、変更したりできます。

準備

- 「 山歩きパートナー」を起動し、「プラン」を選んでおく（P121）

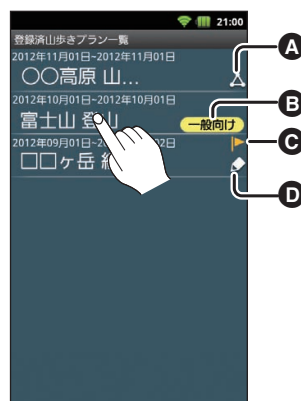
1 「山歩きプラン：地域選択」画面から「登録済プラン一覧」を選ぶ

「登録済山歩きプラン一覧」画面が表示されます。

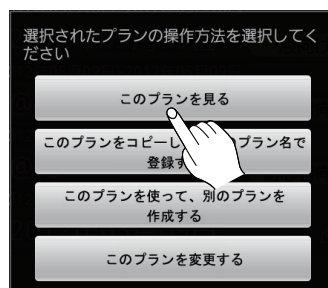



2 山歩きプランを選ぶ

- **A** 山歩きガイドデータから作成したプラン
- **B** おすすめコースを選択して作成したプラン
 - コースの難易度が表示されます。
- **C** 山歩き記録データ（P139）を保存したプラン
- **D** 内蔵地図から作成したプラン



3 「このプランを見る」を選ぶ



次のページに続く 

■ 山歩きプランをコピーするには

- ① 「このプランをコピーして、別のプラン名で登録する」を選ぶ
- ② プラン名、コース名、開始日、終了日、詳細設定、メモを設定する
- ③ 作成した山歩きプランを別のプラン名で登録する

■ 登録したプランを使って別のプランを作成するには

- ① 「このプランを使って、別のプランを作成する」を選ぶ
- ② コースを作成する
- ③ 作成した山歩きプランを別のプラン名で登録する

■ プランを変更するには

- ① 「このプランを変更する」を選ぶ
- ② コースを変更する
- ③ 変更した山歩きプランを登録する

お知らせ

- 山歩きプランの詳細設定だけを変更する場合もプランを変更する必要があります。
- 山歩きプランのコピーや変更中に「データの破棄」に関する画面が表示されることがあります。「はい」を選ぶと作成中のデータだけが破棄されます。

次のページに続く

登録済みの山歩きプランを消去する

1 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



2 ボタンを押して「設定」を選ぶ

3 「プラン・記録の編集」を選ぶ

4 「山歩きプラン、または山歩き記録の消去」を選び、「OK」を選ぶ

5 消去したいデータを選ぶ

- 山歩きプランに関連付けられた山歩き記録データがある場合、山歩き記録のみを消去するか、山歩きプランと山歩き記録の両方を消去するかを選び、「OK」を選んでください。

6 メッセージを確認して「はい」を選ぶ

7 「OK」を選ぶ


次のページに続く



登録済みの山歩きプランを共有する

Bluetooth® を使用して、登録済みの山歩きプランを他の UN-MT300 と共有することができます。またメールを使用するとパソコンなどの他機器とも山歩きプランを共有することができます。

準備

- 山歩きプランを共有したい他の UN-MT300 と Bluetooth® のペア設定をする (P194)
- 「Bluetooth」 (P194) をオンにしておく
- 「 山歩きパートナー」を起動し、「プラン」を選んでおく (P121)

山歩きプランを送信する

1 「山歩きプラン：地域選択」画面から「登録済プラン一覧」を選ぶ



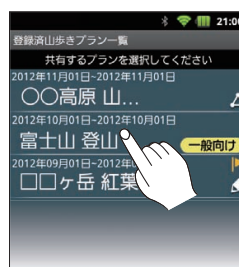
2 [共有] ボタンを押して、「共有」を選ぶ

- 共有する山歩きプランの選択についてのメッセージが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。



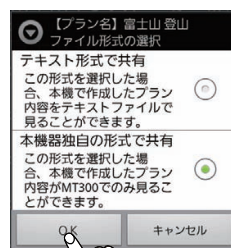
3 共有する山歩きプランを選ぶ

- 複数の山歩きプランを同時に選ぶことはできません。



次のページに続く

4 「本機器独自の形式で共有」を選び、「OK」を選ぶ



5 「Bluetooth」を選び、「OK」を選ぶ



6 「Bluetooth 端末」から山歩きプランを共有したい機器を選ぶ

- 「Bluetooth 設定」の「検出可能」にチェックが入っていない機器は表示されません。(P194)
- ペア設定している機器は端末名の下に「ペア設定、非接続」と表示されます。
- 山歩きプランを共有したい機器が表示されない場合は「デバイスのスキャン」を選んで通信可能な機器を再検出してください。



次のページに続く

山歩きプランを受信する

1 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



2 ボタンを押して「設定」を選ぶ



3 「受け取ったプラン・記録の取り込み」を選ぶ

4 山歩きプランを共有したいファイルを選ぶ



5 「はい」を選ぶ

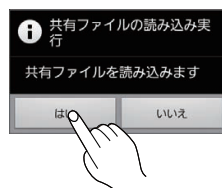



6 山歩きプラン名を入力して「OK」を選ぶ



7 「はい」を選ぶ


「OK」を選んでファイルの取り込みを完了してください。



次のページに続く 

メールを使う場合

準備

- メールのアカウントを設定しておく（P157）
- 「Wi-Fi」（P181）をオンにしておく
- 「 山歩きパートナー」を起動し、「プラン」を選んでおく（P121）

■ 山歩きプランを送信する

（131 ページの手順 3 まで操作したあと）

① ファイル形式を選び、「OK」を選ぶ

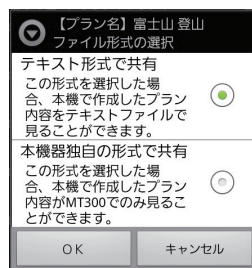
テキスト形式で共有

パソコンや携帯電話などと山歩きプランを共有する場合に選んでください。

- 詳細設定の出発・到着日時のみを共有することができます。

本機器独自の形式で共有

他のUN-MT300と山歩きプランを共有する場合に選んでください。



② 「メール」を選び、「OK」を選ぶ

③ 「 Gmail」または「 メール」を選ぶ

④ 宛先のメールアドレス、件名、本文を入力する

⑤ 送信する


■ 山歩きプランを受信する

① [] ボタンを押す

② 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 メール」を選ぶ

③ メールトレイ画面から山歩きプランが添付されているメールを選ぶ

④ 「保存」を選んで山歩きプランをダウンロードする

「 山歩きパートナー」の「設定」画面から「受け取ったプラン・記録の取り込み」を選んで共有したい山歩きプランを取り込んでください。（P133）

お知らせ

- パソコンなど他機器のBluetooth®、メールの設定方法についてはパソコンなどの取扱説明書をお読みください。
- 共有先の機器に同じ山歩きガイドデータがインストールされていない場合、「おすすめコース選択」、「カスタムコース作成」を選んで作成した山歩きプランは閲覧できません。

山歩きを始める

GPS を利用して、登山中の現在位置を確認 / 記録することができます。

準備

- 「GPS 機能を使用」にチェックを入れておく (P197)

1 [⏏] ボタンを押す

2 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。

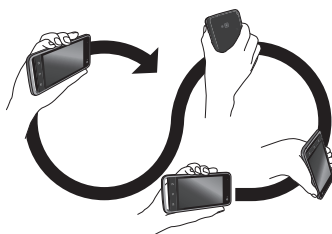


3 「 ガイド」を選ぶ

コンパス調整のお知らせ画面が表示されたあと、「山歩きガイド：プラン選択」画面が表示されます。コンパス調整 (P143) を行ってから手順 4 に進んでください。

■ コンパス調整

本機をしっかりと持ち、手首を返すようにして数回 8 の字に回す



4 登録されている山歩きプランを選ぶ

- 「プランを立てず山歩き」を選ぶと、ネットワークの停止についてのお知らせが表示されます。Wi-Fi または Bluetooth® を停止するときは「はい」を選んで、「Wi-Fi」と「Bluetooth」のチェックを外してください。現在地をスタート地点として記録が開始されます。

次のページに続く



5 スタートに設定した地点で「山歩き開始」を選ぶ

- ネットワークの停止についてのお知らせが表示されます。Wi-Fi または Bluetooth® を停止するときは「はい」を選んで、「Wi-Fi」と「Bluetooth」のチェックを外してください。
- GPSデータは、条件がよければ2～3分で取得できますが、場所や環境によっては時間がかかる場合があります。(P10) GPSデータ取得中は画面を操作することはできません。

GPSデータ取得後、GPS記録（軌跡記録）が開始されます。

- GPS取得中は、ステータスバーの「

A 地図の向きを切り換え

タップするたびにヘディングアップ（進行方向が上）とノースアップ（北が上）が切り換わります。

B 現在地を中央に表示

C 写真撮影

D 地図を拡大／縮小

- 画面をピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小することもできます。

E 記録を一時停止する

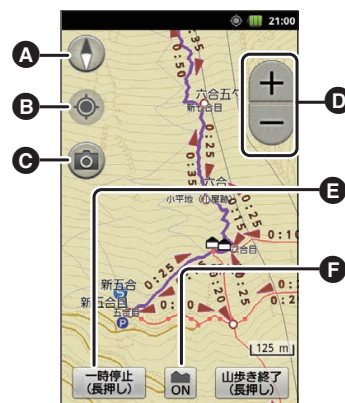
長くタッチするとGPSの記録を一時停止します。

「山歩き再開」を選ぶと記録が再開されます。


- 一時停止中もGPS情報の取得は継続されます。

F 勾配図を表示／非表示

- 「フリー入力」や「プランを立てず山歩き」を選んで作成したプランでは表示されません。




オプションメニュー ボタンを押す

マイコースタイム	お客様が作成されたプランの詳細を表示します。プランの詳細 (P123, P126) を設定していない場合は表示されません。
コンパス	「  コンパス」を起動します。
メモ	「山歩きプラン：詳細入力」画面で入力したメモを表示、編集します。

お知らせ

- 地域によっては、山歩きガイドデータから作ったプランでも付帯情報が表示されないことがあります。
- 電池持続時間 (P240) は目安です。使用状況によっては、電池持続時間が短くなり電池残量が足りなくなる場合がありますので、USB モバイル電源 QE-QL101、QE-QL201 をお使いになることをお勧めします。
- Wi-Fi または Bluetooth® をオンにすると、他機器との接続や通信をしていなくても電池持続時間が短くなります。
- [●DISP/—POWER] ボタンを押して画面を消灯させると、本機の充電を長持ちさせることができます。ソフトケースに本機を入れ、持ち運んでください。画面消灯中も、GPS情報の取得は継続されます。
- GPS機能を使って撮影された画像に記録されるカメラの位置情報には、個人を特定する情報が含まれていることがあります。画像共有サイトなどにアップロードされるときは、十分お気をつけください。


次のページに続く 

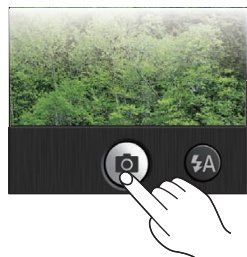
山歩き中に写真を撮る

1 山歩き記録中に「」を選ぶ




2 「」をタップして撮影する

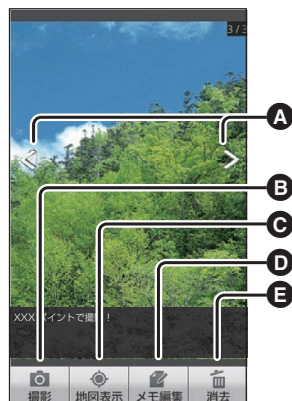
- 「」をタップするたびに LED ライトの設定を変更することができます。



3 撮影した写真を確認する

- **A** タップすると前後の写真が表示されます。
 - 左右にフリックして切り換えることもできます。
- **B** タップすると撮影画面に戻ります。
- **C** タップすると地図表示画面に戻ります。
- **D** タップしてコメントを編集できます。入力後は [] ボタンを押して撮影写真確認画面に戻ってください
- **E** タップして写真を消去できます。

撮影写真確認画面







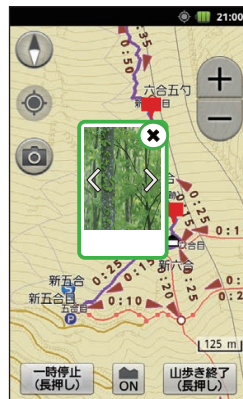
■ 地図表示画面に戻るには

撮影写真確認画面で、「地図表示」を選ぶ

次のページに続く 

山歩き中に写真を撮影すると

写真を撮影した地点が地図上に「」で表示されます。「」を選ぶと、写真のサムネイルとコメントが表示されます。「」「」を選ぶと、前後の写真に切り換えられます。サムネイルをタップすると、写真確認画面が表示されます。



お知らせ

- 撮影した写真は内蔵メモリーに保存されます。データをバックアップしたい場合などは、本機をパソコンと接続して（P76）、下記のフォルダーを開いてください。
保存先のパス：yama_aruki

山歩きを終了する

- 1 「山歩き終了」を長くタッチする
- 2 山歩きプランを選んで山歩きを開始した場合
「はい」を選ぶ

山歩きプランデータと山歩き記録データが関連付けて保存されます。

「プランを立てずに山歩き」から山歩きを開始した場合

出発日、到着日と記録名を入力して「OK」を選ぶ

山歩き記録データが保存されます。

山歩き記録を振り返る

記録を取ったプランを確認したり、他の機器と記録を共有することができます。

1 [⏏] ボタンを押す

2 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



3 「 記録集」を選ぶ


4 記録データを選ぶ


リスト表示

リスト形式で表示されます。


記録名を選ぶと山歩き記録詳細表示画面が表示されます。

地図表示

地図上に「」で表示されます。

「」を選ぶと記録名が表示されます。

記録名を選ぶと山歩き記録詳細表示画面が表示されます。

- 「」が重なって表示されている場合は最新のデータが選択されます。過去のデータはリスト表示から選択してください。

リスト表示



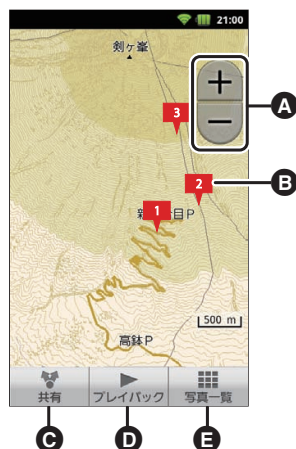
地図表示



タップして表示を切り換え

次のページに続く 

山歩き記録詳細表示画面の見方



A 地図を拡大 / 縮小

- 画面をピンチアウト / ピンチインして拡大 / 縮小することもできます。

B 写真ピン

- タップすると、写真のサムネイルとコメントが表示されます。
- 写真ピンを長くタッチして、表示アイコンを切り換えることができます。

C 山歩き記録を共有（下記）

D ログ記録を再生 / 停止

タップすると、記録開始地点から記録終了地点までの記録を、順を追って表示します。

- を長くタッチすると再生速度を変更できます。

E 撮影した写真の一覧を表示

- 記録されているすべての写真のサムネイルが表示されます。サムネイルをタップすると選んだ写真が全画面で表示されます。

山歩き記録を共有する

山歩き記録データ（軌跡ログ）を他の機器で共有できます。

① 山歩き記録詳細表示画面下の「 共有」を選ぶ

② 共有する記録を選び、「OK」を選ぶ

共有しない

記録した位置情報のみが共有されます。

写真のみ

記録した位置情報と写真が共有されます。共有する写真を選んでください。

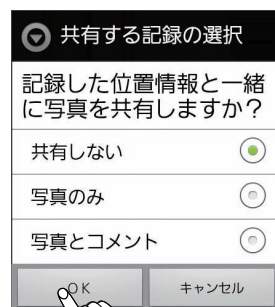
写真とコメント

記録した位置情報と写真、メモが共有されます。共有する写真とコメントを選んでください。

●「軌跡の保存形式 (GPX/KML)」(P142) で

GPXを選択した場合は、拡張子 .gpz のファイルが作成されます。

KMLを選択した場合は、拡張子 .kmz のファイルが作成されます。



Bluetooth® を使う場合 (UN-MT300 のみで使用)

③ 共有したい機器を選ぶ (P132)

メールを使う場合 (UN-MT300、パソコン、携帯電話などで使用)

③ メールの種類を選び、メールを作成する (P134)

お知らせ

- 共有先の機器に本機と同じ山歩きガイドデータがインストールされていない場合、「おすすめコース選択」、「カスタムコース作成」を選んで作成した山歩きプランは閲覧できません。

山歩きパートナーの設定

1 [⏏] ボタンを押す



2 ホーム画面 3 から「 山歩きパートナー」を選ぶ

- 免責事項が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。



3 [≡] ボタンを押して「設定」を選ぶ

4 項目を選んで設定する

プラン・記録のバックアップ / 復元	<p>データのバックアップ カードにバックアップデータを作成します。 「はい」を選ぶとバックアップを開始します。 以下のデータがカードにバックアップされます。(拡張子 .jar)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 山歩きプラン作成時のコースデータ ● 山歩き記録中の GPS ログデータ ● 写真の画像データ ● 写真に付加されたコメントデータ <p>バックアップデータの復元 カードに保存されたバックアップデータを本機にコピーします。 「はい」を選ぶとコピーを開始します。 本機に保存されているデータは消去されます。 ● 内蔵地図および購入した山歩きガイドデータは消去されません。</p>
軌跡の保存形式 (GPX/KML)	<p>データの記録形式 (GPX または KML) を選びます。データを利用するアプリケーションに合わせて選んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● GPX を選択した場合は、拡張子 .gpz のファイルが作成されます。 ● KML を選択した場合は、拡張子 .kmz のファイルが作成されます。
軌跡の保存間隔設定	山歩き記録中の位置情報を記録する間隔を変更できます。
プラン・記録の編集	<p>編集</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「山歩きプラン名、または山歩き記録名の編集」を選び、「OK」を選ぶ ② 編集したいデータを選ぶ ③ 日付と山歩きプラン名 / 山歩き記録名を入力して「OK」を選ぶ <p>消去</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「山歩きプラン、または山歩き記録の消去」を選び、「OK」を選ぶ ② 消去したいデータを選ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 山歩きプランに関連付けられた山歩き記録データがある場合、山歩き記録のみを消去するか、山歩きプランと山歩き記録の両方を消去するかを選び、「OK」を選んでください。 ③ 確認画面で「はい」を選ぶ ④ 「OK」を選ぶ
画面の明るさ調整	「  設定」の「表示」画面 (P196) に移動して、画面の明るさを調節できます。
受け取ったプラン・記録の取り込み	他の機器から受け取った共有ファイルを「  山歩きパートナー」のデータベースに取り込みます。
地図のバージョン確認	内蔵地図、購入した山歩きガイドデータのバージョンを確認できます。

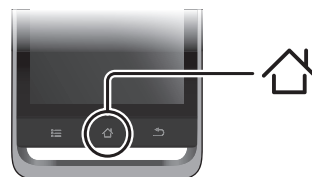
コンパスを表示する

コンパスで方角を表示することができます。GPS 機能を使用すると標高や北緯 / 東経を確認することもできます。

準備

- 「GPS 機能を使用」にチェックを入れておく (P197)

1 [⌂] ボタンを押す

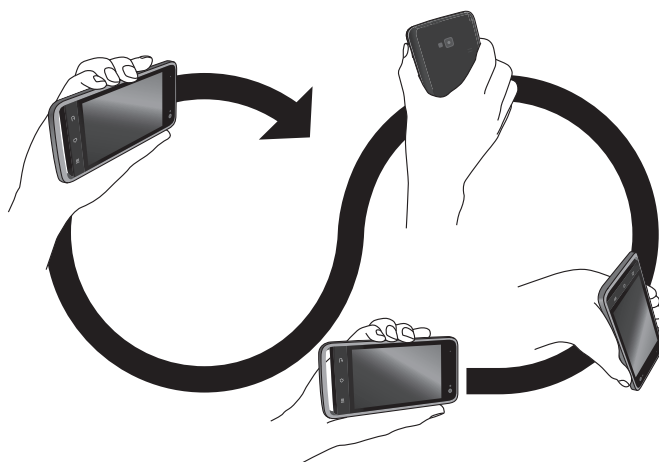


2 ホーム画面 3 から「コンパス」を選ぶ

コンパスを調整する画面が表示されます。



3 本機をしっかりと持ち、手首を返すようにして数回 8 の字に回す



次のページに続く

コンパス画面の見方

本機の向きに合わせてコンパスが回転します。



A ステータスバー(画面上部)が指している方位 / 方位角を表示

B 磁北 / 真北

- 「真北」はGPSを有効にしているときのみ表示されます。

C 現在地の標高

GPSを有効にしているときのみ表示します。

- 現在地の標高はGPS取得データから算出されているため、実際の標高と誤差が発生する場合があります。

D 北緯 / 東経の数値を表示

GPSを有効にしているときのみ表示します。

- 場所や環境によっては「標高」や「北緯」、「東経」が表示されるまで時間がかかる場合があります。

コンパスの設定

[] ボタンを押して「設定」を選ぶ

(▶ お買い上げ時の設定)

コンパス調整	コンパスの調整画面を表示します。	
磁北と真北の切り替え	▶ 磁北	真北
	<ul style="list-style-type: none"> • 「磁北」と「真北」が切り換わります。GPSデータを取得していない場合、「真北」を選んでもコンパス画面には「磁北」が表示されます。 	

お知らせ

- 本機に磁石を近づけないでください。誤って磁石を近づけてしまった場合は再度、[] ボタンを押して「設定」→「コンパス調整」を選び、本機を8の字に回してください。

GPS 情報を表示する

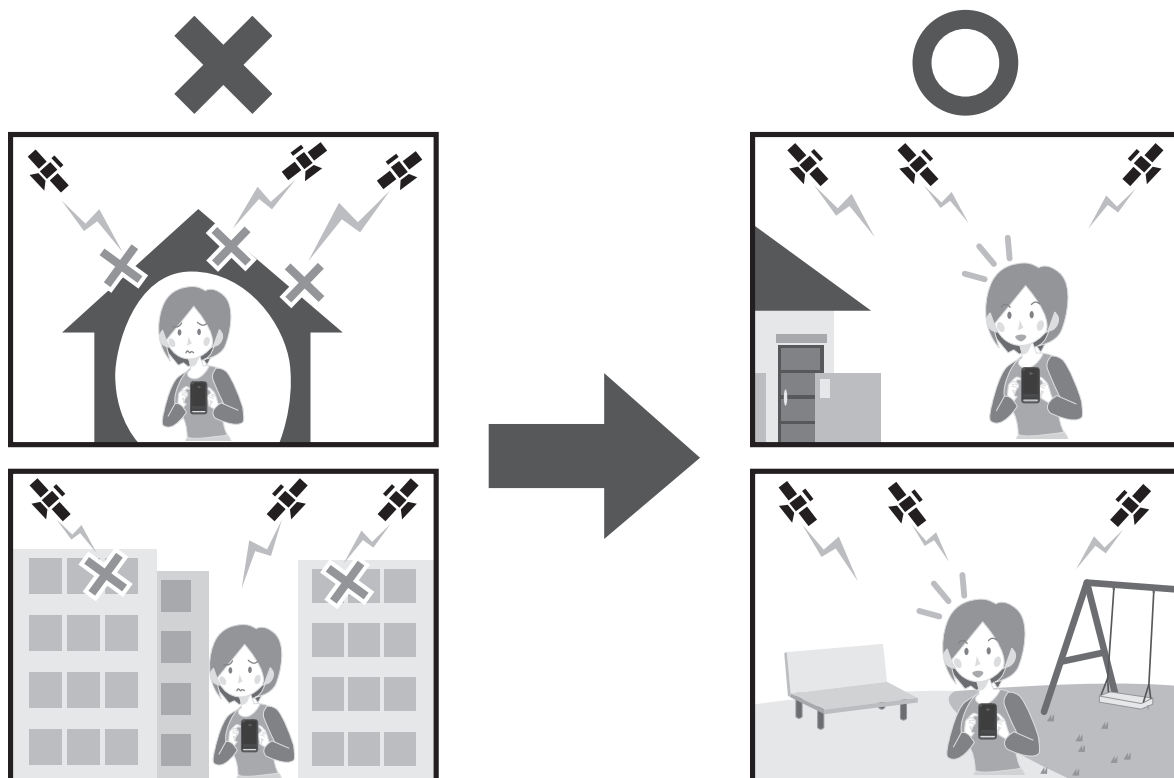
GPS とは、グローバル・ポジショニング・システム (Global Positioning System) の略で、GPS 衛星を利用して自分の位置を確認することができるシステムです。複数の GPS 衛星から軌道情報と時刻情報を含む電波を受信して現在位置を計算することを「測位」といいます。

測位に失敗しないために

次のような場所では GPS 衛星からの電波が正しく受信できないため、測位できなかったり、測位に時間がかかったり、実際とは誤差のある位置を表示する場合があります。

- 屋内、地下
- ビルの近くや谷間
- 森の中、トンネルの中
- 高圧電線の近く
- 電車や自動車などで移動中
- 大雨、雪などの悪天候
- コンクリートやアスファルトの上

測位しながら本機を持ち運ぶときは、金属製のかばんなどに入れないでください。金属などで覆われると測位できません。



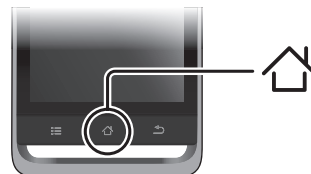
次のページに続く

GPS 衛星の電波を受信して位置情報、感度などを表示することができます。

準備

- 「GPS 機能を使用」にチェックを入れておく (P197)

1 [⬆] ボタンを押す



2 ホーム画面 3 から「 GPS 情報」を選ぶ

GPS データ取得についてのお知らせが表示されます。

- GPS データは通常、数分で取得できますが、場所や環境によっては時間がかかる場合があります。



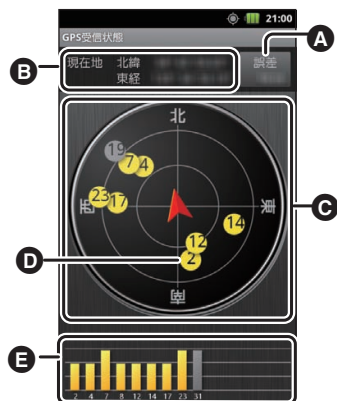
GPS データ取得について

屋外の空の開けた場所で本機を上空に向け、しばらく静止した状態で使用することをお勧めします。森の中、ビルの近くや谷間、高圧電線の近くなどでは、GPS 衛星からの電波が正しく受信できないことがあります。

[次のページに続く](#)

GPS 情報画面の見方

GPS 情報画面は GPS が有効状態で、GPS が圏内である場合に表示されます。



- Ⓐ GPS 衛星から算出された位置情報の誤差
- Ⓑ GPS 衛星から算出された位置情報
- Ⓒ GPS 衛星の捕捉位置
- Ⓓ 捕捉している GPS 衛星の衛星番号
 - 衛星番号は北を基準に表示されます。
 - 現在位置情報を算出するために使用している GPS 衛星は黄色で表示されます。
- Ⓔ 捕捉しているGPS衛星の各衛星の衛星番号と各衛星の受信強度

GPS 情報の設定

【≡】 ボタンを押して「設定」を選ぶ

コンパスの調整 コンパスの調整画面を表示します。

GPS 情報を終了する

GPS 情報表示中に【↶】 ボタンを押す

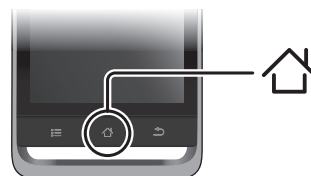
ウェブサイトを見る

ブラウザを使ってウェブサイトを開覧できます。

準備

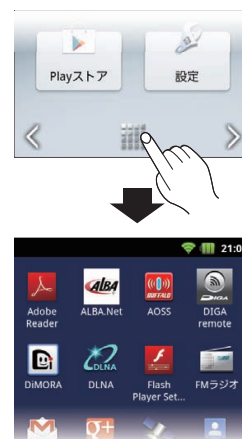
- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

1 [⌂] ボタンを押す



2 「ランチャー」をタップしてランチャー画面を開き、「ブラウザ」を選ぶ

お買い上げ後、初めて起動する場合は、Google 検索画面が表示されます。



ブラウザの基本操作

アドレス (URL) または検索語を入力してアクセスする

1 アドレスバーをタップする

- アドレスバーが表示されていないときは、[≡] ボタンを押すと表示されます。

2 見たいウェブサイトのアドレスまたは検索したい言葉を入力して「移動」を選ぶ

入力したアドレスのページまたは検索結果が表示されます。

☞ 「文字を入力する」 (P36)

アドレスバー



次のページに続く

ページをスクロールする

画面を上下左右にフリックする

表示を拡大・縮小する

 /  をタップする

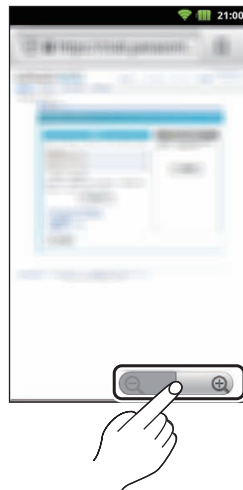
または ピンチアウト / ピンチインする

- 表示されていない場合は、画面をフリックすると表示されます。
- ページによっては拡大・縮小できない場合があります。

ひとつ前の画面に戻る

[⏮] ボタンを押す

- 戻る前の画面を表示したいときは、[≡] ボタンを押して「進む」を選んでください。




開いているページを最新の内容に更新する

[≡] ボタンを押して「再読み込み」を選ぶ



お知らせ

- ウェブサイトによっては正しく表示または動作しない場合があります。
- 本機の日時設定が合っていない場合、ウェブサイトが正しく表示されないことがあります。ウェブサイトを閲覧する前に、日時を正しく設定してください。(P217)
- ファイルをダウンロードする場合、保存先は内蔵メモリーになります。

次のページに続く 

ブラウザウィンドウの操作

閲覧中のウィンドウを開いたまま、新しいウィンドウで別のページを開くことができます。
複数のウィンドウを開くと、異なるサイト間を簡単に切り換えて閲覧できます。

準備

- ウェブページを開いておく (P148)

新しいウィンドウを開く

【::三】 ボタンを押して「新しいウィンドウ」を選ぶ

新しいウィンドウが開き、ホームページ（お買い上げ時の設定では Google 検索画面）が表示されます。

- 開けるウィンドウの数は最大 8 つまでです。

ウィンドウを切り換える

1 【::三】 ボタンを押して「ウィンドウ」を選ぶ

現在開いているウィンドウの一覧が表示されます。

2 見たいウィンドウを選ぶ

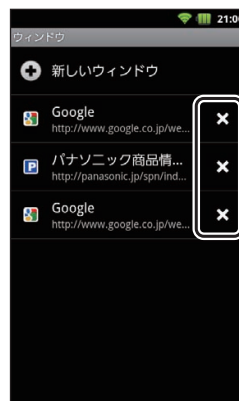
- 「新しいウィンドウ」を選ぶと新しいウィンドウが開きます。

ウィンドウを閉じる

1 【::三】 ボタンを押して「ウィンドウ」を選ぶ

現在開いているウィンドウの一覧が表示されます。

2 閉じたいウィンドウの「✕」をタップする



次のページに続く



ウェブサイトの情報を活用する






表示中のページから文章をコピーしたり、メールやその他のアプリケーションを使ってアドレスを共有したりできます。

準備

- ウェブページを開いておく (P148)

1 「[:]三」 ボタンを押して「その他」を選ぶ

2 操作を選ぶ

ブックマークを追加	 「表示中のページをブックマークに登録する」 (P152)
ページ内検索	<p>文字を入力すると、ページ内で一致する箇所がハイライト表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> •  /  をタップすると前後の一致箇所が表示されます。 • 検索画面を閉じるには「」をタップしてください。
テキストを選択してコピー	<p>以下の操作で文字をコピーします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コピーしたい文字の開始点に指を置く ② コピーしたい文字の終了点までドラッグして指を離す ③ 選択された部分をタップする <ul style="list-style-type: none"> • コピーしたテキストは、メールなどの文字入力時に、文字入力欄を長くタッチして「貼り付け」を選ぶと貼り付けられます。(P39) • ウェブサイトによっては文字を選択できません。
ページ情報	ウェブサイトのタイトルとアドレスを表示します。情報画面を閉じるには「OK」を選んでください。
ページを共有	<p>表示しているページのアドレスを、本機の別のアプリケーションやBluetooth®で接続された機器で共有できます。</p> <p>表示されるメニューから共有方法を選んでください。</p>
ダウンロード履歴	ダウンロード済みまたはダウンロード中のファイルの情報をリストで表示します。
設定	 「ブラウザの設定をする」 (P154)

ブックマークと閲覧履歴を管理する

表示中のページをブックマークに登録する

ウェブページをブックマークに登録しておくと、見たいときに簡単に開くことができます。

準備


- ウェブページを開いておく (P148)

- 1 **[☰]** ボタンを押して、「その他」→「ブックマークを追加」を選ぶ
- 2 名前とアドレスを確認して「OK」を選ぶ
 - 修正したい場合は、文字入力欄をタップして修正してください。

ブックマークに登録したページや閲覧履歴を見る

準備

- ウェブページを開いておく (P148)

- 1 **[☰]** ボタンを押して「ブックマーク」を選ぶ
 - アドレスバーの右側にある「」をタップして開くこともできます。
- 2 見たいページを選ぶ
 - A ブックマーク**

タップすると、ブックマークに登録したページの一覧を表示します。

 - **[☰]** ボタンを押して「リスト表示」を選ぶと、表示方法を変更できます。元の表示に戻したい場合は再度 **[☰]** ボタンを押して「サムネイル表示」を選んでください。
 - B よく使用**

タップすると、よく閲覧しているページのリストを表示します。
 - C 履歴**

タップすると、過去に閲覧したページのリストを表示します。



ブックマーク画面

次のページに続く

ブックマークを管理する

ブックマークを他のアプリケーションなどで活用したり、消去したりできます。
「よく使用」と「履歴」のリストに表示されるサイトもブックマークと同様に管理できます。

準備

- ブックマーク画面を開いておく (P152)

1 対象のブックマークを長くタッチする



2 操作を選ぶ

開く	現在のウィンドウで開きます。
新しいウィンドウで開く	新しいウィンドウで開きます。
編集	名前やアドレスを変更できます。編集画面が表示されるので、変更を入力して「OK」を選んでください。 ☞ 「文字を入力する」 (P36)
ショートカットを作成	ホーム画面にショートカットを作成します。
リンクを共有	アドレスを本機の別のアプリケーションや Bluetooth® で接続された機器で共有できます。 表示されるメニューから共有方法を選んでください。
URL をコピー	アドレスをコピーします。 • コピーしたテキストは、メールなどの文字入力時に、文字入力欄を長くタッチして「貼り付け」を選ぶと貼り付けられます。(P39)
削除	ブックマークから消去します。
履歴から消去	履歴から消去します。(「よく使用」または「履歴」の項目のみ) すべての履歴を消去するには 「履歴」のリストを表示中に [≡] ボタンを押し、「履歴消去」を選ぶ
ホームページとして設定	ブラウザ起動時に開くページに設定します。

ブラウザの設定をする

準備

- ウェブページを開いておく (P148)

1 [≡] ボタンを押して、「その他」→「設定」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

- 設定が終わったあとは、[↶] ボタンを押すと元の画面に戻ります。

(▶ お買い上げ時の設定)

テキストサイズ	ブラウザ画面に表示される文字サイズを選びます。 最小 小 ▶ 中 大 最大
デフォルトの倍率	ウェブサイトを表示するときの倍率を選びます。「低」にすると広い範囲を表示でき、「高」にすると文字や画像が大きく表示されます。 低 ▶ 中 高
ページを全体表示で開く	ウェブページ全体が画面に収まるように縮小して表示するかどうか選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 縮小表示する <input type="checkbox"/> : 縮小表示しない
テキストエンコード	文字コードを変更します。
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウの表示を阻止するかどうか選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 阻止する <input type="checkbox"/> : 阻止しない
画像の読み込み	ウェブページの画像を表示するかどうか選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 表示する <input type="checkbox"/> : 表示しない
ページの自動調整	ウェブページの表示サイズを本機の画面サイズに合わせて自動調整するかどうか選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 自動調整する <input type="checkbox"/> : 自動調整しない • ウェブページによっては自動調整されない場合があります。
常に横向きに表示	本機を縦向きにしたときにブラウザの表示を本機の向きに合わせて回転させるかどうか選びます。 <input checked="" type="checkbox"/> : 常に横向きで表示する ▶ <input type="checkbox"/> : 本機の向きに合わせて回転させる
JavaScript を有効にする	JavaScript を有効にするかどうか選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 有効にする <input type="checkbox"/> : 無効にする

次のページに続く ▶

(▶ お買い上げ時の設定)

プラグインを有効にする	<p>プラグインを有効にするかどうか選びます。</p> <p>▶ 常に ON オンデマンド OFF</p>
バックグラウンドで開く	<p>ページ内のリンクを長くタッチして「新しいウィンドウで開く」を選んだときの動作を選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 新しいウィンドウをバックグラウンドで開く ▶ <input type="checkbox"/> : 新しいウィンドウを前面に開く</p>
ホームページ設定	<p>ブラウザ起動時に開くページを設定できます。URL を入力して「OK」を選んでください。</p> <p> 「文字を入力する」(P36)</p>
キャッシュを消去	読み込んだウェブサイトのキャッシュファイルを消去します。
履歴消去	過去の閲覧履歴をすべて消去します。
Cookie を受け入れる	<p>ウェブサイトから受け取る Cookie を受信するかどうか選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 常に受信する <input type="checkbox"/> : 常に受信しない</p>
Cookie をすべて消去	ウェブサイトから受け取った Cookie ファイルを消去します。
フォームデータを保存	<p>ウェブサイト閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうか選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 保存する <input type="checkbox"/> : 保存しない</p>
フォームデータを消去	本機に保存されたフォームデータをすべて消去します。
位置情報を有効にする	<p>ウェブサイト到现在地情報へのアクセスを許可するかどうか選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 許可する <input type="checkbox"/> : 許可しない</p>
位置情報アクセスをクリア	すべてのウェブサイトの位置情報アクセスを消去します。
パスワードを保存	<p>ログインに必要なウェブサイトで入力したパスワードを本機に保存するかどうか選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 保存する <input type="checkbox"/> : 保存しない</p>
パスワードを消去	本機に保存されているウェブサイトのパスワードをすべて消去します。
セキュリティ警告	<p>サイトの安全性に問題がある場合に警告を表示するかどうか選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 表示する <input type="checkbox"/> : 表示しない</p>
検索エンジンの設定	<p>アドレスバーから検索するときの検索エンジンを選びます。</p> <p>▶ Google Yahoo! JAPAN Bing goo</p>
ウェブサイト設定	ウェブサイトごとに本機に保存されている情報を管理できます。
初期設定にリセット	「  ブラウザ」のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

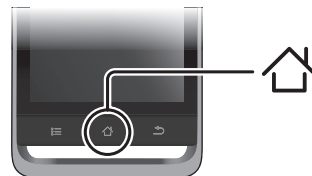
YouTube 動画を見る

YouTube 動画コミュニティに登録されている動画を見ることができます。

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

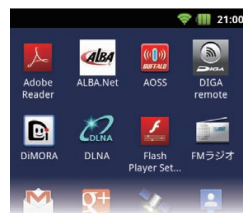
1 [⌂] ボタンを押す



2 「ランチャー」をタップしてランチャー画面を開き、 「YouTube」を選ぶ



3 見たい動画を選ぶ 再生が始まります。



お知らせ

- [≡] ボタンを押して「設定」→「ヘルプ」を選ぶと、詳しい説明が表示されます。
- 日付や時刻が正しく設定されていない場合、正しく動作しないことがあります。設定をご確認ください。(P217)
- DLNA 対応機器からファイルを転送中は、再生画面が乱れたり途切れたりすることがあります。

- YouTube 動画コミュニティは、YouTube, LLC が運営・管理しています。
- 本機では、パソコンで閲覧できるコンテンツで閲覧できないものがあります。
- コンテンツには、お客様が不適切であると感じるような情報が含まれることがあります。
- 当社は、コンテンツに関して一切の責任を負いません。

メールアカウントを設定する

E メールを本機で送受信するために、メールアカウントを設定します。

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

1 [⌂] ボタンを押す



2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 メール」を選ぶ

メールアカウントの登録画面が表示されます。



3 お使いのメールアドレスとパスワードを入力し、「次へ」を選ぶ

お使いのメールサービスがアカウントの自動設定に対応している場合、自動的に設定が行われます。

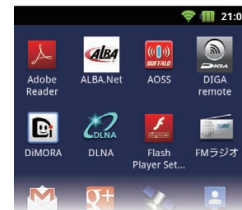
自動設定ができない場合

アカウントのタイプを選択する画面が表示されます。

① アカウントのタイプを選ぶ

② 必要な情報を入力して「次へ」を選ぶ

- POP3およびIMAP方式のメールアカウントは、受信サーバーと送信サーバーの両方を正しく設定してください。受信サーバーのみの設定ではメールを受信できない場合があります。



4 アカウントの名前と送信時の差出人名を入力し、「完了」を選ぶ

設定が完了し、受信トレイが表示されます。





お知らせ

- 設定方法がわからない場合は、お使いのメールサービスのプロバイダーにお問い合わせください。

次のページに続く


メールアカウントの設定を変更する

- 1 [⏮] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 メール」を選ぶ
- 3 [≡] ボタンを押して「アカウントの設定」を選ぶ



4 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

アカウント名	アカウント名を変更できます。
名前	送信時の差出人名を変更できます。
署名	メールの文末に入れる署名を設定できます。
受信トレイの確認頻度	サーバーに新着メールの問い合わせをする間隔を設定します。 <div> 自動確認しない 5 分毎 10 分毎 </div> <div> ▶ 15 分毎 30 分毎 1 時間毎 </div>
優先アカウントにする	現在使用中のアカウントをメール送信時に優先的に使用するように設定できます。 <div> ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 設定する <input type="checkbox"/> : 設定しない </div>
メール着信通知	新着メールがあるとき、画面上部のステータスバーに「  」を表示してお知らせすることができます。 <div> ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 通知する <input type="checkbox"/> : 通知しない </div>
着信音を選択	メール着信時の通知音を選べます。
メール受信方法	自動受信する内容を選べます。 <div> ▶ 全て受信 メールヘッダーのみ受信する </div>
受信設定	受信サーバーの設定を変更できます。
送信設定	送信サーバーの設定を変更できます。



お知らせ

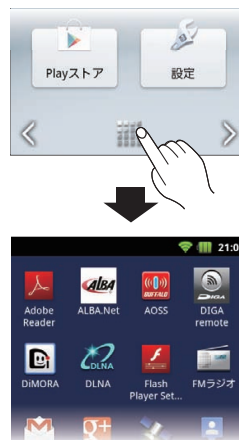
- 上記の設定項目はメールサーバーが「POP3」の場合です。「IMAP」および「Exchange」の場合は設定項目が異なります。

メールを読む

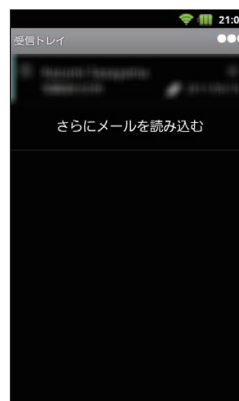
1 [🏠] ボタンを押す



2 「📱」をタップしてランチャー画面を開き、「📧メール」を選ぶ



3 メールトレイ画面から見たいメールを選ぶ



受信トレイ画面

オプションメニュー [☰] ボタンを押す

更新	サーバーに新着メールを問い合わせます。
作成	📧 「メールを送る」 (P161)
フォルダ	メールトレイを切り換えます。 • 「受信トレイ」、「下書き」、「送信トレイ」、「送信済み」、「ゴミ箱」などがあります。
アカウント	メールアカウントを切り換えます。 • 「統合受信トレイ」を選ぶと、本機で使用しているすべてのアカウントのメールをまとめて見ることができます。
アカウントの設定	📧 「メールアカウントの設定を変更する」 (P158)

次のページに続く ➤

メッセージ表示画面での操作



① 添付ファイルの情報

「開く」：ファイルを開いて表示します。

- 元の画面に戻るには [↶] ボタンを押してください。
- ファイル形式によっては本機で開けない場合があります。

「保存」：ファイルを内蔵メモリーに保存します。

② 返信

差出人に返信します。

③ 全員に返信

差出人および宛先に含まれている全員に返信します。

④ 削除

メールを消去します。

- 消去したメールは、メールトレイ画面で [≡] ボタンを押して、「フォルダ」→「ゴミ箱」の順に選ぶと表示されます。

オプションメニュー [≡] ボタンを押す

削除	メールを消去します。
転送	メールを転送します。
返信	差出人に返信します。
全員に返信	差出人および宛先に含まれている全員に返信します。
未読にする	メールを未読状態にします。
拡大	ズームボタン ([⦿] [⦿]) を表示します。タップすると本文の文字サイズを拡大 / 縮小できます。 ● HTML メールは拡大 / 縮小できません。

お知らせ

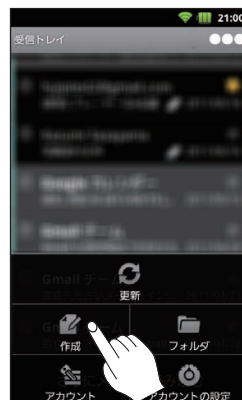
- メール返信や転送をする場合、メール本文のあとに元のメッセージの引用文が入ります。メール作成画面で「元のメッセージ」欄の「✕」をタップすると、引用文が消去されます。
- 半角カナや特殊文字（日本語やアルファベット以外の言語の文字や記号など）は本機で正しく表示できない場合があります。
- 本機で送受信したメールをカードなどに保存することはできません。

メールを送る

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)
- メールトレイ画面を表示しておく (P159)

1 〔☰〕 ボタンを押して「作成」を選ぶ



2 宛先のメールアドレス、件名、本文を入力する

- ☞ 「文字を入力する」 (P36)
- ☞ 「連絡先に登録したアドレスにメールを送る」 (P162)



メール作成画面

オプションメニュー

〔☰〕 ボタンを押す

Cc/Bcc を追加	宛先に CC および BCC を追加できます。
送信	作成中のメールを送信します。
下書き保存	作成中のメールを「下書き」トレイに保存します。 「下書き」トレイに入れたメールは、メールトレイ画面で 〔☰〕 ボタンを押して、「フォルダ」→「下書き」の順に選ぶと表示されます。
破棄	作成中のメールを破棄します。
添付ファイルを追加	ファイルを選んで添付できます。 • 添付を取り消すには「✖」をタップします。

3 「送信」を選ぶ

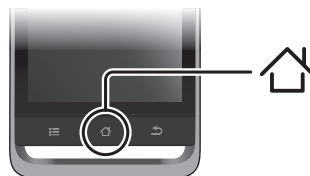
次のページに続く

連絡先に登録したアドレスにメールを送る

準備

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)
- 連絡先を登録しておく (P163)

1 [⌂] ボタンを押す



2 「[アプリ]」を選んでランチャー画面を開き、「[連絡先]」を選ぶ

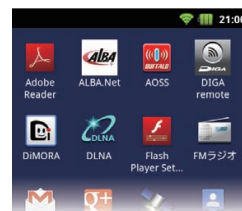


3 メールを送信する相手を選ぶ

4 送信するアドレスを選ぶ

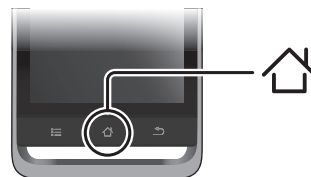
5 「メール」を選ぶ

6 メールを作成し、「送信」を選ぶ



連絡先を登録する

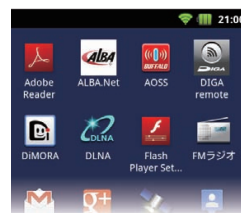
1 [🏠] ボタンを押す



2 「📱」を選んでランチャー画面を開き、 「📞 連絡先」を選ぶ

連絡先一覧画面が開きます。

- お買い上げ時など、連絡先が登録されていない場合は操作案内が表示されます。



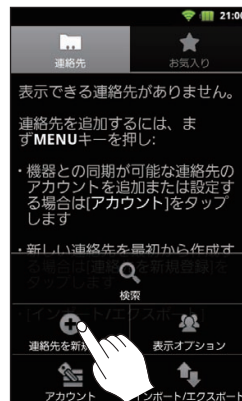
次のページに続く

3 「☰」 ボタンを押して「連絡先を新規登録」を選ぶ

4 本機に Google アカウントが登録されている場合 連絡先の作成先を選ぶ

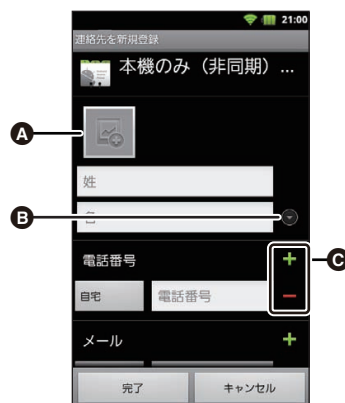
「本機」を選ぶと、作成した連絡先は本機内にのみ保存されます。

Google アカウント名を選ぶと、Google アカウ
ントの連絡先と同期されます。



5 項目を選び、連絡先を入力する

- A 写真を撮影するか、ギャラリーから選んで登録できます。
- B 「📷」をタップすると名前の読みがなや敬称などを入力できます。
- C 電話番号やメールアドレスなどを複数登録したい場合、「+」をタップすると入力欄が追加されます。「-」をタップすると消去されます。



6 登録したい項目をすべて入力したら「完了」を選ぶ

次のページに続く

連絡先をお気に入りにする

よく使う連絡先はお気に入りに登録しておくとなさ早く見つけられます。

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

1 お気に入りに登録したい連絡先を選ぶ

2 「★」をタップする

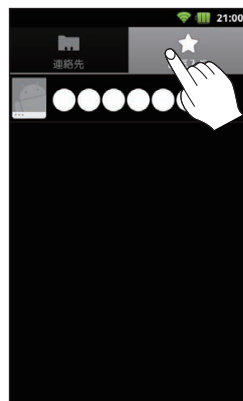
★：お気に入りに登録

★：お気に入り解除



お気に入りに登録した連絡先を表示する

連絡先一覧画面で「お気に入り」タブを選ぶ



お知らせ

- 連絡先に登録された内容は、故障などによって消失することがあります。故障による登録内容の変化・消失の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先を管理する

連絡先を検索する

名前やメールアドレスなどから連絡先を検索できます。

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

- 1 [:::] ボタンを押して「検索」を選ぶ
- 2 「名前で検索」または「電話番号で検索」を選ぶ
- 3 文字または番号を入力する
入力した情報に一致する連絡先が表示されます。

連絡先を編集する

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

- 1 編集したい連絡先を選ぶ
- 2 [:::] ボタンを押して「連絡先を編集」を選ぶ
- 3 編集したい項目を入力して「完了」を選ぶ
• 編集のしかたは登録するときと同じです。(P163)

連絡先を消去する

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

- 1 消去したい連絡先を選ぶ
- 2 [:::] ボタンを押して「連絡先を削除」→「OK」を選ぶ

次のページに続く



連絡先を共有する

連絡先の情報を他のアプリケーションや Bluetooth® で接続した機器で共有できます。

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

- 1 共有したい連絡先を選ぶ
- 2 [⋮] ボタンを押して「共有」を選ぶ
- 3 共有する方法を選ぶ

■ すべての連絡先を共有するには

連絡先一覧画面を表示中に [⋮] ボタンを押し、「インポート / エクスポート」→「表示可能な連絡先を共有」を選ぶ

いろいろな連絡先を表示させる

「アカウントと同期の設定をする」(P205) で登録したアカウントの連絡先情報を表示させることができます。

準備

- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)

- 1 [⋮] ボタンを押して「表示オプション」を選ぶ
- 2 連絡先の種類を選ぶ
- 3 表示させたい連絡先を選んでチェックを入れる
- 4 「完了」を選ぶ

連絡先のバックアップをとる

本機に登録した連絡先をカードに書き出せます。

準備

- カードを本機に入れておく (P18)
- 連絡先一覧画面を開いておく (P163)



[⋮] ボタンを押して、
「インポート / エクスポート」→「SD カードにエクスポート」→「OK」を選ぶ

カードに書き出した連絡先を本機に読み込む

[⋮] ボタンを押して、
「インポート / エクスポート」→「SD カードからインポート」→「OK」を選ぶ

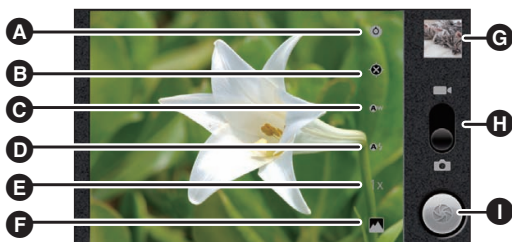
写真やビデオを撮影する

本機のカメラで写真やビデオを撮影できます。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「カメラ」を選ぶ
撮影画面が表示されます。

撮影画面での操作

写真撮影時



- A** 記録サイズや色効果などの設定メニューを表示
- B** 位置情報を記録する（写真撮影時のみ）
「ON」にすると写真に位置情報が記録されます。
- C** ホワイトバランス
白熱灯や蛍光灯などの光源に合わせて見た目に近い白色に調整します。
- D** フラッシュモード（写真撮影時のみ）
フラッシュを有効にするかどうか選びます。
- E** ズーム（写真撮影時のみ）
アイコンをタップして表示される目盛をドラッグしてズームイン/アウトできます。
- F** カメラを選択
フロントカメラとバックカメラを切り換えます。
- G** ギャラリー
撮影した写真や動画を鑑賞できます。（P169）
- H** ビデオ撮影 / 写真撮影切り換え
スイッチを上下にドラッグして切り換えます。
- I** 写真撮影（写真撮影時のみ）
- J** 録画開始 / 停止（ビデオ撮影時のみ）

お知らせ

- 撮影した写真や動画は内蔵メモリーに保存されます。データをバックアップしたい場合などは、本機をパソコンと接続して（P76）、下記のフォルダーを開いてください。
保存先のパス：DCIM¥Camera
- GPS 機能を使って撮影された画像に記録されるカメラの位置情報には、個人を特定する情報が含まれていることがあります。画像共有サイトなどにアップロードされる時は、十分お気をつけください。

ギャラリーを見る

内蔵メモリーやカードに保存されている写真やビデオを鑑賞できます。

1 [⏏] ボタンを押す

2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 ギャラリー」を選ぶ アルバム選択画面が表示されます。

3 アルバムを選ぶ

画像選択画面が表示されます。


- すべてのアルバムが表示しきれない場合は、画面を左右にフリックしてください。
- 本機で撮影した写真やビデオは、「カメラ」アルバムに保存されています。
- **A** をタップすると写真撮影画面に切り換わります。




アルバム選択画面

4 画像を選ぶ

選んだ画像が全画面表示されます。

ビデオの場合は「 ビデオプレーヤー」が起動して再生が始まります。

 「ビデオ再生中の操作」(P81)

- B** タップするとアルバム選択画面に戻ります。
- C** タップすると一覧の表示方式が切り換わります。

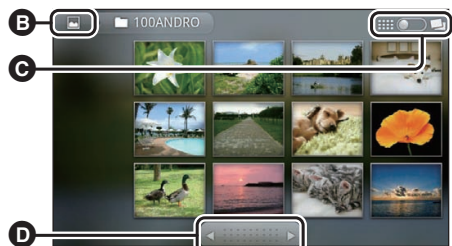


: アルバム内のすべての画像を並べて表示



: 撮影日時の近いファイルをまとめて表示

- D** 左右にドラッグすると画面がスクロールします。





画像選択画面

表示される写真の画像が粗い場合があります。

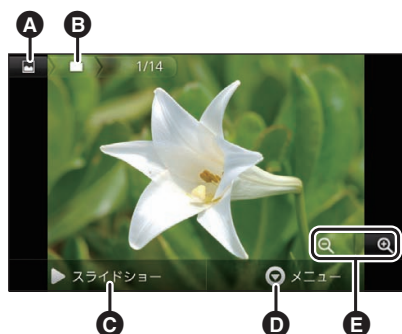
写真を表示する際、サムネイルの拡大画像を一時的に表示後、主画像の写真を表示します。このため、一覧画面から写真を選んだときや、左右にフリックして写真を切り換えたとき、画像の粗い写真が表示される場合があります。(写真のファイルサイズが大きい場合は数秒表示されることもあります)

お知らせ

- ビデオファイルの形式によっては、「 ギャラリー」で表示されないものもあります。その場合は「 ビデオプレーヤー」から選んで再生してください。(P79)

次のページに続く 

写真表示中の操作



- 画面を左右にフリックすると前後の写真を表示します。

A ギャラリーに戻る

タップするとアルバム一覧画面に戻ります。

B アルバムに戻る

タップすると画像選択画面に戻ります。

C スライドショー

タップすると順番にアルバム内の写真の再生が始まります。

- アルバム内に動画が含まれている場合、動画は再生されません。
- 画面をタップしたりフリックするとスライドショーは停止します。

D メニュー

タップすると表示中の写真に対する操作メニューが表示されます。(P171)

- [≡] ボタンを押しても同じメニューが表示されます。

E 拡大・縮小

お知らせ

- 操作アイコンが消えているときは、画面をタップすると表示されます。
- 操作アイコンは操作後、しばらくすると消えます。すぐに消したいときは、操作アイコンがない場所をタップしてください。

次のページに続く

アルバムや画像を選んで操作する

準備

- アルバム選択画面または画像選択画面を表示しておく（P169）

1 アルバムまたは画像を長くタッチする

選択したアルバムまたは画像にチェックが入り、操作メニューが表示されます。

2 同時に処理したいアルバムまたは画像がある場合はタップしてチェックを入れる

- 「すべて選択」を選ぶと表示中のアルバムまたは画像がすべて選択されます。
- 「選択をすべて解除」を選ぶと選択が解除されます。




3 操作を選ぶ

共有	選択したアルバムや画像を他の機器やアプリケーションで共有できます。	
削除	タップして「削除」を選ぶと、選択されたアルバムや画像が消去されます。	
その他	詳細情報	選択中のアルバムまたは画像の詳細情報を表示します。
	登録※	選択中の写真を壁紙（ホーム画面の背景）や連絡先のアイコンに設定できます。
	トリミング※	画像の必要な部分を選んで切り抜くことができます。オレンジ色の枠をドラッグして切り抜く範囲を決め、「保存」をタップしてください。 ● トリミングした写真は元の写真と同じフォルダーに保存されます。
	左に回転※	写真を左に 90 度回転します。
	右に回転※	写真を右に 90 度回転します。



（※写真を選択した場合のみ）

お知らせ

- 写真を全画面で表示中に、「メニュー」をタップするか、 ボタンを押して上記手順 3 の操作メニューを表示させることもできます。
- 選択している内容によっては、表示されない操作項目もあります。

時計とアラームを使う




時計を表示したり、指定した時刻にアラームを鳴らしたりできます。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 時計」を選ぶ
時計画面が表示されます。

時計画面の見方

- 数分経過するとスクリーンセーバー表示に切り換わります。画面をタップすると元に戻ります。






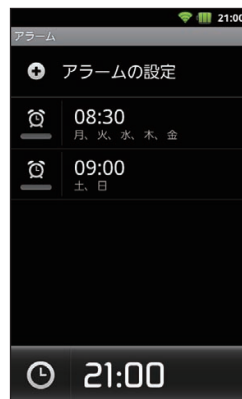
- A** アラーム設定した曜日と時刻が表示されます。タップするとアラーム一覧画面を表示します。(P173)
- B** タップすると画面が暗くなります。長くタッチするとスクリーンセーバー表示に切り換わります。
 - 画面をタップすると元の明るさに戻ります。
- C** 天気予報が表示されます。タップすると、「 ニュースと天気」の画面に切り換わります。
 - 天気予報が表示されていない場合は、一度タップして「 ニュースと天気」の画面を表示させてから、[⏏] ボタンを押して戻ってください。
- D** タップすると「 音楽プレーヤー」の画面が表示されます。(P85)
- E** タップすると、内蔵メモリーおよびカードの写真をスライドショーで再生します。
 - [⏏] ボタンを押すと時計表示に戻ります。
- F** バッテリーの充電状態が表示されます。(AC アダプター接続時のみ)
 - % 表示は目安です。
- G** タップするとアラームの設定画面を表示します。
- H** タップするとホーム画面に戻ります。

次のページに続く

アラームをセットする




設定した時刻に音でお知らせします。

- 1 時計画面で「」を選ぶ
アラーム一覧画面が表示されます。
- 2 「アラームの設定」を選ぶ
- 3 「」、「」をタップしてアラーム時刻を入力し、「設定」を選ぶ




アラーム一覧画面

4 必要に応じて設定を変更する

アラームを ON にする	チェックを入れるとアラームが“入”になります。
時刻	「  」、「  」をタップしてアラーム時刻を入力し、「設定」をタップしてください。
繰り返し	決まった曜日の同じ時間にアラームを鳴らすことができます。設定したい曜日にチェックを入れてください。 ● 1 つもチェックを入れない場合、1 回のみのアラームになります。
アラーム音	アラーム音を選び、「OK」をタップしてください。
ラベル	アラームに名前を付けることができます。文字を入力して「OK」をタップしてください。  「文字を入力する」(P36)

5 「完了」を選ぶ

アラームがセットされます。

次のページに続く 

アラームの“入 / 切”を切り換える

アラーム一覧画面で「」/「」をタップするたびに、“入 / 切”が切り換わります。

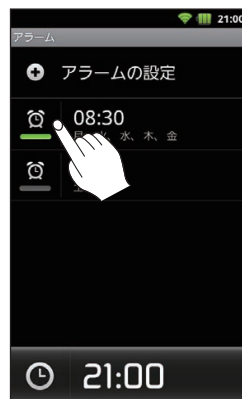
 : アラーム“入” /  : アラーム“切”

アラームの設定内容を変更する

アラーム一覧画面で変更したいアラームを選ばと、設定内容を変更できます。

アラームの設定を消去する

アラーム一覧画面で消去したいアラームを長くタッチし、「アラームを削除」→「OK」を選ぶと消去できます。



アラームの止め方

設定した時刻になるとアラームが鳴ります。

アラームを止めるには、「スヌーズ」または「停止」を選んでください。

- 「スヌーズ」を選んだ場合、下記の「スヌーズ間隔」で設定した時間が経過すると再びアラームが鳴ります。ステータスバーを下にドラッグし、「アラーム（スヌーズ）」をタップすると、スヌーズは解除されます。




次のページに続く




アラームの共通設定

アラームの音量やスヌーズ間隔などを設定できます。

- 1 アラーム一覧画面で [⋮] ボタンを押して「設定」を選ぶ
- 2 項目を選んで設定する

マナーモード中のアラーム	オン () にすると、「マナーモード」(P195) をオンにしてもアラームが鳴ります。
アラームの音量	アラームの音量を設定できます。 音量バーをドラッグして調節し、「OK」を選んでください。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を選べます。
音量	アラームが鳴っているときに [- +] ボタンを押した場合の動作を選べます。

- 元の画面に戻るには
[] ボタンを押す

お知らせ

- 本機をスタンバイ状態にしてもアラームは機能します。電源を切っている場合、アラームは動きません。

カレンダーを使う

カレンダーを見たり、予定を記入して管理したりできます。

1 [🏠] ボタンを押す

2 ホーム画面 3 から「📅 カレンダー」を選ぶ

お買い上げ後、初めて使うときは、今月のカレンダーが表示されます。

- Google アカウントの設定画面が表示された場合は、アカウントの設定をしてください。(P205)
- 「アカウントと同期の設定をする」(P205) で Google アカウントなどのカレンダー同期を有効にしている場合、他の機器から登録した予定が本機のカレンダーにも表示されます。

前後の月を見る

画面を上下にフリックする

- 週または日を表示中は、画面を左右にフリックすると前後の週 / 日が表示されます。

表示形式を切り換える

[☰] ボタンを押して「日」 / 「週」 / 「月」 / 「予定リスト」を選ぶ

予定を登録する

1 [☰] ボタンを押して「その他」→「予定を作成」を選ぶ

- 日付または時間帯を長くタッチして「予定を作成」を選ぶこともできます。

2 タイトル、開始日時、終了日時などを入力して「完了」を選ぶ

予定を確認する

1 日付を選ぶ






2 予定を選ぶ

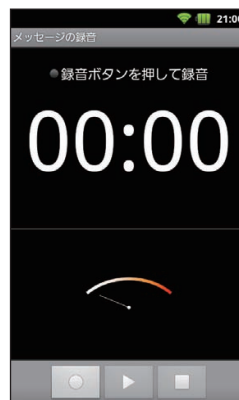
予定の詳細が表示されます。

- [☰] ボタンを押すと「予定を編集」や「予定を削除」などの操作が選べます。


音声を録音する

音声を録音できます。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 音声レコーダー」を選ぶ
- 3 「」をタップして録音を開始する
- 4 「」をタップして停止する
 - 停止したあとで「」をタップすると、いま録音した音声を再生できます。
- 5 「この録音を使用」を選ぶ
 - 「破棄」を選ぶと録音内容は破棄されます。



お知らせ



- 録音した音声は、「 音楽プレーヤー」(P85) で再生できます。

検索する



本機内の情報（アプリケーション、連絡先、ブックマークなど）とインターネット上の情報を簡単に検索できます。

準備

- インターネット上の情報を検索する場合は、インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P181）

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 検索」を選ぶ
 - ホーム画面で [≡] ボタンを押して「検索」を選ぶこともできます。
 - ホーム画面 1 の検索ウィジェットからも検索できます。
- 3 検索したい言葉を入力する

音声入力で検索する

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 音声検索」を選ぶ
「お話しください」と表示されます。
- 3 本機のマイクに向かって検索したい言葉を話す
音声認識が行われ、検索語の候補が表示されます。
- 4 候補から検索語を選ぶ

Play ストアを使う (アプリケーションの追加 / 更新 / 消去)

たくさんのアプリケーションの中から、気に入ったアプリケーションを選んで本機にインストールできます。

準備


- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

1 [🏠] ボタンを押す

2 ホーム画面2から「 Play ストア」を選ぶ

- Google アカウントを設定していない場合は設定画面が表示されます。(P205)
- お買い上げ後、初めて使うときは利用規約への同意が必要です。

追加、更新、消去などの操作方法について

「 Play ストア」を起動後、[≡] ボタンを押して「ヘルプ」を選ぶと、使い方やサービス内容などについての説明をご覧ください。

画面や操作方法、サービス内容などは、予告なく変更されることがあります。

お知らせ

- すべてのアプリケーションの動作を保証するものではありません。
- お使いの機器の仕様によって、表示されるアプリケーションは異なります。他機器で使用しているアプリケーションが本機ではダウンロードできない場合があります。
- アプリケーションには無料のものと有料のものがあります。
- 有料アプリケーションの購入には、「Google ウォレット」への登録が必要です。また、ダウンロード後、規定の時間内であれば返品して払い戻しを受けることができます(各アプリケーションにつき1回のみ)。詳しくは上記の「ヘルプ」をお読みください。
- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、お客様自身の責任で行ってください。ウイルスへの感染や各種データの破壊などが発生するおそれがあります。
- お客様がインストールしたアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
- お客様がインストールしたアプリケーションなどによりお客様自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションの購入および返金などについては、当社では一切対応できかねます。

無線 LAN 機能の使用上のお願い

機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）
- 本機背面記載の定格銘板を消す

使用制限

本機の使用にあたり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- **本機は無線 LAN 機器としてお使いください。**
- **無線 LAN 機能は日本国内でのみ使用できます。**
- **利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。**

無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID ※）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがあります。

※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

- **磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。**

次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。

- 電子レンジ
- デジタルコードレス電話機
- その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器（Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）

本機は無線 LAN の IEEE802.11b/g/n（2.4 GHz）規格に対応しています。

当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダー/ テレビや DLNA 対応機器などと家庭内の無線 LAN でご使用される場合は、IEEE802.11n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。また暗号化方式は「AES」にしてください。

- **電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。**

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

お知らせ

- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）への接続は、SSID や暗号キーが必要になる場合があります。詳しくは無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を設定した管理者にご確認ください。
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の設定については無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をお読みください。
- 無線 LAN は電波強度が十分得られる場所でご使用ください。
- 本機の無線 LAN と Bluetooth® は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用しています。このため、無線 LAN 機能と Bluetooth® 機能を同時に使用されると、通信速度（スループット）の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。この場合は、同時に使用しないでください。

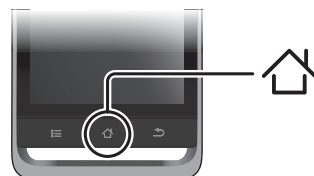
無線 LAN に接続する

本機は、家庭内で構築した無線 LAN 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を経由してインターネットに接続したり、他機器と無線接続したりすることができます。

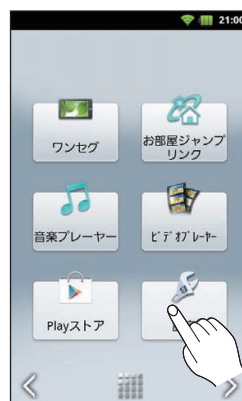
- 外出先で接続する場合は、公衆無線 LAN サービスを提供している場所で利用してください。

株式会社バッファロー製の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお使いの場合、本機との Wi-Fi 接続を簡単に設定できます。ランチャー画面から「 AOSS」を選び、画面の指示に従って操作してください。

1 [🏠] ボタンを押す



2 ホーム画面 2 から「 設定」を選ぶ






3 「無線とネットワーク」→「Wi-Fi」を選んでチェックを入れる

利用可能なネットワークの検出が始まります。

- Wi-Fi がオンになるまでに数秒かかる場合があります。
- 一度接続したネットワークには自動的に接続するため、以下の操作は必要ありません。

4 ネットワークに接続する

次のいずれかの方法で接続してください。

-  「WPS で接続する」(P182)
-  「検出されたネットワークから選択して接続する」(P183)
-  「手動で接続する」(P184)

次のページに続く 

ステータスバーの表示

無線 LAN 接続が完了すると、ステータスバーに電波状況がアイコンで表示されます。



：本機に登録された Google アカウントにログインしている場合



：Google アカウントが本機に未登録、またはログインに失敗した場合



お知らせ

- Wi-Fi をオンにすると、無線 LAN 接続をしていなくても電池持続時間が短くなります。

WPS で接続する

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS（Wi-Fi Protected Setup™）に対応している場合、簡単な操作で接続できます。

準備

- 「Wi-Fi」をオンにしておく（P181）

1 「WPS 設定」を選ぶ



2 設定方式を選ぶ

プッシュボタン	無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS のプッシュボタン方式に対応している場合
PIN コード	無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS の PIN コード方式に対応している場合

次のページに続く



3 「プッシュボタン」を選んだ場合

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンをランプが点滅するまで押し続ける

ランプが点滅したら手を離してください。

「PIN コード」を選んだ場合

本機の画面に表示された PIN コードをアクセスポイントに設定してから、「接続」を選ぶ

本機と無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が通信して自動的に設定が行われます。

検出されたネットワークから選択して接続する

準備

- 「Wi-Fi」をオンにしておく（P181）

1 「Wi-Fi 設定」を選ぶ

2 利用するネットワークを選ぶ

- 利用可能なネットワークを再検出したいときは、[⋮] ボタンを押して「スキャン」を選んでください。

3 パスワードを入力して「接続」を選ぶ

- パスワードについては無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧ください。
- セキュリティーが設定されていないネットワークの場合、パスワードの入力は不要です。

[次のページに続く](#)

手動で接続する

準備

- 「Wi-Fi」をオンにしておく（P181）

1 「Wi-Fi 設定」を選ぶ

2 「Wi-Fi ネットワークを追加」を選ぶ

3 ネットワーク SSID を入力し、セキュリティの種類を選ぶ


- 選んだセキュリティの種類に応じて、パスワードなどの入力欄が表示されます。必要な事項を設定してください。

4 「保存」を選ぶ

お知らせ

- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を登録する場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書や設定をご確認ください。
公衆無線 LAN の場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。
- WPS で接続した場合、複数のセキュリティが設定されたネットワークが登録されることがあります。お使いのネットワークを選択してご利用ください。
- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

無線 LAN 機能の設定をする

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

Wi-Fi	無線 LAN 接続のオン / オフを切り換えます。(P181) <input checked="" type="checkbox"/> オン ▶ <input type="checkbox"/> オフ
ネットワークの通知	利用可能な無線 LAN ネットワークが検出されたとき、ステータスバーに通知アイコンを表示させることができます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> 通知する <input type="checkbox"/> 通知しない

詳細設定


上記の設定画面を表示中に [≡] ボタンを押して「詳細設定」を選ぶと、さらに詳細な設定ができます。MAC アドレスや IP アドレスも確認できます。

(▶ お買い上げ時の設定)

Wi-Fi のスリープ設定	無線 LAN 接続をスリープ (休止) 状態にする条件を選べます。 ▶ 画面が OFF になったとき 電源接続時はスリープにしない スリープにしない ● 無線 LAN 接続がスリープ状態になると、お部屋ジャンプリンクによる自動転送 (P114) などが動作しなくなります。本機のスタンバイ中でもこれらの機能を使いたい場合は、「電源接続時はスリープにしない」または「スリープにしない」を選んでください。
MAC アドレス	現在の MAC アドレスが表示されます。
IP アドレス	現在の IP アドレスが表示されます。
静的 IP を使用する	<input checked="" type="checkbox"/> : 使用する (IP アドレスや DNS などを設定できます) ▶ <input type="checkbox"/> : 使用しない

「機内モード」にする

本機を「機内モード」に設定すると、無線 LAN と Bluetooth® の機能が停止し、電波が発信されない状態になります。

- ① [⏏] ボタンを押す
- ② ホーム画面 2 から「 設定」→「無線とネットワーク」を選ぶ
- ③ 「機内モード」を選んでチェックを入れる

ホーム画面を変更する

壁紙を変更する

- 1 [⌵] ボタンを押す
- 2 [≡] ボタンを押して「壁紙」を選ぶ
- 3 壁紙の種類を選ぶ

ギャラリー	内蔵メモリーやカードに保存されている写真から選べます。
プリインストール壁紙	パナソニックオリジナルの壁紙です。
ライブ壁紙	動きや仕掛けのある壁紙です。時間帯によって表示が変わるものや、インターネットから最新の情報を取得して表示するものなどがあります。

4 「プリインストール壁紙」、「ライブ壁紙」を選んだ場合

- ① 壁紙を選ぶ
- ② 「壁紙に設定」をタップする
 - 「ライブ壁紙」の中には、動作の詳細を設定できるものもあります。

「ギャラリー」を選んだ場合

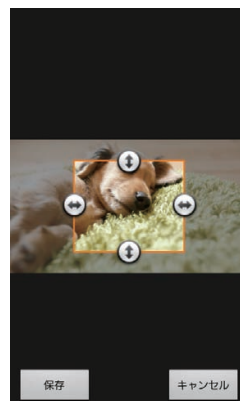
- ① 壁紙にしたい写真を選ぶ
- ② トリミング範囲を決める

明るく表示されている範囲が壁紙として使用されます。

- 範囲の中心部をドラッグして位置を変更できます。
- オレンジ色の境界線をドラッグして大きさを変更できます。

③ 「保存」を選ぶ

- 画像サイズによっては、トリミング範囲が固定されて調整できない場合があります。
- 指定したトリミング範囲と実際の壁紙の表示は多少異なります。





お知らせ

- ホーム画面でアイコンのない部分を長くタッチし、「壁紙」を選んで変更することもできます。
- 「ライブ壁紙」には音声と連動して動く壁紙がありますが、FM ラジオの音声は「ライブ壁紙」のアニメーションに反映されません。

次のページに続く



標準ホーム画面を変更する

4 つあるホーム画面のうち、どの画面を標準ホーム画面にするか設定できます。

本機を使用中に [] ボタンを押すと前回表示していたホーム画面が表示され、もう一度 [] ボタンを押すと標準ホーム画面に戻ります。

また、本機の電源を一度切って入れ直した場合、標準ホーム画面が最初に表示されます。

お買い上げ時は、「ホーム画面 2」が標準ホーム画面に設定されています。


- 1 [] ボタンを押す
- 2 [] ボタンを押して「ホーム設定」→「標準ホームの設定」を選ぶ
- 3 標準ホーム画面にしたい画面を選ぶ

トップメニューのアイコンを入れ替える

お買い上げ時のホーム画面 2・3・4 には、「トップメニュー」としてそれぞれ 6 つのショートカットアイコンが配置されています。アイコンはお好みに応じて入れ替えることができます。

準備

- 変更したいホーム画面を表示しておく (P28)

- 1 「」をタップしてランチャー画面を開く
- 2 トップメニューに配置したいアイコンを長くタッチする
- 3 タッチしたままドラッグして、入れ替えたいアイコンの上で指を離す
トップメニューのアイコンが入れ替わります。
 - フォルダーの上にドラッグして指を離すと、フォルダー内に移動します。

次のページに続く



トップメニューをオフにする

トップメニューをオフにすると、ホーム画面 2・3・4 もホーム画面 1 と同様に、ショートカットアイコンやウィジェットなどのアイテムを自由に配置してカスタマイズできるようになります。

1 [⏏] ボタンを押す

2 [≡] ボタンを押して
「ホーム設定」→「トップメニューの設定」→「トップメニューオフ」を選ぶ

■ トップメニューを再度表示させるには

[≡] ボタンを押して「ホーム設定」→「トップメニューの設定」→「トップメニューオン」を選ぶ

アイテムを追加する


ショートカットやウィジェットなどのアイテムを自由に配置して、自分だけのホーム画面を作ることができます。

準備

- 変更したいホーム画面を表示しておく (P28)
- ホーム画面 2・3・4 の場合は、「トップメニューをオフにする」(上記) の操作をしておく。

1 [≡] ボタンを押して「追加」を選ぶ

2 アイテムの種類を選ぶ

ショートカット	よく使うアプリケーションやウェブサイトなどへのショートカットアイコンを作成します。
ウィジェット	ホーム画面に簡易的なアプリケーションを配置します。
フォルダ	ショートカットを整理するためのフォルダを作成します。
壁紙	 「壁紙を変更する」(P186)

3 アイテムを選ぶ

- アプリケーションの追加などによって、追加できるアイテムの種類は増えていきます。

お知らせ

- ホーム画面でアイコンのない場所を長くタッチし、アイテムを選んで追加することもできます。

次のページに続く

アイテムを移動する

1 移動したいアイテムを長くタッチする

アイテムが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

2 タッチしたまま目的の位置までドラッグし、指を離す

アイテムが移動します。

- ショートカットアイコンをフォルダーの上にドラッグして指を離すと、アイコンがフォルダー内に移動します。
- フォルダーの種類によっては、ショートカットアイコンをフォルダー内に移動できない場合もあります。
- すでに別のアイテムがある位置へは移動できません。大きいウィジェットは、移動先のスペースを空けてから移動してください。

アイテムを消去する

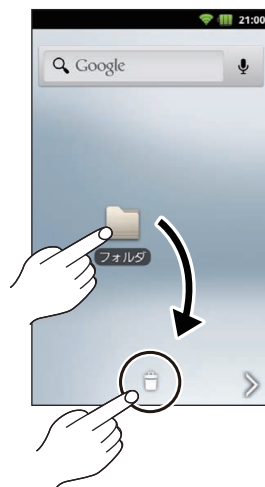
1 消去したいアイテムを長くタッチする


アイテムが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

- ホーム画面 2・3・4 のトップメニューに表示されているショートカットアイコンは、長くタッチしても消去できません。他のショートカットアイコンで置き換えることのみ可能です (P187)。トップメニューのフォルダー内にあるショートカットアイコンは消去できます。

2 タッチしたまま「」の位置までドラッグし、アイテムの色が赤に変わったら指を離す

アイテムが消去されます。

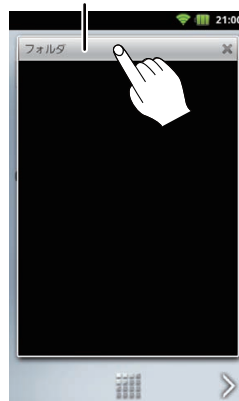


次のページに続く 

フォルダーの名前を変更する



- 1 変更したいフォルダーをタップする
- 2 フォルダーのタイトルバーを長くタッチする
- 3 フォルダー名を入力して「OK」を選ぶ

タイトルバー



アプリケーションの使用を制限する

お子様が本機をお使いになる場合、見せたくないウェブサイトの閲覧などを防ぐために、ブラウザなどのアプリケーションの使用を制限（ロック）できます。

- 1 [⌵] ボタンを押す
- 2 「」をタップしてランチャー画面を開き、「 アプリ起動ロック」を選ぶ
- 3 「アプリ起動ロック」→「次へ」を選ぶ
- 4 ロック対象のアプリケーションを設定する

本機にインストールされているアプリケーションのアイコンが、2つの枠に分かれて表示されます。


- Ⓐ ロックするアプリケーション
- Ⓑ ロックしないアプリケーション

アプリケーションのアイコンをタップすると、反対側の枠に移動します。ロックしたいアプリケーションを Ⓐ の枠に移動させてください。

- 「標準設定に戻す」を選ぶと、お買い上げ時の設定に戻ります。
- アプリケーションによっては、関連するアプリケーションが同時にロック/ロック解除される場合があります。表示されるメッセージを確認して「OK」を選んでください。



- 5 「OK」を選ぶ
 - 6 パスワードを決めて入力し、「次へ」を選ぶ
 - ロックを解除するときに必要となります。
 - 「パスワードを表示」にチェックを入れると、入力した文字が表示されます。
 - 7 パスワードをもう一度入力し、「次へ」を選ぶ
- 設定が完了し、アプリケーションのロックが有効になります。

次のページに続く 

ロックしたアプリケーションを使う

ロックされているアプリケーションを起動しようとする
と、パスワードの入力画面が表示されます。

設定したパスワードを入力して「OK」を選ぶと、一時的にロックが解除され、アプリケーションが起動します。

- 「キャンセル」を選ぶか [↶] ボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。



ロックを解除する

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 「[📱]」をタップしてランチャー画面を開き、「🔒 アプリ起動ロック」を選ぶ
- 3 「アプリ起動ロック」を選ぶ
- 4 パスワードを入力して「次へ」を選ぶ
アプリケーションのロックが解除されます。

お知らせ

- ホーム画面やランチャー画面からの起動の他、アプリケーション間の連携機能によってロック対象のアプリケーションが起動される場合にも、パスワードの入力画面が表示されます。
- アイコンに「↓」が表示されているアプリケーションをインストールするときは、インストールするアプリケーションと「📦 Play ストア」をロック対象から外しておいてください。
- アプリケーションの機能によっては、一部ロックされないものがあります。
- 「アプリ起動ロック」をオンにすると、本機の設定メニューのうち「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」(P202) がロックされ、パスワードの入力が必要になります。
- パスワードを忘れてしまった場合、ロックを解除するには「本機をお買い上げ時の設定に戻す」(P208) の操作が必要になります。

Bluetooth® 対応機器と接続する

Bluetooth® 機能を使って以下のような機能を利用できます。

- Bluetooth® 対応のヘッドホンやスピーカーに本機から音楽を送信する
- 他の機器にビデオや写真を送信する

Bluetooth® 使用上のお願い

機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）
- 本機背面記載の定格銘板を消す

使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべての Bluetooth® 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信する Bluetooth® 対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作することはありますが、機器の仕様や設定により、接続できない場合があり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はお気をつけください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

他機器からの影響

- 本機と他の Bluetooth® 対応機器や 2.4 GHz 帯を使用する機器との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、音飛びや雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

※ 以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。


例) 原子力施設における核反応制御 / 航空機自動飛行制御 / 航空交通管制 / 大量輸送システムにおける運航制御 / 生命維持のための医療機器 / 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

[次のページに続く](#)

機器を登録する

準備

- Bluetooth® 通信したい機器を検出可能な状態にしておく

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「無線とネットワーク」を選ぶ
- 3 「Bluetooth」を選んでチェックを入れる
- 4 「Bluetooth 設定」を選ぶ
通信可能な Bluetooth® 対応機器を検出します。
- 5 ペアに設定する機器名を選ぶ
• PIN の入力画面が表示された場合は、通信したい機器のパスコードを入力してください。
- 6 必要に応じてその他の項目を設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

Bluetooth	チェックを入れると Bluetooth® が有効になります。 (手順 3 の「Bluetooth」と同じです)
端末名	通信可能な機器に表示される本機の名前を変更できます。
検出可能	他機器からの検出を許可するかどうか選びます。 <input checked="" type="checkbox"/> : 検出可能 ▶ <input type="checkbox"/> : 検出不可能
デバイスのスキャン	通信可能な機器を再検出します。

■ ペアを解除するには


機器名を長くタッチして、「ペアを解除」を選ぶ

お知らせ

- 通信する機器の取扱説明書や設定をご確認ください。
- 「Bluetooth」をオンにすると、他機器と接続、通信していなくても電池持続時間が短くなります。
- Bluetooth® アドレスを確認するには、「本機の情報を見る」(P219)をお読みください。
- FM ラジオの音声を Bluetooth® 対応のヘッドホンやスピーカーに送信することはできません。

音の設定をする

本機の音量や効果音の有無などを設定します。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「音」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)


マナーモード	オンにすると通知音が鳴らなくなります。 <input checked="" type="checkbox"/> : オン ▶ <input type="checkbox"/> : オフ
イコライザー	再生音質を変更できます。 フラット ▶ ヘビー クリア ニュース
反響音を抑える	オンにすると、室内の壁面から跳ね返ってくる反響音を低減できます。 <input checked="" type="checkbox"/> : オン ▶ <input type="checkbox"/> : オフ
小声を大きくする	オンにすると、小さな声が聞き取りやすくなります。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ
音量	本機の音量を変更します。項目別に音量バーをドラッグして調節し、「OK」を選んでください。 ● 音量バーをドラッグするとサンプル音が鳴ります。
通知音	通知が入ったときに鳴らす音を選べます。 「サイレント」を選ぶと通知音が鳴らなくなります。
選択時の操作音	オンにすると、画面上のアイコンや項目名などをタップしたときに音が鳴ります。 <input checked="" type="checkbox"/> : オン ▶ <input type="checkbox"/> : オフ
画面ロックの音	オンにすると、ロック開始時とロック解除時に音が鳴ります。 (ロック画面を表示する設定にしている場合のみ) <input checked="" type="checkbox"/> : オン ▶ <input type="checkbox"/> : オフ

お知らせ



- 文字入力時のキータッチ音を設定するには、「文字入力の設定をする」(P212) をお読みください。

表示の設定をする

画面の明るさや表示方法などを設定します。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「表示」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)


画面の明るさ	調整バーをドラッグして明るさを調整し、「OK」を選んでください。 ●「明るさを自動調整」にチェックを入れると、本機の明るさセンサー (P17) が感知する周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動で調整します。 ●「明るさを自動調整」の設定は、「エコナビ」→「明るさオート」(P200) の項目と連動して変更されます。
画面の自動回転	本機の向きに合わせて画面を回転させるかどうかを選びます。 ▶  : 回転させる  : 回転させない
アニメーション表示	メニュー操作などで画面が切り換わる時に、スライドやフェードアウトなどの映像効果を使用するかどうかを選びます。 アニメーションなし 一部のアニメーション ▶ すべてのアニメーション
画面消灯	操作しないときに画面を自動消灯するまでの時間を選びます。 15 秒 ▶ 30 秒 1 分 2 分 10 分 30 分 常時点灯 ●ビデオ再生中や写真再生中などは、自動消灯しない場合があります。

お知らせ


- 「eco モード」での動作中は、「オート eco モード詳細設定」で設定した内容が優先されます。(P200)

現在地情報とセキュリティーの設定をする

位置情報の使用や画面ロック、認証情報の使用などについて設定します。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「現在地情報とセキュリティー」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

無線ネットワークを使用	無線LANの接続情報からおおよその現在地を検出できるようにするかどうかを選びます。
GPS 機能を使用	位置情報取得のために GPS を使用するかどうかを選びます。 <input checked="" type="checkbox"/> : 使用する <input type="checkbox"/> : 使用しない
画面ロックの設定 / 画面ロックの変更	 「画面ロックの設定をする」(P198)
パスワードを表示	パスワードの入力時に、入力した文字を画面に表示するかどうかを選びます。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : 表示する <input type="checkbox"/> : 表示しない
デバイス管理者を選択	グループウェアのアカウントなどを設定します。本機にデバイス管理機能がインストールされている場合、デバイス管理ポリシーを設定します。
安全な認証情報の使用	証明書やその他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可します。 • 下の「パスワードの設定」で認証情報ストレージのパスワードが設定されている場合に選択できます。
SD カードからインストール	カードに保存されている証明書をインストールします。
パスワードの設定	認証情報ストレージのパスワードを設定します。
ストレージの消去	証明書と認証情報をすべて消去します。認証情報ストレージのパスワードも消去されます。

次のページに続く



画面ロックの設定をする

本機を他の人に使用されないように、認証情報（パターン、PIN またはパスワード）を設定し、本機をロックすることができます。

画面ロックを設定すると、電源を入れたときやスタンバイ状態から復帰したときにロック解除画面が表示され、設定した認証情報の入力が必要になります。

1 「現在地情報とセキュリティー」の設定画面（P197）から「画面ロックの設定」を選ぶ

- すでにロック解除画面が設定されている場合は、「画面ロックの変更」を選んでください。現在使用している認証情報の入力を求められます。

2 セキュリティーの種類を選ぶ

- 「なし」を選んだ場合、ロック解除画面は表示されなくなります。

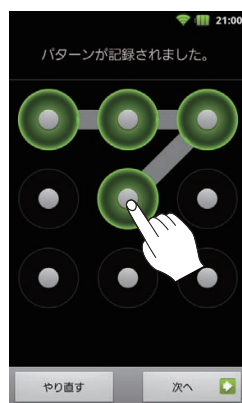
3 「パターン」を選んだ場合

- 初めてパターンを設定する場合は、機能の説明が表示されます。内容を確認して「次へ」を選んでください。

① 画面をなぞってパターンを作成し、「次へ」を選ぶ

- 4つ以上の点をつなぐように線を描いてください。

② 同じパターンを再入力し、「確認」を選ぶ



作成例

「PIN」を選んだ場合

- ① 4～16桁の数字で暗証番号を作成し、「次へ」を選ぶ
- ② 同じ暗証番号を再入力し、「OK」を選ぶ

「パスワード」を選んだ場合

- ① 4～16文字の英数字でパスワードを作成し、「次へ」を選ぶ
- ② 同じパスワードを再入力し、「OK」を選ぶ

次のページに続く

ロックの解除方法

パターンを設定した場合

画面をなぞって設定したパターンを入力します。パターンが正しければロックが解除されます。



PIN またはパスワードを設定した場合

PIN またはパスワードを入力して「OK」を選んでください。正しければロックが解除されます。




- 入力を 5 回間違えるたびに 30 秒間入力できなくなります。
- パターンを忘れてしまった場合、本機に最初に登録した Google アカウントを使ってログインできます。
 - ① 「パターンを忘れた場合」を選ぶ
 - パターンの入力を 5 回間違えた場合に表示されます。
 - ② Google アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」を選ぶ
 - ③ 新しいパターンを入力し、「次へ」を選ぶ
 - ④ 新しいパターンを再入力し、「確認」を選ぶ

お知らせ

















- パターンを設定した場合、パターン入力時に軌跡を線で表示しないように設定することもできます。[🏠] ボタンを押して、「設定」→「現在地情報とセキュリティー」→「指の軌跡を線で表示」を選び、チェックを外してください。
- 以下の場合は画面ロックを解除できなくなります。十分お気をつけください。
 - 設定した PIN またはパスワードを忘れてしまった場合
 - 本機に Google アカウントが未登録で、設定したパターンを忘れてしまった場合
 - 設定したパターンと Google アカウントの両方を忘れてしまった場合
- 画面ロックを解除できなくなった場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口までご連絡ください。修理によって内蔵メモリーのデータが消失します。あらかじめご了承ください。

エコナビの設定をする

「エコナビ」機能を使用することで、電池の消費を抑えられます。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「エコナビ」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

明るさオート	オンにすると、周囲の明るさに合わせて自動的に画面の明るさを調節します。 ▶  : オン  : オフ ●「表示」→「画面の明るさ」→「明るさを自動調整」(P196) の項目と連動して変更されます。		
オート eco モード	オンにすると、電池残量が設定した値を下回ると自動的に eco モードに切り換えます。  : オン ▶  : オフ		
オートecoモード詳細設定	eco モードに切り換わるタイミングと、eco モード時の動作を設定します。		
オート eco モード設定	eco モードに切り換わるタイミングを選びます。 常時オン 電池残量 75% 電池残量 50% 電池残量 25% ▶ 常時オフ		
Bluetooth	▶  : Bluetooth® をオフにする	 : 通常設定を使用	
画面の自動回転	▶  : 画面の自動回転を無効にする	 : 通常設定を使用	
画面の明るさ	▶  : 画面を暗くする	 : 通常設定を使用	
画面消灯	▶  : 15 秒間操作がないと自動消灯する	 : 通常設定を使用	
アニメーション表示	▶  : アニメーションを無効にする	 : 通常設定を使用	
バックグラウンドデータ	▶  : バックグラウンドでの通信を停止する	 : 通常設定を使用	
エコナビについて	機能の説明を表示します。		

eco モードの開始


電池残量が設定した値を下回るとメッセージが表示され、自動的に eco モードに切り換わります。eco モードでの動作中は、ステータスバーに「」が表示されます。充電によって電池残量が回復すると、通常の動作に戻ります。

お知らせ

- eco モードで動作中に、設定メニューの「無線とネットワーク」、「表示」および「アカウントと同期」から「オート eco モード詳細設定」と共通する項目を変更した場合、確認画面が表示されます。「OK」を選ぶと「エコナビ」の設定画面が表示されます。

充電の設定をする（エコ充電）

「エコ充電」機能を使うことで、電池寿命（充電回数）を延ばすことができます。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「エコ充電設定」を選ぶ
- 3 「通常充電」または「エコ充電」を選ぶ

通常充電	お買い上げ時の設定です。1 回の充電で長時間使用したい場合に向いています。
エコ充電	電池寿命（充電回数）を長持ちさせたい場合に向いています。電池持続時間は通常充電より短くなります。

充電時間と充電回数

	通常充電	エコ充電
充電時間※	約 3 時間 30 分	約 3 時間 30 分
充電回数	約 500 回	通常充電時の約 2 倍

※ 周囲温度 25 ℃、電池を使い切った状態で、電源「切」状態で充電時




お知らせ

- 電池の持続時間については 240 ページをご覧ください。

アプリケーションを管理する

アプリケーションに関する設定をします。

- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「アプリケーション」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

提供元不明のアプリ	<p>チェックを入れてオンにすると、「 Play ストア」以外のサイトやメールの添付ファイルなどから入手したアプリケーションをインストールできるようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • お買い上げ時はオフに設定されています。 • インストールするアプリケーションによっては、本機が正常に動作しなくなるおそれがあります。インストールはお客様自身の責任で行ってください。
アプリケーションの管理	<p>インストール済みのアプリケーションを表示します。アプリケーションの消去（アンインストール）もここから行えます。（P203）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「アプリ起動ロック」（P191）をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。
実行中のサービス	<p>現在実行中のサービスを一覧表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • サービスを選んで個別に制御することもできます。
ストレージ使用状況	<p>インストールされているすべてのアプリケーションを、容量の大きいものから順に表示します。</p>
電池使用量	<p>アプリケーションや機能ごとの電池使用の割合を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 項目名をタップすると詳細を確認できます。 • 電池使用時間の表示をタップすると、使用量の推移をグラフで確認できます。
開発	<p>アプリケーション開発時に使用できるオプションを表示します。</p>

次のページに続く 

アプリケーションを消去する

1 「アプリケーション」の設定画面（P202）から 「アプリケーションの管理」を選ぶ

- 「アプリ起動ロック」（P191）をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。

2 タブから分類を選ぶ

ダウンロード済み	本機をご購入後に追加または更新したアプリケーション
すべて	すべてのアプリケーション
ユーザー領域	内蔵メモリーのユーザー領域に移動したアプリケーション
実行中	現在実行中のサービス

3 アプリケーションを選ぶ

アプリケーションの情報が表示されます。

4 「アンインストール」を選ぶ




- 消去できるのは、お買い上げ後にインストールされたアプリケーションのみです。
- お買い上げ時にインストールされていたアプリケーションの場合、「アップデートのアンインストール」を選ぶと、お買い上げ時のバージョンに戻すことができます。
- 「データを消去」を選ぶと、アプリケーションは残してデータだけを消去できます。

5 「OK」を選ぶ

アプリケーションが消去されます。




お知らせ

- アプリケーションの消去は「 Play ストア」（P179）からも可能です。詳しくは「 Play ストア」を起動後、「」ボタンを押して「ヘルプ」をお読みください。

次のページに続く

アプリケーションをユーザー領域に移す

「 Play ストア」からダウンロードしたアプリケーションは通常、内蔵メモリーのシステム領域にインストールされます。アプリケーションをユーザー領域に移すことで、システム領域の空き容量を増やすことができます。

 「内蔵メモリーの記憶領域について」(P209)

1 「アプリケーション」の設定画面 (P202) から 「アプリケーションの管理」を選ぶ

- 「アプリ起動ロック」(P191) をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。

2 「ダウンロード済み」タブを選ぶ

3 アプリケーションを選ぶ

4 「ユーザー領域に移動」を選ぶ

- 移動できるのは、お買い上げ後にインストールされたアプリケーションのみです。
- アプリケーションによっては移動できないものもあります。


■ アプリケーションをシステム領域に戻すには

- ① 「ユーザー領域」タブを選ぶ
- ② アプリケーションを選び、「機器に移動」を選ぶ

アカウントと同期の設定をする

本機で使用しているアカウントを管理します。

初期設定で登録した Google アカウントの他、各種のアプリケーションで使用しているアカウントを一元管理できます。

- 1 [≡] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「アカウントと同期」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

バックグラウンドデータ	<p>アプリケーションのバックグラウンドデータ通信（使用中以外にも自動的にデータ通信すること）を許可するかどうかを選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/>：許可する <input type="checkbox"/>：許可しない</p> <p>• 「eco モード」での動作中は、「オート eco モード詳細設定」で設定した内容が優先されます。(P200)</p>
自動同期	<p>本機に登録されているアカウントのデータを自動的に同期するかどうかを選びます。</p> <p>▶ <input checked="" type="checkbox"/>：自動同期する <input type="checkbox"/>：自動同期しない</p>

同期させる項目を設定する

アカウントごとに同期させる項目を設定できます。

準備


- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく (P181)

- 1 「アカウントと同期」の設定画面（上記）から設定したいアカウントを選ぶ
- 2 自動同期させたい項目を選んでチェックを入れる

チェックを入れた項目は直ちに同期されます。

チェックを外した項目は同期されなくなります。

- [≡] ボタンを押して「今すぐ同期」を選ぶと、すべての項目を直ちに同期できます。

次のページに続く 

アカウントを追加する

準備

- 無線 LAN でインターネットに接続しておく (P181)

- 1 「アカウントと同期」の設定画面 (P205) から「アカウントを追加」を選ぶ
- 2 追加したいアカウントの種類を選ぶ
- 3 画面の指示に従って操作する
 - アカウントの種類によって操作方法が異なります。

アカウントを消去する

- 1 「アカウントと同期」の設定画面 (P205) から消去したいアカウントを選ぶ
- 2 「アカウントを削除」→「アカウントを削除」を選ぶ




お知らせ





- 最初に登録した Google アカウントは消去できません。消去したい場合は、「本機をお買い上げ時の設定に戻す」(P208) の操作をしてください。

バックアップと復元の設定をする

データのバックアップと復元に関する設定をします。

- 1 [⌵] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「バックアップと復元」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

データのバックアップ	<p>オンにすると、本機の設定やアカウント、ブラウザのブックマークやインストールしたアプリケーションなどの情報を Google サーバーに自動的にバックアップします。</p> <p>オフにするとバックアップは行われなくなり、Google サーバーからもデータが消去されます。</p> <p> : オン ▶  : オフ</p>
自動復元	<p>オンにすると、以前使っていたアプリケーションや、他の機器で現在使っているアプリケーションを本機にインストールする場合に、Google サーバーにバックアップされている既存の設定データを参照してアプリケーションの設定を自動で行います。</p> <p>▶  : オン  : オフ</p>
データの初期化	<p>本機をお買い上げ時の状態に戻します。(P208)</p>

次のページに続く 

本機をお買い上げ時の設定に戻す

内蔵メモリーのシステム領域（P209）をお買い上げ時の状態に戻します。

消去されるデータは次のとおりです。

消去されます	消去されません
<ul style="list-style-type: none"> ● 初期設定で登録した Google アカウントを含むすべてのアカウント情報 ● 本機や各アプリケーションの設定 ● ワンセグのチャンネル設定や録画予約 ● メールや連絡先などのデータ ● ダウンロードして追加したアプリケーション ● お買い上げ時にインストールされているアプリケーションの更新データ 	<ul style="list-style-type: none"> ● お買い上げ時にインストールされているアプリケーション ● カードや内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されているビデオ、写真、音楽などのファイル ● 内蔵地図、山歩きガイドデータ

- この操作を行うには、本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）に 40 MB 以上の空き容量が必要です。

準備

- AC アダプターを使って電源に接続しておく（P22）

1 「バックアップと復元」の設定画面（P207）から「データの初期化」を選ぶ

2 確認して「機器をリセット」を選ぶ

- 画面ロックを設定している場合は、パターンまたはパスワードの入力を求められます。

3 「すべて消去」を選ぶ

本機をお買い上げ後、内蔵メモリーに保存したデータや追加したアプリケーションなどがすべて消去され、本機がお買い上げ時の状態に戻ります。

初期化が完了すると自動的に再起動し、初期設定画面が表示されます。

カードと内蔵メモリーのデータを管理する

カードや内蔵メモリーの容量確認とデータの消去ができます。

1 [⏏] ボタンを押す

2 ホーム画面 2 から「 設定」→「ストレージ」を選ぶ
「合計容量」や「空き容量」などの情報が表示されます。

内蔵メモリーの記憶領域について

内蔵メモリー（ユーザー領域）	写真やビデオなどのデータが保存されている領域です。
内蔵メモリー（システム領域）	本機のファームウェアやアプリケーションなどが保存されている領域です。 各アプリケーションの設定、メールや連絡先などのデータもこちらに保存されています。

カードのマウントを解除する

準備

- カードを本機に入れておく（P18）

本機からカードを取り外すときや、カードをフォーマットするときは、カードのマウント（読み書き可能な状態）を解除してください。

「ストレージ」の設定画面（上記）から「SD カードのマウント解除」を選ぶ

カードのマウントが解除されます。

- 確認メッセージが表示された場合は、動作中のアプリケーションを確認のうえ「OK」を選んでください。

■ カードを再度マウントするには

カードを一度取り出して、入れ直す

または「ストレージ」の設定画面（上記）から「SD カードをマウント」を選ぶ

次のページに続く

カードをフォーマットする

カード内の全データを消去して初期化できます。

準備

- カードのマウントを解除しておく (P209)

- 1 「ストレージ」の設定画面 (P209) から「SD カード内データを消去」を選ぶ
- 2 「SD カード内データを消去」を選ぶ
- 3 「すべて消去」を選ぶ
処理が完了するとメッセージが表示されます。
- 4 「OK」を選ぶ

内蔵メモリー（ユーザー領域）をフォーマットする

内蔵メモリー（ユーザー領域）内の全データを消去して初期化できます。

- 1 「ストレージ」の設定画面 (P209) から「内蔵メモリー内の全データの消去」を選ぶ
- 2 「内蔵メモリー内のデータを消去」を選ぶ

本機を廃棄または譲渡するときは

「完全消去」にチェックを入れてから「内蔵メモリー内のデータを消去」を選んでください。

- ACアダプターを使って電源に接続しておいてください。完全消去中はACアダプターを取り外さないでください。(P22)
- メールや連絡先など、内蔵メモリーのシステム領域に保存されているデータは「完全消去」でも消去されません。消去したい場合は「本機をお買い上げ時の設定に戻す」(P208) の操作をしてください。

- 3 「すべて消去」を選ぶ
処理が完了するとメッセージが表示されます。
- 4 「OK」を選ぶ
 - 内蔵メモリーのフォーマット中は、カードが一時的にマウント解除されます。カードにファイルの記録（ダウンロードなど）が行われている場合、記録中のファイルが破損したり、カードの内容が破壊されるおそれがあります。記録が行われていないことを確認のうえ操作してください。



お知らせ



- 「Play ストア」などから追加したアプリケーションの場合、データの保存先が「SD カード」と表示されていても、本機では内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されることがあります。この場合、内蔵メモリーをフォーマットすると保存したデータが消失します。
- アプリケーションをユーザー領域に移した場合 (P204)、内蔵メモリーをフォーマットすると、そのアプリケーションが消失します。

言語とキーボードの設定をする

表示言語の切り換えと、文字入力や変換に関する設定ができます。

- 1 [⇐] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「言語とキーボード」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

言語を選択	<p>メニューなどの表示言語を選べます。</p> <p>▶ 日本語 English (United States)</p>
単語リスト	<p>Android キーボード使用時 (P39) に入力候補として表示される単語のリストを表示します。</p> <p>単語を追加するには</p> <p>① リスト表示中に [≡] ボタンを押して「追加」を選ぶ</p> <p>② 単語を入力して「OK」を選ぶ</p>
Japanese IME	<p> 「文字入力の設定をする」(P212)</p>
Android キーボード	<p> 「Android キーボードの設定をする」(P214)</p>

次のページに続く

文字入力の設定をする

1 「言語とキーボード」の設定画面 (P211) から「Japanese IME」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

キー操作音	オンにするとキーボードをタップしたときに音を出します。 <input checked="" type="checkbox"/> : オン ▶ <input type="checkbox"/> : オフ
キーポップアップ	オンにするとタップしたキーを拡大表示します。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ
自動大文字変換	オンにすると英文入力時に文頭の文字を自動的に大文字にします。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ
キーボードのデザイン	キーボードの外観を変更できます。 ▶ 標準 シンプル メタリック
候補学習	オンにすると変換で確定した語句を学習します。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ
予測変換	オンにすると文字入力時に予測変換候補を表示します。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ ● 半角英字で予測変換を利用すると、入力文字確定時に自動的にスペースが挿入される場合があります。メールアドレスやウェブアドレスの入力の際は、手動でスペースを消去する必要があります。
入力ミス補正	オンにすると入力間違いがあったときに修正候補を表示します。 ▶ <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ ● ローマ字入力画面で半角英字入力した場合に働きます。 ● 「予測変換」をオフにしている場合は設定できません。
日本語ユーザー辞書	🔗 「ユーザー辞書を編集する」(P213)
英語ユーザー辞書	🔗 「ユーザー辞書を編集する」(P213)
学習辞書リセット	文字の変換に際して本機が自動的に学習した内容をすべて消去します。 ● ユーザー辞書は消去されません。

次のページに続く ▶

ユーザー辞書を編集する

よく使う単語を辞書に登録しておくと、文字入力の際に変換候補として表示されます。

1 「言語とキーボード」の設定画面（P211）から「Japanese IME」を選ぶ

2 「日本語ユーザー辞書」または「英語ユーザー辞書」を選ぶ

3 単語に登録する

- ① **[:]** ボタンを押して「登録」を選ぶ
- ② 「読み」欄をタップして読みを入力し、「次へ」を選ぶ
- ③ 表記を入力し、「完了」を選ぶ
- ④ 「登録」を選ぶ

単語を消去する

- ① 消去したい単語を選ぶ
選んだ単語は背景がオレンジ色になります。
- ② **[:]** ボタンを押して「削除」→「OK」を選ぶ

読みや表記を変更する

- ① 変更したい単語を選ぶ
選んだ単語は背景がオレンジ色になります。
- ② **[:]** ボタンを押して「編集」を選ぶ
- ③ 変更内容を入力する
- ④ 「登録」を選ぶ

すべての単語を消去する

- [:]** ボタンを押して「ユーザー辞書全消去」→「OK」を選ぶ

















次のページに続く




Android キーボードの設定をする



- 1 「言語とキーボード」の設定画面 (P211) から「Android キーボード」を選ぶ
- 2 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

キー操作音	オンにするとキーボードをタップしたときに音を出します。 ▶  : オン ▶  : オフ
キー押下時ポップアップ	オンにするとタップしたキーを拡大表示します。 ▶  : オン  : オフ
タップして語句を修正	オンにすると入力済みの単語をタップしたときに修正候補を表示します。 ▶  : オン  : オフ
自動大文字変換	オンにすると文頭の文字を自動的に大文字にします。 ▶  : オン  : オフ
設定キーを表示	設定キー () の表示方法を選びます。 ▶ 自動 常に表示 常に非表示
音声入力	音声入力キー () の表示方法を選びます。 ▶ メインキーボード上 記号キーボード上 OFF
入力言語	使用したい言語にチェックを入れます。 ● スペースバー上で左右にドラッグして言語を切り換えられます。
Quick fixes	オンにするとタイピングのミスを自動修正します。 ▶  : オン  : オフ ● 「言語を選択」(P211) で「English (United States)」が選ばれている場合のみ表示されます。
入力候補を表示	オンにするとキーボードの上部に入力候補を表示します。 ▶  : オン  : オフ
オートコンプリート	オンにすると、スペースまたは句読点を入力するときに、太字で表示されている入力候補が自動的に入力されます。 ▶  : オン  : オフ

音声入出力の設定をする

「 音声検索」(P178)などで使用する音声入力機能と、音声合成機能の設定をします。

- 1  ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「音声入出力」を選ぶ
- 3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)

音声認識装置の設定	
言語	音声入力時に使用する言語を選びます。
セーフサーチ	「  音声検索」(P178) 利用時に、不適切な検索結果をブロック（非表示）することができます。 OFF ▶ 中 強
不適切な語句をブロック	音声入力中に不適切と思われる語句を認識した場合の動作を選びます。 ▶  : 該当する語句を「#」に置き換えて入力する  : 認識したとおりに入力する
テキスト読み上げの設定	
サンプルを再生※	現在の設定で生成したサンプル音声を再生します。
常に自分の設定を使用※	この画面で設定した内容と、各アプリケーションの音声合成設定が異なる場合の動作を選びます。  : この画面の設定を優先する ▶  : 各アプリケーションの設定を優先する
既定のエンジン	音声合成に使用するアプリケーションを選びます。
音声データをインストール	「  Play ストア」(P179) から音声合成に必要なデータをダウンロードしてインストールします。
音声の速度※	テキストの読み上げ速度を変更できます。 非常に遅い 遅い ▶ 標準 速い 非常に速い
言語※	音声合成機能で読み上げる言語を選択します。
Pico TTS	インストールされている音声データを確認できます。

※音声データインストール後に選択可能

お知らせ

- お買い上げ時にインストールされている「Pico TTS」は、日本語の音声合成に対応していません。日本語の音声合成を利用したい場合は、別途対応アプリケーションをインストールする必要があります。

ユーザー補助の設定をする

ユーザー補助アプリケーション(画面上の文字を読み上げるアプリケーションなど)のインストールと動作設定ができます。

1 [⌵] ボタンを押す

2 ホーム画面 2 から「 設定」→「ユーザー補助」を選ぶ

お買い上げ時はユーザー補助アプリケーションがインストールされていないため、メッセージが表示されます。「OK」を選ぶとユーザー補助アプリケーションのインストール画面が表示されます。

ユーザー補助アプリケーションのインストール後は、各アプリケーションの動作設定ができます。

日付と時刻を設定する

日付と時刻を設定します。







- 正しく設定されていない場合、アプリケーションが動作しないことがあります。

1 [⏏] ボタンを押す

2 ホーム画面 2 から「 設定」→「日付と時刻」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

(▶ お買い上げ時の設定)


日付設定	「  」「  」をタップして年、月、日を入力し、「設定」を選びます。
タイムゾーンの選択	使用する地域（タイムゾーン）を選びます。
時刻設定	<p>「」「」をタップして時、分を入力し、「設定」を選びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「24 時間表示」（下記）をオフにしている場合は、「午前」または「午後」をタップして午前と午後を切り換えます。
24 時間表示	<p>時刻の表示形式を選びます。</p> <p>▶ ：24 時間表示 ：AM/PM 表示</p>
日付形式	<p>日付の表示形式を選びます。</p> <p>▶ 標準 (2012/12/31)</p> <p>12/31/2012</p> <p>31/12/2012</p> <p>2012/12/31</p>

お知らせ


- 日時設定できる範囲は 2000 年 1 月 1 日から 2037 年 12 月 31 日までです。
- 本機はワンセグテレビ放送を受信すると、自動的に時計が設定されます。ワンセグテレビ放送の時刻は標準時刻とは若干ずれますが、予約録画内容に影響はありません。
- 手動で時計設定をした場合でも、ワンセグテレビ放送を受信すると、ワンセグテレビ放送の時刻に合わせて時刻設定が変更されます。

タッチパネルを調整する

タップしたものと違うものが選択されたり、反応しない場合などに、タッチパネルの動作を調整します。


- 1 [⏏] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「タッチパネル調整」を選ぶ
- 3 画面を長くタッチして調整を開始する
- 4 画面の指示に従って操作する

調整が完了すると設定画面に戻ります。



- 調整するときは先が細く丸いもの（カードの角やボールペンのキャップなど）を使って操作してください。
- 先の鋭いもので押したり、必要以上に強く押したりしないでください。タッチパネルの表面を傷つけるおそれがあります。
- 「」以外の場所を長くタッチしないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなるおそれがあります。
- 調整中は本機を横向きに構えても画面は回転しません。

本機の情報を見る

アプリケーションごとの電池使用量やファームウェアのバージョン情報などを確認できます。

- 1 [⇧] ボタンを押す
- 2 ホーム画面 2 から「 設定」→「機器情報」を選ぶ
- 3 項目を選ぶ

(▶ お買い上げ時の設定)

ファームウェア更新	 「ファームウェアを更新する」(P221)
カメラちらつき補正設定	カメラ撮影時に撮影画面がちらつく場合に設定を変更します。 ● フロントカメラとバックカメラをそれぞれ設定できます。 ▶ オフ モード 1 (50 Hz 地域) モード 2 (60 Hz 地域)
機器の状態	電池残量や MAC アドレスなどを確認できます。 ● 電池残量の % 表示は目安です。また、AC アダプターを抜いてから電池残量の数値が安定するまで時間がかかります。
電池使用量	アプリケーションごとの電池使用量を確認できます。
法的情報	プログラムのライセンス情報と Google 利用規約を確認できます。
技術適合認証番号	技術適合認証番号の画面が表示されます。
取扱説明書のコピー	 P220


取扱説明書（本書）をカードにコピーする

本書をパソコンで見たい場合は、次の手順に沿って本書の PDF ファイルをカードにコピーしてください。

1 「機器情報」画面（P219）から「取扱説明書のコピー」→「OK」を選ぶ
コピーが完了するとメッセージが表示されます。

2 「OK」を選ぶ



- 電池残量表示が「」になっているときは、取扱説明書をコピーできません。電源に接続してから操作してください。（P22）
- 本書はサポートサイトからダウンロードすることもできます。
<http://panasonic.jp/support/>

ファームウェアを更新する

本機を最新のファームウェアに更新できます。

- インターネットに接続している場合、新しいファームウェアが公開されると、ステータスバーにお知らせが表示されます。
- アップデートファイルは次の 2 とおりの方法で取得できます。
 - 無線 LAN 接続してネットワークからダウンロードする
 - パソコンを使ってサポートサイトからダウンロードする

ネットワークから更新する

ネットワーク経由でアップデートファイルをダウンロードして更新できます。

- 本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）に約 350 MB の空き容量が必要です。空き容量を確認するには「カードと内蔵メモリーのデータを管理する」（P209）をお読みください。

準備

- AC アダプターを使って電源に接続しておく（P22）
- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P181）

1 [⏏] ボタンを押す

2 ホーム画面 2 から「 設定」→「機器情報」→「ファームウェア更新」→「ネットワークからの更新」を選ぶ

3 「はい」を選ぶ

アップデートファイルのダウンロードが始まります。そのまま操作をせずにお待ちください。ダウンロードが終わると自動的に再起動し、更新処理が行われます。更新処理が完了すると自動的に再起動し、ホーム画面が表示されます。

お知らせ

- ファームウェア更新の通知が表示されているときにステータスバーを下へドラッグし、「お知らせ」をタップしてファームウェアの更新を開始することもできます。
- アップデートの内容については下記サポートサイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/>

次のページに続く 

カードから更新する

サポートサイトからパソコンにダウンロードしたアップデートファイルをカード※に転送してアップデートします。

※ アップデートには、microSD カードまたは microSDHC カードを使用してください。

microSDXC カードには対応していません。

- アップデートに使用するカードには、ダウンロードしたアップデートファイルの容量とは別に、約 350 MB の空き容量が必要です。空き容量を確認するには「カードと内蔵メモリーのデータを管理する」(P209) をお読みください。

アップデート方法については下記サポートサイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/>

こんな表示が出たら

下表は主な確認 / エラーメッセージの例です。

表示	原因・対策
電池異常です。	<ul style="list-style-type: none"> 故障の可能性があります。お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。
温度異常です。 電源オフします。	<ul style="list-style-type: none"> 周囲温度 0℃～40℃でご使用ください。
最新ファームウェアに更新できます。 更新を実行しますか？ ※外部電源を接続して実行してください。 外部電源を接続できない場合は「あとで更新」を選択してください。	<ul style="list-style-type: none"> 無線 LAN 接続している場合は、アップデートファイルが公開されると本機にお知らせ画面が表示されます。すぐに更新する場合は、AC アダプターを接続してから「今すぐ更新」を選んで画面の指示に従って操作してください。あとから更新する場合は、「あとで更新」を選んでください。 <p>☞「ファームウェアを更新する」(P221)</p>
ファームウェアのダウンロードに失敗しました。 ネットワークの設定を確認し、再度「ネットワークからの更新」を実行してください。	<ul style="list-style-type: none"> 本機がネットワーク接続できていない可能性があります。ご使用の無線 LAN 環境をご確認ください。 パソコンを使って、下記のサポートサイトから最新のファームウェアをカードにダウンロードし、本機をアップデートすることもできます。 http://panasonic.jp/support/ <p>☞「ファームウェアを更新する」(P221)</p>
内蔵メモリーの残量が不足しているためアップデートを実行できません。 不要なファイルを消去してください。 (アップデートには約 350 MB の空き容量が必要です。)	<ul style="list-style-type: none"> 不要なデータを消去するなどして内蔵メモリー（ユーザー領域）の空き容量を増やしてから、再度ファームウェアのダウンロードを実行してください。 空き容量を確認するには「カードと内蔵メモリーのデータを管理する」(P209) をお読みください。
電池残量不足のため実行できません。 外部電源をご使用ください。	<ul style="list-style-type: none"> 電池残量表示が少ないときは実行できない操作です。AC アダプターを接続して電池を十分に充電してから (P21) 操作してください。


故障かな!?

まず、下表でご確認ください。直らないときは、取扱説明書 基本操作編の「保証とアフターサービス」をお読みください。

**本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけないようにお気をつけください。
故障や誤動作の原因になります。**

基本の操作


こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない 操作できない 電源が切れない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機は内蔵されている電池があらかじめ充電されていないと、以下のような場合に、AC アダプターを接続してもすぐにはご使用いただけないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> – お買い上げ後、初めてご使用いただくとき – 電池が消耗したとき – 長期間使用しなかったとき その場合は、しばらく充電したあと、電源を入れてください。 ● クリップのようなものを使って [RESET] ボタン (P17) を押ししてください。(本機にカードが入っている場合は、カードを取り出してから押しください) <ul style="list-style-type: none"> → [RESET] ボタンを押しても直らない場合は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。
充電できない 充電しても電池持続時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> ● 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> → 電池の充電は周囲温度 5℃～35℃で行ってください。 ● 初めての充電や長時間使用しなかった後の充電では、電池持続時間が短くなることがあります。何回か使用すると本来の性能に戻ります。 ● 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。電池の交換は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。 ● お使いのカードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製カードでお試ください。
カードが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 標準のフォーマット機能などでカードをフォーマットしませんでしたか？ <ul style="list-style-type: none"> → 本機でフォーマットしてください。(P210) ● 内蔵メモリーの空き容量が少なくなっていないですか？ <ul style="list-style-type: none"> → 不要なファイルを削除してから、再度カードを入れてください。 ● 内蔵メモリーのルートディレクトリーに「sdcard_disk0」という名前のフォルダーがありませんか？ <ul style="list-style-type: none"> → 「sdcard_disk0」フォルダーの名前を変更してから、再度カードを入れてください。 ● 当社製カードを本機に入れてお試ください。


次のページに続く 

基本の操作（続き）








こんなときは	ここを確かめてください
本体が熱い	● 使用中や充電中は多少熱くなりますが異常ではありません。
タップしたものと違うものが選択される	● 使用していくうちにタップした位置にずれが生じることがあります。タッチパネル調整を行ってください。(P218)
アプリケーションが起動できない 動作が不安定になる	● 一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。(P23) ● 内蔵メモリー（システム領域）の空き容量が少なくなっていないですか？ → 不要なアプリケーションを消去してください。 アプリケーションによっては、内蔵メモリーのシステム領域からユーザー領域へ移動させることもできます。(P204)
画面が勝手に消灯する	● 自動消灯時間が設定されていませんか？ → 「表示」の設定画面（P196）から、「画面消灯」の設定をご確認ください。
アプリケーションが正しく動作しない	● 本機の日付と時刻は正しく設定されていますか？（P217）

DLNA 対応機器と接続



こんなときは	ここを確かめてください
当社製レコーダー(DIGA)やテレビ(VIERA)と無線 LAN 接続できない	● 接続先の機器はお部屋ジャンプリンクに対応していますか？（P91） → お部屋ジャンプリンクに対応していない DLNA 対応機器と接続したい場合は、「  DLNA」をお使いください。(P102 ~ 103) ● 本機と接続先の機器は同一のルーターに接続されていますか？（P181） ● レコーダーおよびテレビ側でのお部屋ジャンプリンクの設定については、お使いの機器の取扱説明書をお読みください。
再生できない 転送できない	● 接続先の機器の動作状態（再生中、録画中、すでに別のネットワーク機能を使用中の場合など）によっては、本機でのコンテンツ再生やファイル転送ができない場合があります。 ● レコーダーの HDD 空き容量が不足していませんか？ → 転送時にデータ変換を行うため、HDD に空き容量が必要です。不要な録画番組を消去して空き容量を確保してください。
コンテンツの再生が途切れる	● 無線 LAN 接続で、他の DLNA 対応機器と本機との間でファイルを転送中ではありませんか？ → 複数の DLNA 対応機器と無線 LAN 接続して同時に使用すると、映像や音声途切れることがあります。本機は、1 台の DLNA 対応機器と接続してご使用ください。 ● 他のアプリケーションでダウンロードなどが行われていませんか？ → 再生に影響が出る場合は他のアプリケーションの動作を停止させてください。
本機内のファイルで、表示されないものがある	● 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P75）をご確認ください。

次のページに続く 

ワンセグ放送を見る・録る



こんなときは	ここを確かめてください
「  ワンセグ」を使っていないのに、ステータスバーにアイコンが表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ● 「 ワンセグ」を終了するときは、視聴画面で [] ボタンを押してください。(P44) ● [] ボタンを押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションに切り換えた場合、「 ワンセグ」は起動されたままになるため、ステータスバーにアイコンが残ります。
今まで見ていたチャンネルを受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の移動などによって電波の受信状態が変化したか、放送局側で送信周波数が変更された可能性があります。チャンネル設定をし直してください。(P59) <ul style="list-style-type: none"> － 設定方法は「チャンネルスキャン」を選んでください。 － 録画予約をしていた場合は再度予約し直してください。
録画ができていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下の場合には録画ができない、もしくは正しく録画がされません。 <ul style="list-style-type: none"> － 電池残量表示が「」になっているときや、電池残量がなくなった場合 － 内蔵メモリまたはカードの空き容量がなくなった場合 － 電波状況が悪い場合 － 番組の開始時刻が変更された場合 － 時計が正しく設定されていない場合
予約録画した番組の最後の部分が録画されていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じ場合は、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。
カードにビデオファイルを 99 番組まで録画することができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 他機器やパソコンでビデオファイルの消去やカードのフォーマットをしていませんか？ → 本機でフォーマットしてください。(P210)
録画した番組が正常に再生されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画中に電波状況が悪くなると、画面が乱れた状態で録画されます。 ● 電波状況が悪く放送を受信できない時間があつた場合、その間は録画されないため、再生するとその部分をとび越して再生されます。
視聴中に他のアプリケーションの音が混ざって再生される	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数のアプリケーション同時に使用している場合に音が混ざることがあります。この場合、いったん「 ワンセグ」を終了させてから、バックグラウンドで音楽などを再生しているアプリケーションを停止させてください。

FM ラジオを聴く

こんなときは	ここを確かめてください
FM ラジオの音にノイズが入る	<ul style="list-style-type: none"> ● 無線 LAN (P185) や Bluetooth® (P194) がオン、または「GPS 機能を使用」(P197) のチェックが入っていませんか？ → 無線 LAN や Bluetooth®, または GPS などの電波が FM ラジオのノイズの原因になる場合があります。 ● 「 カメラ」を起動していませんか？ (P168) → 「 カメラ」を起動していると FM ラジオの音にノイズが入る場合があります。 ● ステレオインサイドホンを接続していますか？ (P63) → ステレオインサイドホンのコードは FM ラジオのアンテナを兼ねています。FM ラジオを聴く場合はステレオインサイドホンを接続してください。

次のページに続く 

無線 LAN 接続

こんなときは	ここを確かめてください
無線 LAN に接続できない 電波が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 「Wi-Fi」 がオフになっていませんか？ → 設定をオンにしてください。(P181) ● 「機内モード」 がオンになっていませんか？ → 設定をオフにしてください。(P185) ● 無線 LAN ネットワークの通信圏外ではありませんか？ → 電波強度を確認し (P35)、通信圏内でご使用ください。 ● 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) により接続方式やセキュリティの設定方法が異なります。 → 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) の取扱説明書をお読みになるか、設定した管理者にご確認ください。 ● 当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダーとテレビなど DLNA 対応機器どうしを無線 LAN 5 GHz 帯で接続中ではありませんか？ → 5 GHz/2.4 GHz 同時使用できる無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) を使用しているかご確認ください。対応していない場合は本機と同時使用できません。 ● 2.4 GHz 帯の周波数を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器を近くで使用中でありませんか？ → 同時に使用された場合、電波が途切れることがあります。機器から離してご使用ください。 ● 電波が途切れる場合は、無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) の置き場所や角度を変えると電波状態が良くなる場合があります。 ● 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) のネットワーク SSID が非通知設定の場合、自動接続できない場合があります。下記をお試しください。 → 一度 Wi-Fi オフにしてから、再度 Wi-Fi オンにしてください。(P181) → または無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) のネットワーク SSID の非通知設定を解除してお使いください。
接続したい無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) が検出されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波状況により無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) が見つからない場合があります。 → 「スキャン」 を行ってください。(P183) ● 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) のネットワーク SSID が非通知に設定されていませんか？ → ネットワーク SSID が非通知に設定されている場合は、「手で接続する」 (P184) の手順に従って設定してください。
「WPS 設定」を実行したが接続されない	<ul style="list-style-type: none"> ● ご使用の無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) によっては、再起動し、ご使用いただけるまでに時間がかかる場合があります。
本機の画面に無線 LAN 接続中の電波状態 ( または ) が表示されているが、インターネットに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ワイヤレスネットワーク構成機器 (アクセスポイント、ルーター、ハブなど) との接続や設定は正しくされていますか？ → ネットワーク管理者に確認してください。 ● 接続先サーバーの状況などにより接続できないことがあります。 → しばらくしてから接続し直してください。




次のページに続く



写真を見る


こんなときは	ここを確かめてください
写真の表示画質が粗い	<ul style="list-style-type: none"> 一部のアプリケーションでは、サムネイルの拡大画像を一時的に表示したあとで主画像のデータを読み込みます。このため、一覧画面から写真を選んだときや、表示中の画像を切り換えたとき、一時的に粗い画質で表示されることがあります。
パソコンから転送した写真の日付表示が撮影日と異なる	<ul style="list-style-type: none"> Exif ※に対応していない写真の場合、ファイルの更新日が表示されます。 ※ Exif：一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された、撮影情報などの付帯情報を追加することができる写真用のファイルフォーマット

ビデオを見る / 音楽を聴く

こんなときは	ここを確かめてください
ファイルが表示されない 正しく再生されない	<ul style="list-style-type: none"> 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P75）をご確認ください。
ビデオや音楽の再生が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> バックグラウンドで録画や転送などの処理が行われている場合、再生が途切れたり正常に再生できない場合があります。録画や転送が終了してから再生してください。 Wi-Fi やネットワークの通信速度が低下すると、「 YouTube」、「 お部屋ジャンプリンク」、「 DLNA」での動画再生が途切れることがあります。
ビデオの再生が停止する	<ul style="list-style-type: none"> 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P75）をご確認ください。 ワンセグの予約録画や、DLNA 対応機器からのファイル転送が行われていませんか？ → 録画先や転送先と同じメモリー内の録画番組は、再生や編集ができません。
1 曲目から順番に再生しない	<ul style="list-style-type: none"> ランダム再生が設定されていませんか？（P86）
アルバム名や曲名など、音楽の情報が更新されない	<ul style="list-style-type: none"> 音楽ファイルのアーティスト名、アルバム名、曲名などの情報をパソコンで編集しても、本機で更新されない場合があります。この場合、変更したファイルが含まれるフォルダーの名前を変更してみてください。変更したフォルダー以下のすべてのファイルの情報が更新されます。（「DCIM」、「SD_VIDEO」のフォルダー名は変更しないでください。本機や他の機器で正しく認識できなくなります。）

インターネットを楽しむ

こんなときは	ここを確かめてください
YouTube 動画の再生が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> コンテンツ再生の解像度の設定を下げることによって、再生が途切れなくなることがあります。 → 再生が途切れるときは、コンテンツ再生中に画面上の「HD」をタップするなどして、コンテンツの解像度を下げてください。

次のページに続く 

パソコンと接続する

こんなときは	ここを確かめてください
パソコンが本機を認識しない	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンの電源は入っていますか？ ● 本機の電源は入っていますか？（P23） ● 本機の画面で「USB ストレージを ON にする」を選びましたか？（P76） ● 一度、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。（P76） ● 本機と接続するパソコンの USB 端子を変更してください。
本機内のカードがパソコン側で表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンから本機内のカードを参照することはできません。カードにデータを転送したいときは、パソコンに内蔵または外付けのカードリーダーをお使いください。






その他

こんなときは	ここを確かめてください
「  DIGA remote」、 「  VIERA remote」、 「  Remote 2012」で 操作したい当社製機器が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作したい機器はそれぞれのアプリケーションに対応していますか？ → 対応機器については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/ ● 本機と操作したい機器は同じネットワークに接続されていますか？（P181） → 設定方法についてはそれぞれの機器の取扱説明書をお読みください。
「  VIERA remote」で ゲームパッドなどの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機のタッチパネルの性質上、複数点を同時にタッチする操作などが正常に動作しない場合があります。
アプリケーションでカードにデータを保存したが、見当たらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「 Play ストア」などから追加したアプリケーションの場合、データの保存先が「SD カード」と表示されていても、本機では内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されることがあります。
本機にカードを入れると、内蔵メモリーの容量が減ったり、カメラ撮影などの操作で「内蔵メモリーに空き容量がありません」と表示されたりする	<ul style="list-style-type: none"> ● カードに大量の JPEG ファイルが保存されていませんか？ → 本機では「 ギャラリー」の描画性能向上のため、JPEG ファイルが保存されたカードを本機に入れると、本機の内蔵メモリーにサムネイル（縮小画像）のデータが作成されます。内蔵メモリーへのデータ保存に支障がある場合は、以下のいずれかをお試しください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ カードを抜いて操作する ・ JPEG ファイルを複数のカードに分けて保存する
アプリケーションの画面やメッセージの中に「電話」という言葉が出てくる	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部のアプリケーションは携帯電話での使用を想定して開発されているため、「電話」などの文言が表示される場合があります。「本機」に読み替えてお使いください。
通話機能を持つアプリケーションでスピーカーを使用すると、音が途切れたり雑音が生じるなどして正常に通話できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 通話機能を持つアプリケーションでスピーカーを使用すると、エコーなどの影響により正常に通話できない場合があります。 → アプリケーションを最新版にしても改善されない場合は、ステレオインサイドホンをご使用ください。
ステレオインサイドホン（付属）を抜くと、コンテンツの再生が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ● アプリケーションによっては、コンテンツの再生中にステレオインサイドホンを抜くと、再生が自動的に一時停止することがあります。 → 画面を操作して再生を再開してください。

次のページに続く




GPS

こんなときは	ここを確かめてください
測位できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「GPS 機能を使用」 のチェックが外れていませんか？ → 「GPS 機能を使用」 にチェックを入れてください (P197) ● 森の中、ビル近くや谷間、高圧電線の近くなどでは、GPS 衛星からの電波が正しく受信できないことがあります。 → 屋外の空の開けた場所で本機を上空に向け、しばらく静止した状態で使用することをお勧めします。
測位に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ● GPS 衛星からの電波が受信しにくい環境では、測位に時間がかかります。 ● アプリケーション起動後、最初に測位するときは電波の受信状態が良くても、測位成功までに数分かかる場合があります。 ● 「 全国地図」、「 コンパス」、「 GPS 情報」など、GPS を使用するアプリケーションによっては、画面消灯時に GPS 測位が中断されることがあります。その場合は、「画面消灯」(P196)を一時的に「10 分」以上に設定してお使いください。ただし、電池持続時間が短くなりますので、GPS 測位完了後は元の設定に戻すことをお勧めします。(「 山歩きパートナー」の山歩き記録中、「 Sky Shot 2 Single!」起動中は、画面消灯時も GPS 測位が継続されますので、上記操作は不要です)

山歩きパートナー

こんなときは	ここを確かめてください
<p>購入した山歩きガイドデータが利用できない</p> <p>購入した山歩きガイドデータがインストールできない</p> <p>「購入済データ一覧」に購入した山歩きガイドデータが表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 山歩きガイドデータを本機で利用するためには、山歩きガイドデータの購入に続いて、山歩きガイドデータのダウンロード / インストールまでを完了させる必要があります。 → 手順の詳細については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/
「UN-MT300 山歩きガイドデータの購入 / ダウンロード / インストール手順」を実施したが、山歩きパートナーを起動させてもインストール確認画面が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 山歩きガイドデータのダウンロード / インストール途中で、電源を切ったり他のアプリケーションを起動した場合、山歩きガイドデータのインストールまで正しく完了しない場合があります。 → 手順の詳細については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/

Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴するのに利用料金はかかるか？	本機での地上デジタル放送（ワンセグ）の視聴については、従来のアナログ放送と同様、NHKの受信料以外の利用料金はかかりません。（2012年5月現在）詳しくは下記ホームページをご覧ください。 社団法人 デジタル放送推進協会 http://www.dpa.or.jp
どの機器で録画した番組を再生できるか？ レコーダーなどの他機で録画した番組を本機で再生できるか？	当社製テレビやレコーダーで録画した録画番組を再生できますが、対応していないものもあります。 ☞「持ち出し番組対応機器」（P74） ☞「お部屋ジャンプリンク対応機器」（P91）
どんなカードが使えるか？	☞「microSD カードについて」（P236）
どんなビデオファイル、音楽を再生できるか？	☞「本機で再生できるファイル形式」（P75）
製造番号はどこにあるか？	カードふたを開けたところに記載されています。（P17）
外出先でも無線 LAN が使えるか？	公衆無線 LAN サービスを利用してインターネットを利用できます。ご利用の際に料金がかかる場合やログインIDとパスワードの入力が必要な場合があります。
お部屋ジャンプリンク対応レコーダーと無線接続してカードに転送した録画番組を他機で再生できるか？	対応機器については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/
DIGA（当社製レコーダー）を持っているが、お部屋ジャンプリンクは使用できるか？	本機でお部屋ジャンプリンクを使用できるのは、2011年2月発売以降の当社製レコーダーのみとなります。 ☞「お部屋ジャンプリンク対応機器」（P91） 「持ち出し番組対応機器」（P74）をお使いの場合は、カードを利用してレコーダーで録画した番組を本機で再生できます。
ショッピングサイトなどの SSL（Secure Socket Layer）の通信は利用できるか？	本機は SSL 通信可能です。 ショッピングサイトのご利用方法については、各ショッピングサイトのご案内をご確認ください。
山歩きガイドデータをパソコンで購入できるか？	山歩きガイドデータを購入 / ダウンロード / インストールする場合は本機の「  山歩きパートナー」から実施してください。山歩きガイドデータの購入 / ダウンロード / インストール手順の詳細については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/ すでにパソコンで購入した山歩きガイドデータを、本機にダウンロード / インストールする場合は、サポートサイトの「山歩きガイドデータの購入履歴確認、購入済み山歩きガイドデータの再ダウンロード / 再インストール手順」に従って実施してください。
山歩きガイドデータを購入する方法は？	山歩きガイドデータの購入 / ダウンロード / インストール手順の詳細については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/
購入した山歩きガイドデータを再インストールする方法は？ 山歩きガイドデータのダウンロード / インストールを途中で中断した場合に、再開する方法は？	山歩きガイドデータの購入履歴確認、購入済み山歩きガイドデータの再ダウンロード / 再インストール手順の詳細については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/
本機が故障や交換をしたときに、購入した山歩きガイドデータはどうなるか？	パナセンスカスタマーセンター(03-5781-4061)にお問い合わせください。

耐衝撃性能について

本機は MIL-STD 810F Method 516.5-Shock ※に基づいた当社の試験（厚さ 3 cm の合板上で 1.2 m の高さからの落下試験）をクリアしています。

※ MIL-STD 810F Method 516.5-Shock とは、米国国防省の試験法規格で、落下高さ 122 cm、落下方向 26 方向（8 角、12 稜、6 面）の落下試験を 5 台のセットを用いて、5 台以内に、26 方向落下をクリアすることと規定されています。（試験途中で不具合が生じた場合は、新たなセットを用いて合計 5 台以内に落下方向試験をクリアすること）

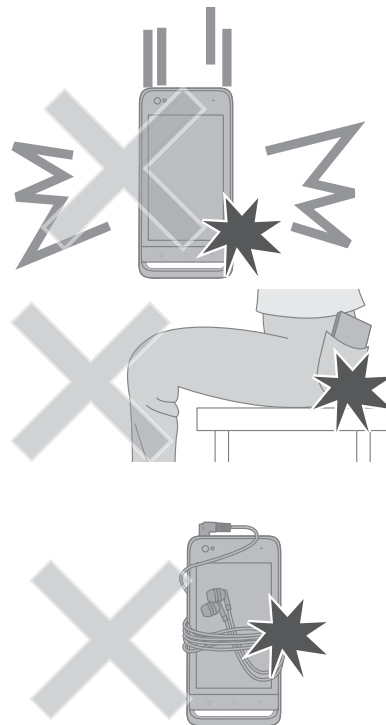
当社試験法は、上記 MIL-STD 810F Method 516.5-Shock に基づいて、落下高さ 1.2 m とし、厚さ 3 cm の合板上へ落下させる試験をクリアしています。（落下衝撃部分の塗装剥離・変形などの外観変化は不問とします）

すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

使用上のお願い

本機について

- **本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。**
また、**本機に強い圧力をかけないでください。**
強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
 - － 本機を入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、本機に衝撃が加わりますのでお気をつけください。
 - － ズボンのポケットに入れたまま座らないでください。
 - － ステレオインサイドホンを本機に巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えないでください。液晶モニターの破損につながります。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しないでください。**
- **IH クッキングヒーターの上に置かないでください。**
本機や IH クッキングヒーターが故障する原因になります。
- **本機を改造しないでください。**
改造が施された機器は故障修理をお断りする場合があります。



お手入れ

本機の電源を切ってから、乾いた柔らかい布でふいてください。AC アダプターをご使用の場合は AC アダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

次のページに続く

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。
- 液晶モニターのお手入れは、乾いた柔らかい布（眼鏡ふきなど）でふいてください。強くこすると液晶モニターに傷が付くことがありますのでお気をつけください。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99%以上の高精度管理をしておりますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。これらの点は、内蔵メモリーやカードの映像には記録されませんのでご安心ください。

内蔵電池について

充電環境

充電は周囲温度 5℃～35℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。

上手にお使いになるには

以下の使い方をするにより、電池寿命（充電回数）が長持ちします。

- 「エコ充電設定」を「エコ充電」にして充電する。（P201）
- 長期間使用しない場合は、定期的に（約1か月に一度）充電する。

個人情報について

メールなどを使用したり、連絡先を登録すると本機内に個人情報が記録されます。

本機を修理依頼または譲渡 / 廃棄されるときは、個人情報保護のため内蔵メモリーのデータを「完全消去」（P210）で消去し、「データの初期化」（P208）を行ってください。

免責事項

個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。

個人情報を含む情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

次のページに続く

AC アダプターについて

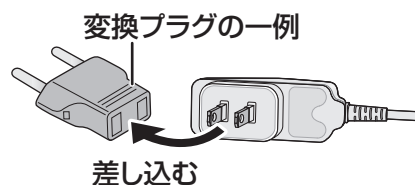
機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

- 必ず、付属の AC アダプターをお使いください。
- 使用後は、必ず AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約 0.05 W の電力を消費しています）
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

AC アダプターを海外で使用するには

AC アダプターは、電源電圧（100 V ～ 240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがあります。

国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。



充電のしかたは、国内と同じです。AC アダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

- ご使用にならないときは変換プラグを AC コンセントから外してください。

次のページに続く

microSD カードについて

カードを高温になるところや直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない

また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- カードが破壊されるおそれがあります。また、カードの内容が破壊されたり、消失するおそれがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときはケースや収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

メモリーカードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。

廃棄 / 譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

本機で使用できるカード（2012 年 5 月現在）

microSD カード	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
microSDHC カード	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの

- 本機は microSDHC 対応機器（microSD カード / microSDHC カードに対応した機器）です。microSDHC カードを他の機器で使う場合は、メモリーカードに対応しているか確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 4 GB 以上 32 GB 以下のカードは microSDHC ロゴのある (SD 規格準拠) カードのみ使用できます。
- カードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製のカードをお使いになることをお勧めします。
- カードのスピードクラス（連続的な書き込みに関する速度規格）に関係なく、上記のカードを使用できます。

次のページに続く 

本機廃棄時の電池の取り出し方

ご使用済み製品の廃棄の際は、本機の内蔵メモリーのデータを「完全消去」(P210)で消去し、「データの初期化」(P208)を行ってください。データを完全に消去したあと、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

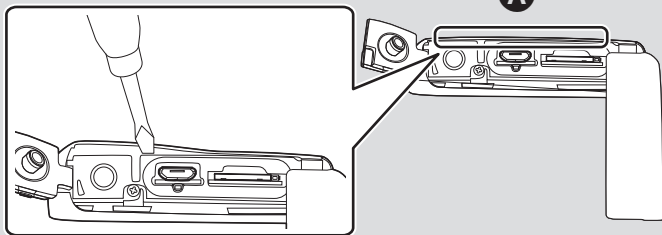
製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

●この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

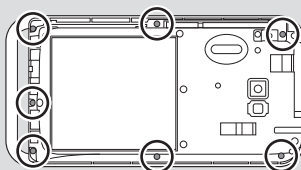
- 電池を使いきってから分解してください。
- ドライバー（市販品）を使い、以下の手順で分解してください。
- 上手に取り出せない場合、「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

1 カードふた / 端子ふたを開ける

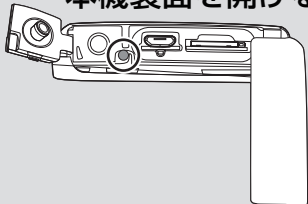
2 ①のすき間にマイナスドライバーなどを入れて、カバーをこじあける



3 ねじを外す（7本）

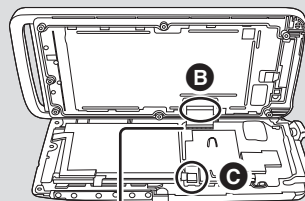


4 ねじを外し（1本）、本機裏面を開ける



5 コネクターを持ち上げて外す

- 外れにくい場合は、②を引っ張って外してください。

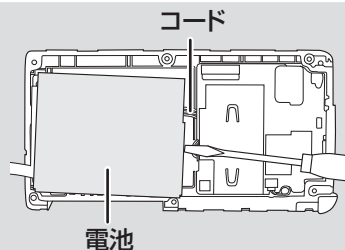


コネクター

6 ③を外す

7 電池を取り外す

- ① マイナスドライバーなどを使い電池を持ち上げる
※電池は両面テープで固定されています。
- ② コードを引き抜く



分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

仕様

電源	DC 3.7 V (内蔵電池使用時) / DC 5 V、750 mA (AC アダプター使用時)
消費電力	1.85 W

充電時間 (周囲温度 25 °C で充電時)		通常充電：約 3 時間 30 分 エコ充電：約 3 時間 30 分 ● 充電は周囲温度 5 °C ～ 35 °C で行ってください。
推奨動作温度		0 °C ～ 40 °C
液晶ディスプレイ (アスペクト比 9:15)		4.0V 型 (V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です) 画素数：水平 480 × 垂直 800 画面寸法：幅 53.2 mm、高さ 88.8 mm、対角 103.5 mm
スピーカー		280 mW (8 Ω)
入出力端子	インサイドホン端子	φ3.5 mm ステレオミニジャック / 1.4 mW + 1.4 mW (付属ステレオインサイドホン 32 Ω 使用時)
	USB 端子	microUSB / USB2.0 (High Speed)
外形寸法	本体寸法	幅 68.0 mm × 高さ 138.0 mm × 奥行 13.5 mm (突起部除く)
	最大外形寸法	幅 68.0 mm × 高さ 138.0 mm × 奥行 17.3 mm (JEITA)
本体質量		約 168 g
防水		保護等級：IPX6/IPX7 相当
耐衝撃仕様		高さ 1.2 m から、厚さ 3 cm の合板上への落下試験をクリア
対応記録メディア		microSD メモリーカード (64 MB ～ 2 GB) microSDHC メモリーカード (4 GB ～ 32 GB)
プラットフォーム		Android 2.3
CPU		APQ8055 1 GHz
システムメモリー		512 MB
内蔵メモリー		8 GB (うちユーザー使用可能領域：約 2.7 GB)
無線 LAN	規格	IEEE802.11b/g/n 準拠
	伝送方式	OFDM 方式、DSSS 方式
	周波数範囲/チャンネル	2.412 GHz ～ 2.472 GHz / 1 ～ 13 ch
	データ転送速度(規格値※ ¹)	IEEE802.11b/g/n: 最大 11 Mbps/最大 54 Mbps/最大 65 Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	セキュリティ	WPA™ / WPA2™ (暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK) WEP (64 bit / 128 bit)
Bluetooth®		Bluetooth® Ver.2.1+EDR 対応プロファイル：A2DP、AVRCP、OPP、SPP

[次のページに続く](#)

GPS		受信周波数：1575.42 MHz (C/A コード)
センサー		加速度センサー、照度センサー、地磁気センサー
内蔵カメラ	フロント	約 30 万画素 / 固定焦点 静止画：640 × 480、320 × 240、176 × 144 動画：640 × 480、352 × 288、320 × 240、 176 × 144 / 30 fps
	バック	約 200 万画素 / 固定焦点 静止画：1600 × 1200、800 × 600、640 × 480、 352 × 288、176 × 144 動画：640 × 480、352 × 288、320 × 240、 176 × 144 / 30 fps
内蔵マイク		モノラル
ポインティングデバイス		タッチパネル / 感圧式 (2 点)
テレビ	受信チャンネル	地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス (ワンセグ) UHF13 ch ~ 62 ch (データ放送対応、緊急警報放送受信非対応)
	録画ファイル形式 / 画質	SD VIDEO 規格 (ISDB-T Mobile Video Profile) 準拠 320 × 240 15 fps(412 kbps)
	最大連続録画時間	8 時間 (AC アダプター使用時)
	最大録画番組数	カード:容量にかかわらず 1 枚あたり 99 番組 / 内蔵メモリー:99 番組
	予約録画番組数	最大 32 番組
	内蔵メモリー録画可能時間	約 11 時間
ビデオ※2	コーデック	H.264 (High Profile level 3.1)、 MPEG-4 (Simple Profile level 6)、WMV
	画角	最大 1280 × 720
	ビットレート	最大 6 Mbps
	SD Video	H.264/ISDB-T Mobile Video Profile (CPRM 対応)
写真※2	再生可能ファイル形式	JPEGベースライン方式/プログレッシブ方式、DCF準拠、Exif2.2準拠
山歩きパートナー 記録ファイル形式		GPX, KML
FM ラジオ	受信周波数	76.0 ~ 90.0 MHz
	出力	ステレオ (HP) / モノラル (SP)
音楽※2	サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
	伸張方式	AAC、AAC+、enhanced AAC+、MP3、WMA
	チャンネル数	2 ch、ステレオ
	再生可能ファイル形式	3GP、MP4、M4A、MP3、WMA

※1 理論上の速度であり、ご使用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。

※2 記載の条件を満たす場合でも、ファイルによっては正常に再生できないことがあります。

また、アプリケーションによっても対応形式が異なります。詳しくは 75 ページをお読みください。

[次のページに続く](#)

電池持続時間

	明るさ：最小	明るさ：最大
ワンセグ視聴	約 6 時間	約 3 時間 30 分
ワンセグ録画	約 5 時間 30 分	約 3 時間
ビデオプレーヤー	約 8 時間	約 4 時間 30 分
お部屋ジャンプリンク	約 6 時間	約 3 時間 30 分
カメラ	約 6 時間	約 3 時間 30 分
FM ラジオ	約 30 時間（画面消灯時）	
音楽プレーヤー	約 38 時間（画面消灯時）	
山歩きパートナー （ログ記録時）	約 12 時間（画面消灯時）	

最小



最大

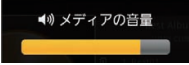
- 画面の明るさを設定するには 196 ページをお読みください。
- 上記時間は、通常充電で充電した場合です。エコ充電で充電した場合の電池持続時間は、通常充電時の約 90 % の時間となります。

電池持続時間測定条件

ワンセグ視聴	放送波受信
ワンセグ録画	視聴中の番組を録画時 録画先：内蔵メモリー
ビデオプレーヤー	再生ファイル保存先：内蔵メモリー 再生ファイル形式：ワンセグビデオ（SD-VIDEO）
お部屋ジャンプリンク	DIGA 連携
カメラ	録画先：内蔵メモリー 連続録画時間（動画） フロントカメラ
FM ラジオ	放送波受信 画面消灯
音楽プレーヤー	画面消灯 再生ファイル保存先：内蔵メモリー 再生ファイルの形式：MP3 96 kbps
山歩きパートナー	画面消灯（ただし 15 分に一度、1 分間画面表示） 位置情報連続記録中 軌跡の保存間隔：25 m

次のページに続く



共通設定	イコライザー：フラット 反響音を抑える：オフ 小声を大きくする：オン 付属ステレオインサイドホン使用 音量位置： 
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

AC アダプター

入力	AC 100 V – 240 V、50/60 Hz、25 VA
出力	DC 5 V 1.2 A

リチウムイオン充電式電池（内蔵）

電圧 / 容量（最小）	DC 3.7 V / 1500 mAh
-------------	---------------------

内蔵メモリーへの録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出※³）

約 11 時間

カードへの録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出※³）

カード容量	録画可能時間	カード容量	録画可能時間
128 MB	約 41 分	6 GB	約 32 時間 25 分
256 MB	約 1 時間 20 分	8 GB	約 43 時間 24 分
512 MB	約 2 時間 39 分	12 GB	約 65 時間 28 分
1 GB	約 5 時間 20 分	16 GB	約 87 時間 20 分
2 GB	約 10 時間 51 分	24 GB	約 126 時間 49 分
4 GB	約 21 時間 19 分	32 GB	約 175 時間 12 分

- カードにデータが入っている場合は、録画時間は短くなります。

※ 3 放送局から送信されるビットレート（単位時間当たりの情報量）は、放送局や番組によって異なります。
 ここでは、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を示しています。
 このため、情報量の少ない番組を録画する場合は、録画可能時間よりも長く録画できます。

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機では、フォントデータの制限により表示できない文字があります。
 （表示できない文字は「□」と表示されます）

著作権 / 商標について

- あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。
- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance” の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは、“Wi-Fi Alliance” の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2” は “Wi-Fi Alliance” の商標または登録商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- Contains Adobe® Flash® Player and Reader® technology by Adobe Systems Incorporated. Contains Adobe® Flash® Player and Adobe® Reader® software under license from Adobe Systems Incorporated, Copyright ©1995-2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Flash and Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
 - ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
 - ・ ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。
- スイングチェッカー plus は株式会社エイ・シー・ティのアプリケーションです。
- Sky Shot は Sonostar Inc. の登録商標です。
- ゴルフダイジェスト・アプリは株式会社ゴルフダイジェスト社の登録商標です。
- パーゴルフは株式会社パーゴルフの登録商標です。
- ゴルフダイジェスト・オンライン、GDO および GDO ロゴは株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインの商標または登録商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名、ロゴなどは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では ™、® マークは一部明記していません。

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニックにより、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3) The Independent JPEG Group が開発したソフトウェア
- (4) Freetype Project が開発したソフトウェア
- (5) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2) に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (6) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL v2.1) に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (7) GPL v2、LGPL v2.1 以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ以下の GPL v2/LGPL v2.1 所定の条件をご参照ください。

GPL v2: <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

LGPL v2.1: <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。これらの著作権者の著作権表示については、ソースコードを記録した配布メディアをご参照ください。

これら GPL、LGPL の条件で利用許諾されるソフトウェア (GPL/LGPL ソフトウェア) は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも 3 年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいたすべての方に対して、ソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPL ソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

問い合わせ窓口: oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、上記の GPLv2/LGPL ソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/dmp/>

上記 (5)、(6) および (7) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ製品のホームの設定メニューから「機器情報」→「法的情報」→「オープンソースライセンス」で表示される所定の条件をご参照ください。

Adobe エンドユーザーライセンス契約

本製品には Adobe Systems Incorporated または Adobe Systems Software Ireland Limited (以下「Adobe」とする) から提供されている以下のソフトウェア (以下「本ソフトウェア」とする) が含まれています。

- Adobe Flash® Player
- Adobe Reader®

本ソフトウェアの全部または一部を使用した場合は、特に以下の制限を含む本契約上のすべての条件に同意したものと見なされます。

本契約にお客様が同意した場合、本契約はお客様、および本ソフトウェアを取得し、かつ自らの利益のために本ソフトウェアを使用する法人に対して強制力があります。

同意しない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。

お客様は本ソフトウェアを配布およびコピーすることはできません。

お客様は本ソフトウェアを修正、改変することはできません。

お客様は本ソフトウェアをリバースエンジニアリングしたり、逆コンパイルしたり、逆アセンブルしてはならず、本ソフトウェアのソースコードを解明しようと試みないものとします。

Adobe は、いかなる場合においても、損害、費用、派生損害、間接損害、付随的損害、特別損害、または利益の喪失につき、お客様に対して賠償する責を負わず、懲罰的損害賠償も行わないものとします。

当該損害の発生の可能性につき Adobe が認識していた場合においても同様とします。

上記の制限および排除は、お客様の居住法域の法律により認められる範囲において適用されます。

本契約に基づくまたは関連した Adobe の損害賠償責任の総額は、本ソフトウェアに対して支払われた金額があれば、その金額に制限されるものとします。

ただし、Adobe の過失または不法行為（詐欺）により生じた死亡または身体傷害に関して Adobe がお客様に負う責任は、本契約のいかなる規定によっても制限されません。

ソフトウェアのバージョンによってはアクセスできないコンテンツがあります。

さくいん

英数字・記号

Bluetooth® 193

DIGA (当社製レコーダー)

DIGA remote 31

DiMORA 31

MeMORA 31

お部屋ジャンプリンク 91

DiMORA 31

DLNA 102、103

FM 音声設定 72

MAC アドレス 185

MeMORA 31

VIERA (当社製テレビ)

VIERA remote 32

お部屋ジャンプリンク 91

Wi-Fi 181

Wi-Fi ネットワークを追加 184

あ行

アプリケーション一覧 31

一覧画面 / リスト画面

音楽リスト 88

かんたん転送登録一覧 114

チャンネル一覧 59

転送一覧 113

予約一覧 56

ウィジェット 188

エコ充電設定 201

お手入れ 233

お部屋ジャンプリンク 91

か行

カード 18、236

壁紙 186

コピーする

取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) 220

文字 39、151

さ行

再生する (見る・聴く)

FM ラジオ 63

YouTube 156

音楽 85

ビデオ 79

ワンセグテレビ 44

字幕 61、81

消去する

ウィジェット / フォルダー /

ショートカットアイコン 189

閲覧履歴 (ブラウザ) 155

音楽 90

ビデオ 84

文字 37

ユーザー辞書 213

連絡先 166

録画予約 56

スタンバイ状態 23

ステータスバー 34

製造番号 17

次のページに続く

た行

タップ.....	24
チャプターマーク	82
チャンネル設定	59

転送する

DLNA 対応機器から.....	110
かんたん転送	114
パソコンから	76
動作表示ランプ	17、21
ドラッグ.....	25

な行

ネットワークの通知	185
-----------------	-----

は行

番組表.....	46
ピンチアウト / ピンチイン	25
フォーマット	210
ブラウザ.....	148
フリック.....	25
ホーム画面.....	27
ホーム設定.....	187

や行

山歩き	119
ユーザー辞書	213

予約録画

日時を指定して予約	52
番組表から予約.....	51

ら行

ランチャー画面.....	29
--------------	----

リスト画面 / 一覧画面

音楽リスト	88
かんたん転送登録一覧	114
チャンネル一覧.....	59
転送一覧	113
予約一覧	56
リピート再生	86
レジューム機能.....	82
録画可能時間の目安	241
録画先設定	61

わ行

ワンセグ	41
------------	----

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2012

F0512SB5082